# 原子力に関する世論調査 (2023 年度) 調査結果

## I 章 回答者の属性

## 調査概要

<2023 年 10 月 訪問留置調査>

■調査地域 全国

■調査対象者 15~79 歳男女個人

■サンプリング 住宅地図データベースから世帯を抽出し、個人を割当

■標本数の配分 200 地点(1 地点 6 サンプル)を地域・市郡規模別の各層に比例配分

■調査方法 訪問留置調査

■サンプル数 1,200 人

■実査期間 2023年9月30日(土)~10月13日(金)

## 回答者の属性

■性別	男性	595 人	(49.6%)
	女性	605 人	(50.4%)
■年代	24 歳以下	159 人	(13.3%)
	25~44 歳	326 人	(27.2%)
	45~64 歳	417 人	(34.8%)
	65 歳以上	298 人	(24.8%)
■地域	北海道·東北	132 人	(11.0%)
	関東	450 人	(37.5%)
	中部·北陸	186 人	(15.5%)
	近畿	192 人	(16.0%)
	中国·四国·九州	240 人	(20.0%)

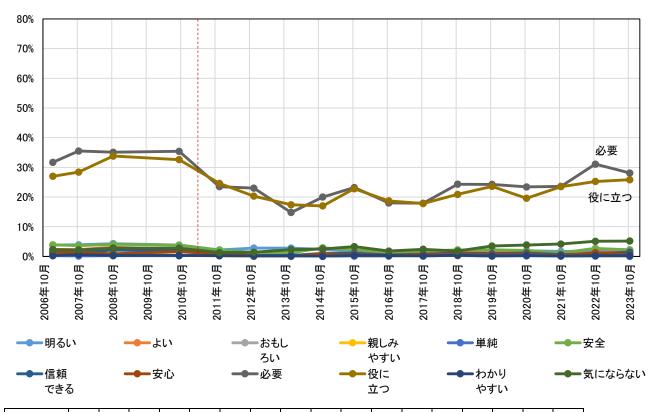
<sup>※</sup> 関東: 茨城·栃木·群馬·埼玉·千葉·東京·神奈川·山梨·長野 中部·北陸: 新潟·富山·石川·福井·岐阜·静岡·愛知·三重

Ⅱ章 原子力・放射線に対するイメージ

#### ●原子力に対するイメージ

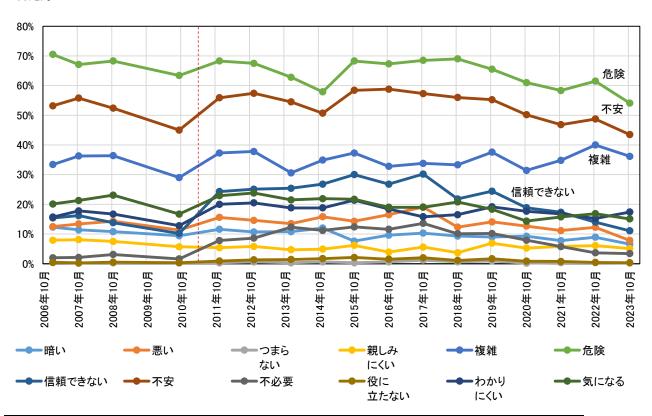
- 「原子力」という言葉から思い浮かぶイメージについて、全体として肯定的なイメージより否定的なイメージの選択率が大幅に高く、「危険」54.1%、「不安」43.5%、「複雑」36.2%が特に高い。一方、肯定的なイメージでは、「必要」28.1%、「役に立つ」25.8%という回答がやや多く、他の項目の選択率はきわめて低い。
- 〔近年の推移〕今回、「危険」「不安」という否定的イメージが減少した。ともに調査開始以来の最低ポイントとなっている。「信頼できない」も徐々に減少し、東日本大震災の前と同程度の水準。一方、「必要」「役に立つ」は 2018 年度から安定的に推移。
- 問1 あなたは「原子力」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

#### <肯定的イメージ>



	07年	07年	08年	10 年	11 年	12年	13年	14 年	15 年	16 年	17年	18年	19 年	20 年	21年	22 年	23 年
	1月	10月	10月	9月	11月	11月	12月	11月	10 月	10月	10 月						
明るい	3.8	3.9	4.3	3.8	2.2	2.8	2.8	2.4	1.6	1.3	0.8	1.4	1.1	1.9	1.7	1.8	1.7
よい	2.4	2.3	3.1	2.4	1.3	0.9	0.3	1.1	0.9	1.5	0.9	1.8	2.2	1.6	1.2	2.7	1.5
おもしろい	0.6	0.6	0.8	0.3	0.6	0.6	0.5	0.3	0.6	0.4	0.2	0.3	0.4	0.5	0.4	0.4	0.8
親しみやすい	0.3	0.6	0.7	0.3	0.2	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2
単純	0.2	0.1	0.2	0.2	0.7	0.2	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.0
安全	3.9	3.6	4.1	3.8	2.1	1.4	1.2	2.9	2.2	1.5	1.8	2.2	2.3	2.0	1.2	2.7	2.3
信頼できる	1.4	1.4	2.1	1.8	0.8	0.3	0.3	0.9	1.1	0.5	0.8	1.1	0.9	1.2	0.6	1.0	1.4
安心	1.4	1.3	0.9	1.6	0.8	0.2	0.1	0.7	0.6	0.4	0.6	0.8	0.7	0.8	0.3	1.3	0.6
必要	31.7	35.5	35.1	35.4	23.5	23.0	14.8	20.0	23.2	18.0	17.9	24.3	24.3	23.4	23.6	31.1	28.1
役に立つ	27.0	28.4	33.8	32.6	24.6	20.3	17.4	17.0	22.8	18.7	17.8	20.9	23.6	19.6	23.5	25.3	25.8
わかりやすい	0.3	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2	0.0	0.3	0.3	0.1	0.4	0.2	0.3	0.1	0.3	0.3
気にならない	2.3	2.2	2.8	2.8	1.3	1.4	2.3	2.5	3.3	1.8	2.4	1.8	3.5	3.8	4.2	5.1	5.2

#### <否定的イメージ>



	07年	07 年	08年	10 年	11 年	12 年	13 年	14 年	15 年	16 年	17 年	18年	19 年	20 年	21 年	22年	23 年
	1月	10 月	10月	9月	11月	11月	12月	11月	10月	10 月							
暗い	12.3	11.4	10.8	9.4	11.6	10.7	10.8	12.0	7.6	9.6	10.3	9.3	9.0	9.3	7.8	8.9	6.6
悪い	12.5	13.4	14.3	11.3	15.6	14.6	13.5	15.8	14.3	16.5	19.1	12.3	14.1	12.7	11.2	12.3	7.8
つまらない	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.3	0.6	0.3	0.6	1.2	0.6	0.9	0.2	0.3	0.3	0.3
親しみにくい	7.9	8.1	7.5	5.7	5.4	5.8	4.7	4.9	6.2	3.9	5.6	3.7	6.9	5.3	5.8	6.1	5.1
複雑	33.4	36.3	36.4	29.0	37.3	37.8	30.6	34.9	37.3	32.8	33.8	33.3	37.6	31.4	34.8	40.0	36.2
危険	70.5	67.1	68.3	63.4	68.3	67.5	62.8	57.9	68.3	67.3	68.5	69.0	65.5	61.0	58.3	61.5	54.1
信頼できない	15.4	16.2	13.8	10.2	24.3	25.1	25.4	26.8	30.0	26.8	30.2	21.8	24.4	18.8	17.3	14.0	11.1
不安	53.2	55.8	52.4	45.0	55.9	57.4	54.5	50.7	58.4	58.8	57.3	56.0	55.3	50.2	46.8	48.8	43.5
不必要	2.0	2.1	3.1	1.6	7.8	8.6	12.3	11.2	12.4	11.6	13.6	10.1	10.2	7.9	5.8	3.7	3.4
役に立たない	0.4	0.2	0.5	0.3	0.9	1.3	1.4	1.7	2.1	1.5	2.0	1.1	1.7	8.0	0.8	0.4	0.3
わかりにくい	15.7	17.8	16.7	12.8	20.0	20.5	18.8	18.8	21.4	18.4	15.8	16.5	19.2	17.7	16.8	15.3	17.4
気になる	20.1	21.3	23.1	16.7	22.9	23.8	21.5	21.9	21.7	19.0	19.0	20.8	18.3	14.3	15.8	16.8	15.1
その他	1.3	1.8	1.5	0.8	2.8	1.9	1.1	2.1	1.2	1.8	1.1	1.2	2.2	1.6	2.3	2.3	1.3
あてはまるものはない	2.5	2.8	2.5	2.8	2.5	1.6	4.0	3.8	2.4	4.3	3.8	3.8	2.6	3.3	3.0	2.6	3.0

## <クロス集計>

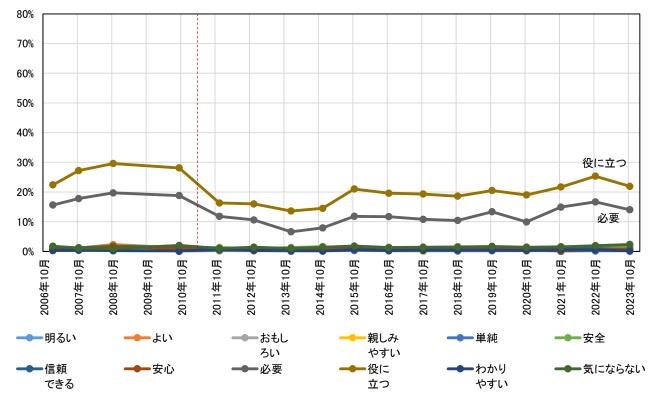
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への創	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		カエ	又江	以下	44 歳	64 歳	以上	3/	Т	y	<del>////</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
明るい	1.7	2.5	0.8	1.9	1.5	1.7	1.7	2.2	1.8	1.1	2.1	4.8	0.6	0.0	1.4
よい	1.5	2.7	0.3	3.1	0.9	1.0	2.0	1.5	3.2	0.9	0.4	5.7	0.4	0.0	0.6
おもしろい	0.8	1.3	0.3	1.9	1.5	0.2	0.3	2.2	1.2	0.2	0.7	2.2	0.4	0.0	0.8
親しみやすい	0.2	0.0	0.3	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.3
単純	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
安 全	2.3	3.4	1.2	0.6	2.5	2.6	2.3	3.7	2.1	2.7	1.1	6.6	0.6	0.0	2.5
信頼できる	1.4	1.8	1.0	0.6	0.9	1.2	2.7	3.7	2.1	0.9	0.4	3.9	0.8	1.9	0.8
安 心	0.6	1.0	0.2	0.0	0.3	0.5	1.3	1.5	0.6	0.7	0.0		0.4	0.0	0.3
必要	28.1	35.3	21.0	18.2	31.3	28.5	29.2	41.8	35.5	25.7	16.4	53.3	27.4	5.7	17.2
役に立つ	25.8	31.9	19.8	22.6	24.2	25.2	30.2	42.5	37.5	22.3	9.3	43.2	29.1	7.5	13.8
わかりやすい	0.3	0.2	0.3	0.0	0.6	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.2	0.0	0.3
気にならない	5.2	5.0	5.3	10.7	6.7	2.6	4.0	4.5	2.1	5.9	8.2	6.1	2.2	0.0	9.3
暗い	6.6	5.2	7.9	5.7	8.3	7.2	4.4	6.0	4.7	8.1	6.8	3.9	7.7	17.0	5.1
悪い	7.8	7.6	8.1	10.1	8.6	6.7	7.4	8.2	6.7	9.0	7.1	4.8	8.5	22.6	6.5
つまらない	0.3	0.3	0.2	0.6	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.2	0.0	0.3
親しみにくい	5.1	6.2	4.0	6.9	3.7	5.0	5.7	10.4	4.4	5.2	3.2	3.9	6.7	9.4	2.8
複雑	36.2	35.3	37.0	34.6	33.4	35.3	41.3	43.3	44.0	34.9	25.3	33.2	44.7	32.1	27.7
危 険	54.1	54.1	54.0	52.2	50.6	55.4	57.0	56.7	63.6	52.5	43.8	42.4	66.3	84.9	41.0
信頼できない	11.1	11.1	11.1	8.2	8.0	9.6	18.1	15.7	14.7	9.0	7.8	2.6	16.7	47.2	4.2
不 安	43.5	40.8	46.1	30.2	34.0	49.9	52.0	43.3	53.1	41.7	34.9	28.4	54.1	71.7	37.3
不必要	3.4	4.2	2.6	0.6	1.8	4.6	5.0	6.0	3.5	2.9	2.8	0.4	3.9	20.8	2.3
役に立たない	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.7	0.0	0.2	0.7	0.0	0.0	3.8	0.3
わかりにくい	17.4	14.8	20.0	20.8	19.0	16.8	14.8	9.7	15.2	17.6	23.5	12.7	19.5	7.5	20.6
気になる	15.1	15.5	14.7	10.7	11.0	13.4	24.2	25.4	21.4	12.8	6.0	14.4	20.7	11.3	8.8
その他	1.3	1.8	0.7	0.6	1.2	1.4	1.3	2.2	2.1	0.5	1.1	2.2	0.8	3.8	0.8
あてはまるものはない	3.0	2.5	3.5	5.7	3.4	2.2	2.3	3.0	0.6	2.3	7.1	2.2	0.4	1.9	5.1

## ●放射線に対するイメージ

- 「放射線」という言葉から思い浮かぶイメージについて、全体として肯定的なイメージよりも否定的なイメージの選択率が大幅に高く、「危険」64.0%、「不安」43.8%という回答が突出している。一方、肯定的なイメージでは「役に立つ」21.9%、「必要」14.0%という回答がやや多く、他の項目の選択率はきわめて低い。
- 〔近年の推移〕今回、「危険」「不安」という否定的イメージがやや減少した。ともに調査開始以来の最低ポイントとなっている。一方、「必要」「役に立つ」は 2015 年度調査から安定的に推移。

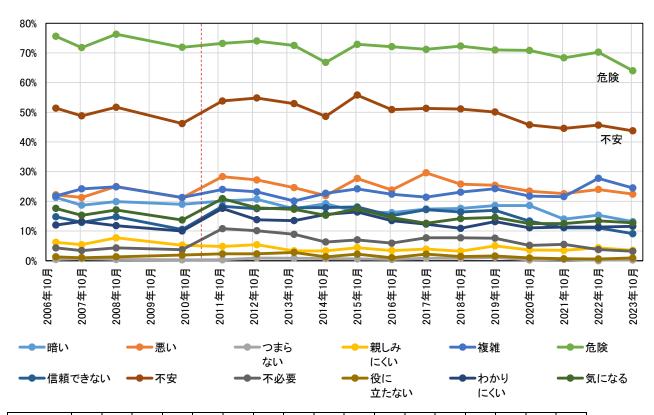
問2 あなたは「放射線」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

#### <肯定的イメージ>



	07年	07 年	08年	10 年	11 年	12 年	13 年	14 年	15 年	16 年	17 年	18 年	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年
	1月	10 月	10月	9月	11月	11月	12月	11月	10月	10月	10 月	10 月	10月	10 月	10 月	10 月	10 月
明るい	0.3	1.0	1.1	0.5	0.5	0.2	0.3	0.4	0.3	0.2	0.0	0.3	0.2	0.4	0.2	0.1	0.0
よい	1.4	1.1	2.3	1.2	0.6	0.8	0.2	0.7	0.9	0.8	0.6	1.1	0.4	1.2	0.8	0.8	0.9
おもしろい	0.3	8.0	0.2	0.3	0.5	0.4	0.1	0.3	0.3	0.4	0.5	0.2	0.4	0.2	0.3	0.4	0.5
親しみやすい	0.3	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.3	0.1	0.0	0.9	0.3	0.1	0.7	0.3	0.3
単純	0.3	0.3	0.2	0.0	0.3	0.3	0.0	0.1	0.3	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3
安全	1.7	1.2	2.0	1.3	1.3	0.9	1.3	1.6	0.9	1.1	0.8	1.3	0.8	1.3	1.6	1.3	1.5
信頼できる	0.6	1.2	1.7	1.4	0.6	0.8	0.8	0.8	0.9	0.8	0.5	1.3	0.4	0.7	0.7	1.0	0.6
安心	1.2	0.9	1.7	0.8	0.8	0.9	0.9	1.1	1.0	0.8	1.0	1.3	1.1	0.8	0.0	0.6	0.8
必要	15.6	17.8	19.7	18.8	11.8	10.6	6.6	7.9	11.8	11.7	10.8	10.4	13.3	9.9	14.9	16.7	14.0
役に立つ	22.4	27.2	29.6	28.1	16.3	16.0	13.6	14.5	21.0	19.6	19.3	18.6	20.5	19.0	21.7	25.3	21.9
わかりやすい	0.3	0.5	0.3	0.1	0.7	0.3	0.3	0.1	0.6	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.5	0.5	0.2
気にならない	1.7	1.1	0.9	2.0	1.0	1.4	1.0	1.4	1.8	1.3	1.4	1.5	1.7	1.4	1.5	1.9	2.3

## <否定的イメージ>



	07年	07 年	08年	10 年	11 年	12 年	13年	14 年	15年	16 年	17 年	18年	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年
	1月	10 月	10月	9月	11月	11月	12月	11月	10月	10 月	10月	10 月					
暗い	21.3	18.7	19.9	19.0	20.1	20.7	17.5	19.2	16.5	16.2	17.4	17.6	18.6	18.6	14.0	15.3	13.2
悪い	22.2	21.3	25.0	21.2	28.3	27.2	24.6	21.9	27.7	23.8	29.6	25.8	25.4	23.4	22.6	24.0	22.4
つまらない	0.4	0.7	0.4	0.3	0.3	0.9	0.8	0.7	0.6	0.4	0.8	8.0	1.1	0.3	0.5	0.0	0.3
親しみにくい	6.2	5.4	7.7	5.2	4.8	5.4	3.3	3.3	4.4	3.4	3.9	3.2	5.0	3.6	3.5	4.3	3.5
複雑	21.8	24.2	24.9	21.3	24.0	23.2	20.1	22.7	24.2	22.4	21.4	23.1	24.3	21.8	21.6	27.8	24.5
危険	75.6	71.8	76.3	71.9	73.2	74.0	72.5	66.8	72.9	72.1	71.2	72.3	71.0	70.8	68.3	70.3	64.0
信頼できない	14.8	12.9	14.8	10.5	18.3	17.5	17.8	17.9	18.1	15.2	17.2	16.4	17.0	13.3	11.1	11.1	9.1
不安	51.4	48.8	51.7	46.2	53.8	54.8	52.9	48.6	55.8	50.9	51.3	51.1	50.1	45.8	44.6	45.7	43.8
不必要	4.3	3.4	4.3	3.7	10.8	10.1	8.9	6.3	7.0	5.9	7.7	7.7	7.6	5.2	5.5	3.8	3.2
役に立たない	1.3	1.0	1.3	1.9	2.3	2.3	2.8	1.3	2.2	1.0	2.2	1.4	1.6	0.9	0.7	0.6	0.9
わかりにくい	12.0	13.2	11.8	10.0	17.6	13.8	13.5	15.6	16.4	13.5	12.3	10.9	13.2	11.1	11.3	11.3	11.6
気になる	17.6	15.3	17.1	13.7	20.9	17.8	17.3	15.3	17.5	14.5	12.6	14.2	14.6	12.5	12.5	13.4	12.8
その他	2.0	2.1	2.0	1.1	3.8	2.8	2.3	1.6	2.3	1.9	1.8	1.8	2.5	2.7	2.2	2.3	2.7
あてはまるものはない	2.8	2.9	1.8	1.9	2.0	1.4	4.4	5.1	2.7	3.0	4.8	3.6	2.2	3.1	2.6	2.9	2.0

## <クロス集計>

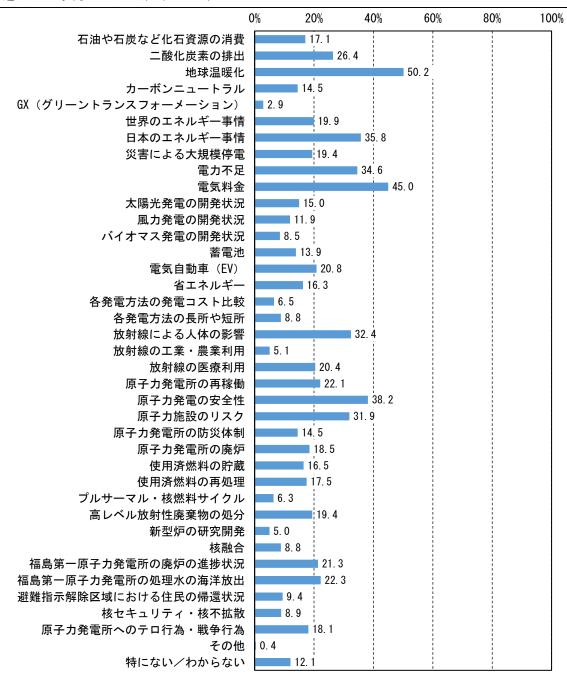
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への創	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	令	無	増加	徐々に	即時	わから
		ヵഥ	ᆺᄕ	以下	44 歳	64 歳	以上	3/	Т	y	<del>////</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
明るい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
よい	0.9	1.7	0.2	1.9	0.9	0.5	1.0	1.5	2.1	0.2	0.4	2.2	0.6	0.0	0.8
おもしろい	0.5	1.0	0.0	1.3	0.9	0.0	0.3	2.2	0.6	0.2	0.0	1.7	0.0	0.0	0.3
親しみやすい	0.3	0.2	0.5	0.0	0.0	0.2	1.0	2.2	0.0	0.2	0.0	0.4	0.6	0.0	0.0
単純	0.3	0.3	0.2	1.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.7	0.4	0.2	0.0	0.3
安 全	1.5	1.5	1.5	1.9	0.9	1.0	2.7	2.2	1.5	1.4	1.4	3.5	1.2	0.0	1.1
信頼できる	0.6	0.3	8.0	0.0	0.3	0.7	1.0	0.7	0.3	0.7	0.7	2.2	0.4	0.0	0.0
安 心	0.8	1.0	0.5	0.0	0.9	1.2	0.3	2.2	0.3	0.5	1.1	2.6	0.4	0.0	0.3
必要	14.0	14.6	13.4	8.8	11.0	16.3	16.8	27.6	19.4	9.5	8.2	17.9	15.9	15.1	9.0
役に立つ	21.9	23.4	20.5	20.1	16.6	19.7	31.9	38.8	32.8	15.1	11.4	29.7	28.1	18.9	10.2
わかりやすい	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.5	0.0	0.7	0.3	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0
気にならない	2.3	2.5	2.1	1.9	2.1	2.2	3.0	3.0	1.8	2.7	2.1	3.5	0.8	0.0	3.7
暗い	13.2	11.8	14.5	14.5	10.7	12.9	15.4	14.2	12.0	16.4	8.9	13.1	14.6	13.2	12.7
悪い	22.4	23.4	21.5	30.2	30.1	19.4	14.1	17.2	20.5	22.3	27.4	20.5	21.9	22.6	25.1
つまらない	0.3	0.3	0.2	0.0	0.0	0.5	0.3	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.2	0.0	0.3
親しみにくい	3.5	3.7	3.3	5.0	1.5	3.1	5.4	6.0	4.1	4.1	0.7	3.1	4.5	7.5	2.0
複雑	24.5	23.7	25.3	24.5	22.4	24.7	26.5	30.6	31.7	23.0	15.3	20.1	31.5	22.6	18.9
危 険	64.0	63.2	64.8	65.4	69.6	64.7	56.0	63.4	68.3	62.4	61.6	62.9	68.3	71.7	59.6
信頼できない	9.1	10.1	8.1	6.3	9.5	8.6	10.7	11.2	7.6	9.7	8.9	7.0	10.6	20.8	7.6
不 安	43.8	40.8	46.6	28.9	46.9	47.2	43.3	36.6	48.1	46.4	37.7	39.7	49.2	50.9	40.1
不必要	3.2	3.7	2.6	2.5	3.7	2.9	3.4	0.7	3.8	3.8	2.5	3.1	4.1	9.4	1.4
役に立たない	0.9	1.2	0.7	1.3	0.6	1.4	0.3	2.2	0.6	0.7	1.1	1.3	1.0	1.9	0.3
わかりにくい	11.6	11.3	11.9	10.7	7.1	13.2	14.8	14.2	12.9	11.7	8.5	8.7	13.6	13.2	10.7
気になる	12.8	11.9	13.6	10.1	10.1	10.3	20.5	16.4	17.9	11.7	6.4	9.6	17.7	13.2	8.5
その他	2.7	2.0	3.3	3.1	2.8	2.2	3.0	1.5	3.8	2.7	1.8	1.3	2.6	5.7	2.8
あてはまるものはない	2.0	2.0	2.0	1.9	2.5	1.7	2.0	3.0	0.6	0.9	5.0	1.3	0.4	0.0	3.1

□章 原子力·放射線·エネルギーについての関心·情報保有量

#### ●原子力・放射線・エネルギー分野への関心

- 原子力・放射線・エネルギー分野の関心について、「地球温暖化」50.2%、「電力料金」45.0%が特に高く、続いて「原子力の安全性」38.2%、「日本のエネルギー事情」35.8%、「電力不足」34.6%、「放射線による人体の影響」32.4%となっている。
- 〔近年の推移〕関心がもっとも高い「地球温暖化」は近年 50%前後で推移。2022 年度に大きくポイントが増加した「電気料金」「日本のエネルギー事情」「電力不足」などのエネルギー・セキュリティに関連する項目は変わらず関心を持たれているが、前回と比べると落ち着きが見える。原子力に関する項目の中では、「原子力発電の安全性」のポイントが 2022 年度に引き続き大きく増加しているほか、前回大きくポイントが増加した「原子力発電所の再稼働」もポイントを維持ししてる。

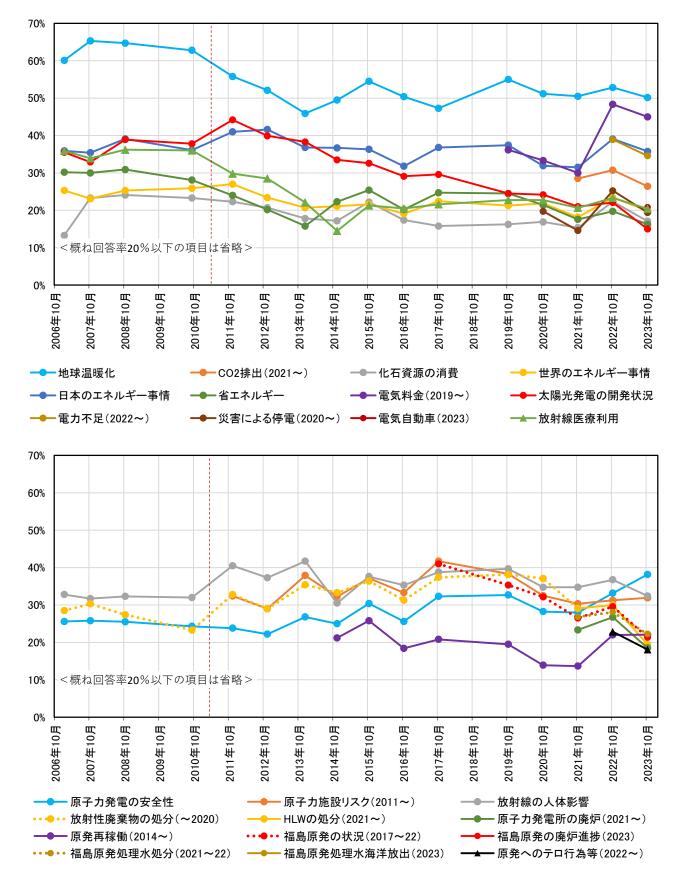
問3 原子力やエネルギー、放射線の分野において、あなたが関心のあることはどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



## くクロス集計結果>

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利	用への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時廃止	わから ない
<del></del> 全体	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
化石資源の消費	17.1	21.5	12.7	15.7	16.9	13.9	22.5	35.8	26.1	11.5	6.0	17.9	22.6	18.9	9.0
二酸化炭素の排出	26.4	27.7	25.1	18.9	21.2	25.2	37.9	38.8	38.7	21.2	13.9	22.3	36.4	35.8	16.7
地球温暖化	50.2	48.4	51.9	40.9	42.6	48.9	65.1	60.4	62.8	46.8	35.2	41.5	60.2	56.6	44.4
カーボンニュートラル	14.5	18.8	10.2	12.6	12.0	14.6	18.1	33.6	23.2	9.5	2.8	18.3	20.3	11.3	5.1
GX	2.9	3.4	2.5	3.1	1.5	1.9	5.7	9.7	5.3	0.9	0.0	2.2	4.9	1.9	0.3
世界エネルギー事情	19.9	22.0	17.9	15.7	16.3	20.9	24.8	38.1	27.9	14.9	9.6	22.3	23.8	30.2	11.6
日本エネルギー事情	35.8	39.2	32.4	22.6	30.1	37.2	47.0	54.5	50.7	29.3	18.9	41.0	44.9	34.0	21.5
災害大規模停電	19.4	16.1	22.6	15.7	15.6	20.4	24.2	28.4	25.8	17.8	10.0	16.6	25.2	24.5	13.3
電力不足	34.6	33.6	35.5	20.8	33.7	36.5	40.3	40.3	42.8	31.8	26.3	44.5	38.6	18.9	26.8
電気料金	45.0	44.4	45.6	24.5	47.2	51.6	44.3	56.7	49.3	42.3	38.4	53.7	47.6	37.7	39.8
太陽光発電開発状況	15.0	16.1	13.9	7.5	10.7	13.9	25.2	29.1	21.4	12.2	5.0	12.7	20.5	24.5	7.6
風力発電開発状況	11.9	14.3	9.6	5.7	7.1	10.8	22.1	23.1	19.1	8.6	3.2	9.2	16.9	28.3	4.8
バイオマス発電開発状況	8.5	9.7	7.3	8.2	6.1	8.9	10.7	14.2	16.1	5.4	1.4	6.1	11.2	20.8	4.2
蓄電池	13.9	15.6	12.2	5.0	8.9	17.5	19.1	31.3	17.0	11.9	5.0	11.8	20.5	18.9	5.9
電気自動車	20.8	26.7	15.0	19.5	18.7	20.6	24.2	28.4	31.4	17.8	9.3	24.5	26.0	13.2	13.8
省エネルギー	16.3	16.6	15.9	10.1	14.1	16.8	21.1	24.6	24.3	14.0	6.0	14.8	21.5	22.6	9.6
発電コスト比較	6.5	8.4	4.6	6.3	4.9	5.5	9.7	14.2	10.3	4.7	1.1	5.7	9.6	11.3	2.3
発電の長所や短所	8.8	8.6	9.1	5.0	7.1	9.1	12.4	20.9	14.7	4.5	2.8	5.7	13.6	13.2	4.2
放射線の人体影響	32.4	27.2	37.5	19.5	29.4	35.3	38.6	35.1	40.8	31.1	23.1	21.0	42.3	41.5	26.6
放射線の工・農業利用	5.1	5.2	5.0	6.3	4.9	4.6	5.4	10.4	6.2	3.6	3.6	5.2	6.5	9.4	2.8
放射線の医療利用	20.4	17.6	23.1	16.4	17.2	18.2	29.2	35.1	27.6	15.8	12.1	21.4	25.6	24.5	13.3
原発の再稼働	22.1	26.9	17.4	13.2	19.0	21.8	30.5	38.8	36.4	15.1	7.8	33.6	26.4	34.0	8.5
原子力発電の安全性	38.2	36.1	40.2	18.9	35.0	40.8	48.3	41.0	54.0	36.3	20.6	34.9	50.2	45.3	25.1
原子力施設のリスク	31.9	31.4	32.4	18.9	23.6	36.0	42.3	46.3	49.3	28.2	10.0	27.1	45.1	56.6	15.0
原発の防災体制	14.5	15.1	13.9	6.9	10.7	12.9	24.8	27.6	24.6	9.9	3.2	13.1	20.1	35.8	4.8
原発の廃炉	18.5	19.2	17.9	9.4	12.9	18.5	29.5	35.8	28.7	14.4	4.3	7.4	28.5	47.2	8.2
使用済燃料の貯蔵	16.5	16.3	16.7	8.2	8.3	16.1	30.5	26.9	28.7	12.8	2.5	10.5	26.2	30.2	6.2
使用済燃料の再処理	17.5	18.2	16.9	10.7	10.7	17.0	29.2	34.3	27.9	13.3	3.6	15.3	26.0	26.4	7.3
プルサーマル等	6.3	8.1	4.6	6.9	3.4	5.8	10.1	18.7	9.1	3.6	1.4	5.2	9.8	13.2	1.1
HLW 処分	19.4	19.0	19.8	6.3	10.4	19.9	35.6	38.8	30.5	14.2	5.0	8.7	30.3	32.1	9.9
新型炉研究開発	5.0	6.9	3.1	3.8	3.1	4.3	8.7	18.7	5.9	2.7	1.1	6.1	6.3	7.5	1.4
核融合	8.8	12.3	5.5	10.1	6.7	9.8	9.1	20.1	11.4	7.0	3.2	10.0	11.6	13.2	3.1
福島原発の状況	21.3	21.3	21.3	8.2	15.3	20.9	35.6	35.8	35.2	14.9	7.8	11.4	33.3	39.6	9.9
福島原発処理水処分	22.3	19.3	25.1	12.6	18.1	21.8	32.6	29.9	31.1	20.0	11.4	12.2	33.7	30.2	13.6
福島の帰還状況	9.4	9.6	9.3	4.4	6.4	7.4	18.1	17.2	15.2	7.0	2.5	4.4	14.8	22.6	3.4
核セキュリティ等	8.9	10.3	7.6	3.8	6.7	8.2	15.1	22.4	12.3	6.8	1.8	3.9	14.2	18.9	3.7
原発へのテロ行為等	18.1	18.8	17.4	8.8	11.0	18.5	30.2	36.6	26.4	12.2	8.5	10.0	28.1	39.6	6.5
その他	0.4	0.5	0.3	0.6	0.3	0.0	1.0	0.0	1.2	0.2	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0
特にない	12.1	10.4	13.7	23.3		6.2	9.1	6.0	2.6	9.2	31.0		4.7	11.3	23.2

#### <2006~2023 年度経年変化 主な項目について ・・・ 上:エネルギー・環境一般 下:原子力関連>



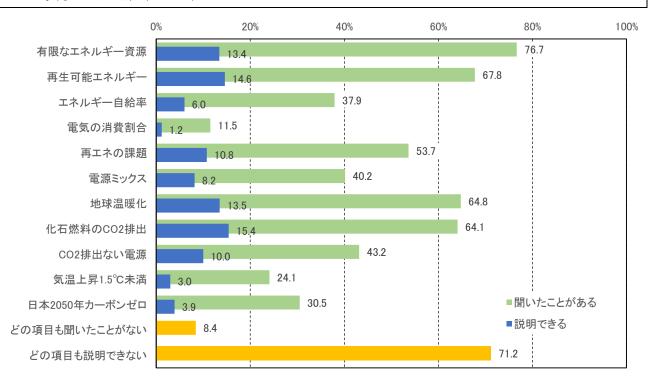
2018 年度調査は「エネルギー・環境分野への関心」と「原子力・放射線への関心」を別項目で質問したため、継続性が認められず、経年変化の図からは外した。

### ●エネルギー・環境分野に関する情報保有量

- エネルギー・環境分野について聞いたことがある項目のうち、もっとも回答率が高いのは「有限なエネルギー資源」76.7%、次いで、「再生可能エネルギー」67.8%、「地球温暖化」64.8%、「化石燃料の CO2 排出」64.1%と続く。一方、説明できる項目は同様の項目が高位だが、全体として選択率はそれほど大きくない。
- 〔近年の推移〕聞いたことがある項目のうち、期間を通じて認知が高いものは「有限なエネルギー資源」、「再生可能エネルギー」、「地球温暖化」、「化石燃料の 002 排出」など。なお、2022 年度に大きく増加した「エネルギー自給率」は今回減少し、例年の水準に近付いた。

問4-1 「エネルギー・環境」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問4-2 「問4-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



項目	調査票原文
有限なエネルギー資源	石油や石炭、天然ガス、ウランなどのエネルギー資源の埋蔵量には限りがある
再生可能エネルギー	使い続けてもなくならないエネルギー資源を再生可能エネルギーといい、太陽光、風力、水力、地熱、
	バイオマスなどがある
エネルギー自給率	日本のエネルギー自給率はとても低く、1割程度
電気の消費割合	日本で最終的に消費されるエネルギーのうち、電気の割合は25%程度である
再エネの課題	太陽光発電や風力発電は、立地条件や発電効率などの課題が多い
電源ミックス	電気を安定的に供給するため、さまざまな発電方式を組み合わせて発電されている
地球温暖化	二酸化炭素(CO2)は、地球温暖化の原因となる主要な温室効果ガスである
化石燃料の CO2 排出	石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃やすと、二酸化炭素が排出される
CO2 排出ない電源	太陽光、風力、水力、地熱、原子力は、発電の過程で二酸化炭素を排出しない
気温上昇 1.5℃未満	世界全体として、世界の平均気温の上昇を産業革命前と比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑え
	るという目標が掲げられている
日本 2050 年カーボンゼロ	日本は2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言した

※ 太字は今年度調査で変更した項目

## <クロス集計>

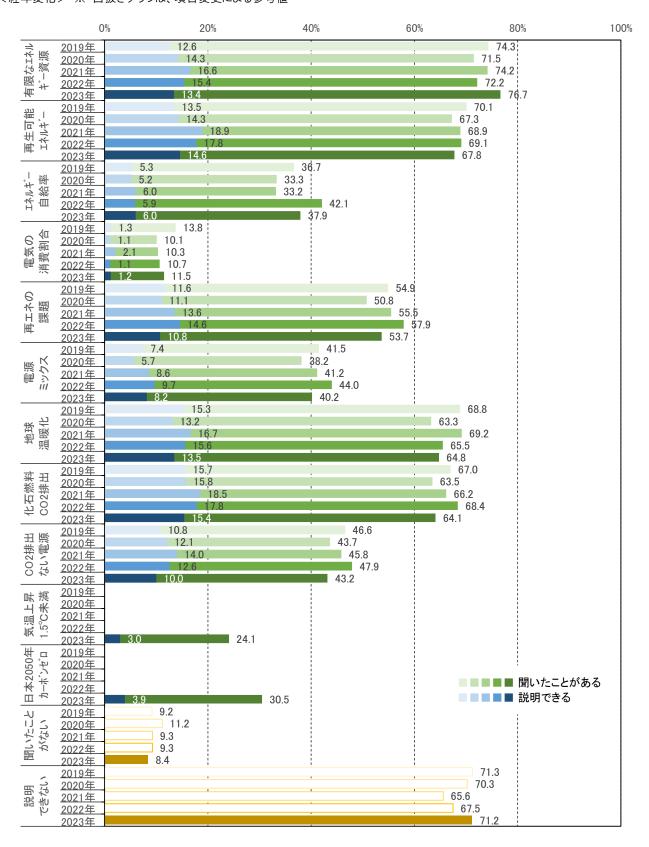
## 聞いたことがあるもの

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳 以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	男性	女性
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
有限なエネルギー資源	76.7	81.7	71.7	71.1	71.5	80.8	79.5	98.5	92.1	78.8	44.1	85.2	85.6	81.1	62.1
再生可能エネルギー	67.8	72.4	63.1	67.3	65.0	68.3	70.1	100.0	90.0	63.3	32.4	74.7	81.3	71.7	46.6
エネルギー自給率	37.9	43.4	32.6	44.0	34.7	40.3	34.9	82.8	50.4	30.2	13.5	47.2	44.7	37.7	24.0
電気の消費割合	11.5	15.3	7.8	17.6	12.0	8.9	11.4	43.3	12.3	7.0	2.5	18.8	13.2	5.7	5.1
再エネの課題	53.7	60.8	46.6	50.3	48.8	53.5	61.1	95.5	76.5	46.2	17.8	63.8	65.2	50.9	34.2
電源ミックス	40.2	46.7	33.7	41.5	35.6	39.6	45.3	89.6	59.8	30.0	8.9	49.8	51.4	37.7	20.1
地球温暖化	64.8	67.2	62.3	65.4	64.7	67.1	61.1	95.5	83.0	62.2	32.0	67.2	77.0	67.9	48.3
化石燃料の CO2 排出	64.1	69.2	59.0	62.3	60.7	64.7	67.8	97.8	85.6	59.2	29.5	70.7	77.0	62.3	44.9
CO2 排出ない電源	43.2	47.7	38.7	47.2	36.8	43.2	48.0	90.3	68.3	30.0	11.0	50.7	52.2	56.6	26.3
気温上昇 1.5℃未満	24.1	28.4	19.8	25.8	23.6	21.8	26.8	75.4	33.4	13.5	5.0	31.4	28.7	24.5	13.6
日本 2050 年カーボンゼロ	30.5	36.3	24.8	32.1	29.1	28.3	34.2	76.9	43.1	20.7	8.5	42.8	35.2	34.0	16.7
あてはまるものはない	8.4	6.2	10.6	13.2	9.8	7.0	6.4	0.0	0.0	1.6	33.5	3.5	2.4	5.7	16.7
															(%)

## 説明できるもの

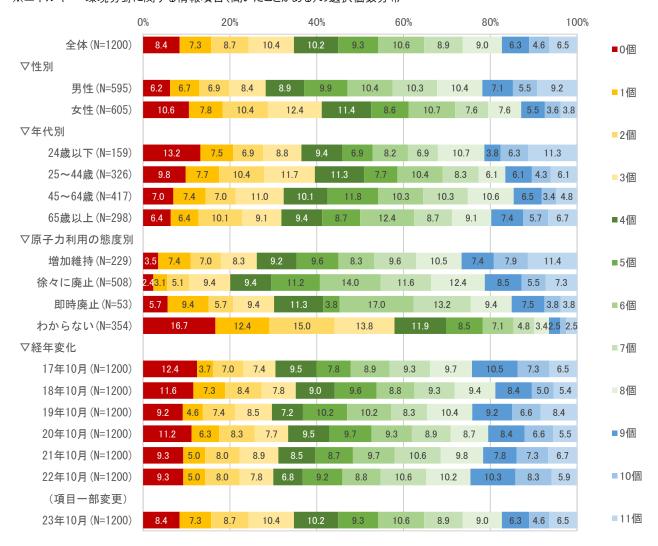
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への怠	態度
	全体	男性	女性	24歳以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳 以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	男性	女性
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
有限なエネルギー資源	13.4	18.3	8.6	15.7	10.4	12.2	17.1	33.6	22.3	7.7	2.1	18.3	16.3	15.1	5.6
再生可能エネルギー	14.6	19.8	9.4	22.6	11.7	11.8	17.4	38.8	25.2	7.4	1.4	21.4	18.3	18.9	4.0
エネルギー自給率	6.0	8.6	3.5	13.2	4.0	5.3	5.4	20.9	9.1	2.5	0.7	12.2	6.5	3.8	1.4
電気の消費割合	1.2	2.0	0.3	2.5	0.6	1.4	0.7	9.7	0.3	0.0	0.0	2.2	1.4	0.0	0.3
再エネの課題	10.8	15.1	6.4	15.1	7.4	10.1	13.1	37.3	17.9	3.6	0.7	18.8	11.6	11.3	3.4
電源ミックス	8.2	12.9	3.5	10.7	7.1	6.5	10.4	36.6	12.3	1.4	0.4	13.5	10.0	9.4	1.1
地球温暖化	13.5	17.5	9.6	20.1	12.0	11.8	14.1	33.6	23.2	7.4	1.8	18.8	16.9	17.0	4.8
化石燃料の CO2 排出	15.4	20.3	10.6	19.5	13.5	12.9	18.8	38.8	25.2	9.5	1.8	19.7	19.5	18.9	6.2
CO2 排出ない電源	10.0	13.4	6.6	13.2	8.3	9.8	10.4	35.1	16.4	3.6	0.4	14.4	13.4	13.2	2.0
気温上昇 1.5℃未満	3.0	4.9	1.2	6.9	2.5	2.6	2.0	12.7	5.0	0.2	0.4	6.6	3.1	0.0	0.8
日本 2050 年カーボンゼロ	3.9	5.7	2.1	6.9	2.8	4.1	3.4	15.7	6.7	0.5	0.4	7.0	3.9	3.8	1.4
あてはまるものはない	71.2	63.9	78.3	63.5	75.5	73.4	67.4	41.0	54.8	78.8	93.2	58.5	65.9	67.9	85.9

<経年変化> ※ 白抜きグラフは、項目変更による参考値



#### <選択個数>

#### ※エネルギー・環境分野に関する情報項目(聞いたことがある)の選択個数分布



※回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

	<b>∧</b> /±						選択	個数					
	全体	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全体(N)	1200	101	87	104	125	122	111	127	107	108	75	55	78
有限なエネルギー資源	76.7	0.0	41.4	57.7	72.0	81.1	91.0	91.3	99.1	96.3	100.0	100.0	100.0
再生可能エネルギー	67.8	0.0	9.2	28.8	47.2	67.2	81.1	96.9	99.1	99.1	100.0	100.0	100.0
エネルギー自給率	37.9	0.0	3.4	11.5	16.8	26.2	25.2	34.6	48.6	64.8	80.0	100.0	100.0
電気の消費割合	11.5	0.0	0.0	1.0	2.4	1.6	1.8	4.7	8.4	6.5	18.7	29.1	100.0
再エネの課題	53.7	0.0	11.5	24.0	25.6	41.0	47.7	66.1	80.4	88.9	100.0	100.0	100.0
電源ミックス	40.2	0.0	1.1	5.8	8.8	25.4	30.6	44.1	58.9	76.9	90.7	92.7	100.0
電力自由化	64.8	0.0	13.8	34.6	51.2	54.1	77.5	81.1	92.5	97.2	97.3	100.0	100.0
地球温暖化	64.1	0.0	10.3	21.2	40.0	56.6	81.1	90.6	96.3	95.4	100.0	100.0	100.0
化石燃料の CO2 排出	43.2	0.0	3.4	7.7	12.0	19.7	33.3	52.8	69.2	85.2	86.7	100.0	100.0
気温上昇 1.5℃未満	24.1	0.0	0.0	4.8	10.4	7.4	7.2	15.0	21.5	35.2	60.0	92.7	100.0
日本 2050 年カーボンゼロ	30.5	0.0	5.7	2.9	13.6	19.7	23.4	22.8	26.2	54.6	66.7	85.5	100.0
あてはまるものはない	8.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

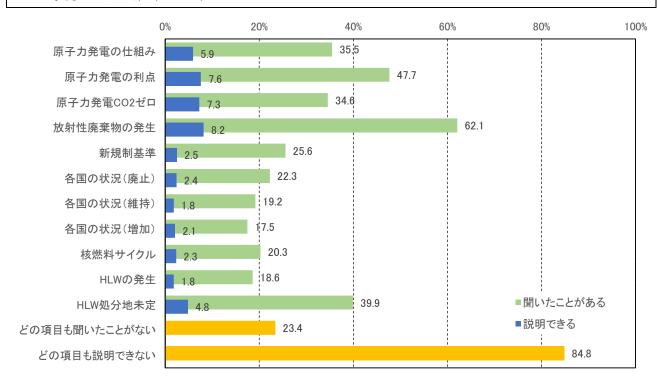
列内での百分率(%)

### ●原子力分野に関する情報保有量

- 原子力分野について聞いたことがある項目のうち、もっとも回答率が高いのは、「放射性廃棄物の発生」62.1%、次いで、「原子力発電の利点」47.7%、「HLW 処分地未定」39.9%、「原子力発電の仕組み」35.5%、「原子力発電 CO2 ゼロ」34.6%と続く。 一方、説明できる項目は、全体として選択率はそれほど大きくない。
- 〔近年の推移〕聞いたことがある項目のうち、期間を通じて認知が高いものは「放射性廃棄物の発生」、「原子力発電の利点」、「HLW 処分地未定」「「原子力発電の仕組み」など。

問5-1 「原子力」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問5-2 「問5-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



項目	調査票原文
原子力発電の仕組み	原子力発電はウランの核分裂で発生した熱で水蒸気を作り、タービン発電機を回して発電している
原子力発電の利点	原子力発電は少量の燃料で大量の電気を得ることができる
原子力発電 CO2 ゼロ	原子力発電は発電時に二酸化炭素を排出しない
放射性廃棄物の発生	原子力発電を利用すると、放射能を持った廃棄物が発生する
新規制基準	福島第一原子力発電所事故の教訓などを踏まえ、原子力発電所や核燃料施設などの新たな規制
	基準が策定された
各国の状況(廃止)	ドイツは国内すべての原子力発電を停止し、スイスは国内の原子力発電を段階的に廃止する方針である
各国の状況(維持)	フランスやイギリス、アメリカは、原子力発電を主要な電源として利用する方針である
各国の状況(増加)	中国やインド、ロシアは、今後、国内の原子力発電を増やす方針である
核燃料サイクル	原子力発電の使用済燃料から回収したプルトニウムは、再び原子力発電の燃料として利用されている
HLW <sup>※</sup> の発生	使用済核燃料のウランとプルトニウムを取り出し、再び燃料として再処理する過程で高レベル放射性
※高レベル放射性廃棄物	廃棄物が発生する
HLW 処分地未定	原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物は、まだ処分地が決定していない

※ 太字は今年度調査で変更した項目

## <クロス集計>

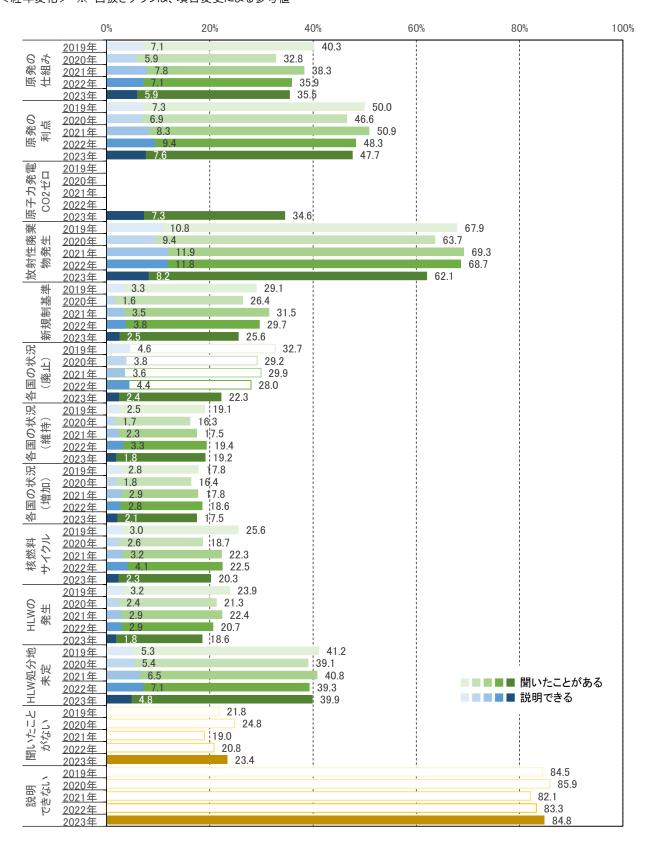
## 聞いたことがあるもの

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	月への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	Ð	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		为注	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	Ŧ	<i>y</i>	<del>///</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
原子力発電の仕組み	35.5	46.7	24.5	32.7	23.0	38.6	46.3	96.3	67.4	15.1	0.0	49.8	45.3	34.0	13.3
原子力発電の利点	47.7	56.6	38.8	44.0	39.0	50.4	55.4	97.0	82.1	36.5	0.0	66.8	57.7	37.7	25.4
原子力発電 CO2 ゼロ	34.6	42.9	26.4	40.9	25.2	34.3	41.9	91.0	63.3	17.3	0.0	48.0	41.3	35.8	17.5
放射性廃棄物の発生	62.1	69.6	54.7	57.9	52.8	65.7	69.5	99.3	94.7	65.1	0.0	65.9	80.1	71.7	37.3
新規制基準	25.6	31.8	19.5	20.1	16.9	29.0	33.2	91.8	39.9	10.8	0.0	35.8	32.1	24.5	11.0
各国の状況(廃止)	22.3	28.1	16.5	17.6	14.1	22.8	32.9	90.3	37.0	4.5	0.0	24.9	30.5	34.0	7.9
各国の状況(維持)	19.2	26.7	11.7	18.9	13.2	18.5	26.8	91.0	27.9	2.9	0.0	31.9	22.2	18.9	7.1
各国の状況(増加)	17.5	23.9	11.2	13.2	9.8	18.0	27.5	88.8	21.4	4.1	0.0	24.0	21.5	26.4	7.1
核燃料サイクル	20.3	28.7	11.9	16.4	12.9	23.3	26.2	89.6	30.8	4.1	0.0	25.8	27.2	22.6	6.5
HLW の発生	18.6	24.0	13.2	13.8	13.5	19.4	25.5	85.8	28.4	2.5	0.0	24.0	24.2	28.3	5.6
HLW 処分地未定	39.9	43.9	36.0	30.2	29.1	39.8	57.0	97.8	66.6	27.3	0.0	41.9	54.1	43.4	20.1
あてはまるものはない	23.4	17.3	29.4	27.7	32.5	20.4	15.4	0.0	0.0	0.0	100.0	14.0	9.3	20.8	44.4
															(%)

## 説明できるもの

		性別			年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	目への創	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	小	無	増加	徐々に	即時	わから
		为注	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	Ŧ	<i>'</i>	##	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
原子力発電の仕組み	5.9	10.9	1.0	7.5	3.7	6.0	7.4	21.6	11.4	0.7	0.0	11.8	7.1	0.0	0.6
原子力発電の利点	7.6	11.8	3.5	11.3	5.2	7.0	9.1	28.4	12.0	2.7	0.0	14.0	8.3	3.8	2.5
原子力発電 CO2 ゼロ	7.3	10.6	4.0	10.1	4.9	6.7	9.1	31.3	10.6	2.0	0.0	13.1	7.5	9.4	2.0
放射性廃棄物の発生	8.2	13.4	3.0	7.5	5.5	8.2	11.4	27.6	14.7	2.5	0.0	13.5	10.0	7.5	1.7
新規制基準	2.5	4.0	1.0	5.0	0.9	2.6	2.7	14.2	2.9	0.2	0.0	3.9	3.1	0.0	0.6
各国の状況(廃止)	2.4	3.7	1.2	3.1	0.9	1.9	4.4	11.9	3.5	0.2	0.0	3.1	3.3	3.8	0.0
各国の状況(維持)	1.8	3.0	0.7	1.9	0.9	1.4	3.4	11.9	1.8	0.0	0.0	2.2	2.6	1.9	0.0
各国の状況(増加)	2.1	3.5	0.7	1.9	1.2	1.7	3.7	14.2	1.8	0.0	0.0	2.6	2.8	3.8	0.6
核燃料サイクル	2.3	4.0	0.7	2.5	0.9	2.2	4.0	13.4	2.6	0.2	0.0	5.2	3.0	0.0	0.0
HLW の発生	1.8	2.9	0.8	1.3	1.2	1.9	2.7	10.4	2.3	0.0	0.0	4.8	1.8	1.9	0.0
HLW 処分地未定	4.8	7.2	2.5	3.1	2.1	5.0	8.4	19.4	7.3	1.6	0.0	7.0	6.9	7.5	0.0
あてはまるものはない	84.8	79.0	90.6	81.1	89.9	85.4	80.5	56.0	74.2	92.1	100.0	76.9	81.1	84.9	95.2

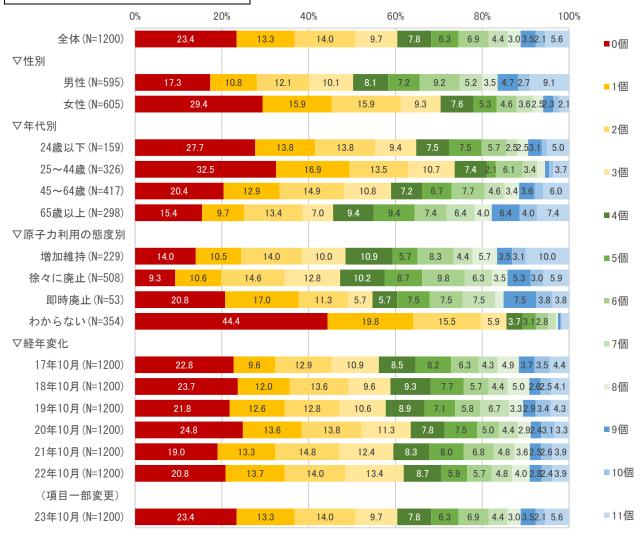
<経年変化> ※ 白抜きグラフは、項目変更による参考値



#### <選択個数>

※原子力分野に関する情報項目(聞いたことがある)の選択個数分布

選択個数 0 個 原子力情報保有量無 選択個数 1~3 個 原子力情報保有量少 選択個数 4~8 個 原子力情報保有量中 選択個数 9~11 個 原子力情報保有量多



※回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

	۸ <i>\</i>						選択	個数					
	全体	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全体(N)	1200	281	160	168	116	94	75	83	53	36	42	25	67
原子力発電の仕組み	35.5	0.0	5.6	17.9	24.1	48.9	61.3	78.3	75.5	91.7	90.5	96.0	100.0
原子力発電の利点	47.7	0.0	16.9	37.5	62.1	68.1	80.0	86.7	92.5	97.2	90.5	100.0	100.0
原子力発電 CO2 ゼロ	34.6	0.0	7.5	14.3	35.3	46.8	48.0	69.9	88.7	86.1	76.2	92.0	100.0
放射性廃棄物の発生	62.1	0.0	51.3	66.7	81.9	90.4	92.0	98.8	98.1	97.2	97.6	100.0	100.0
新規制基準	25.6	0.0	3.1	12.5	19.0	24.5	30.7	38.6	60.4	72.2	83.3	84.0	100.0
各国の状況(廃止)	22.3	0.0	2.5	7.1	3.4	22.3	32.0	44.6	45.3	55.6	85.7	72.0	100.0
各国の状況(維持)	19.2	0.0	1.3	1.2	7.8	17.0	22.7	33.7	37.7	38.9	73.8	96.0	100.0
各国の状況(増加)	17.5	0.0	1.3	4.8	6.9	12.8	14.7	24.1	30.2	38.9	69.0	92.0	100.0
核燃料サイクル	20.3	0.0	1.3	3.6	8.6	11.7	21.3	33.7	45.3	72.2	73.8	88.0	100.0
HLW の発生	18.6	0.0	0.0	3.6	4.3	4.3	32.0	25.3	45.3	66.7	64.3	84.0	100.0
HLW 処分地未定	39.9	0.0	9.4	31.0	46.6	53.2	65.3	66.3	81.1	83.3	95.2	96.0	100.0
あてはまるものはない	23.4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

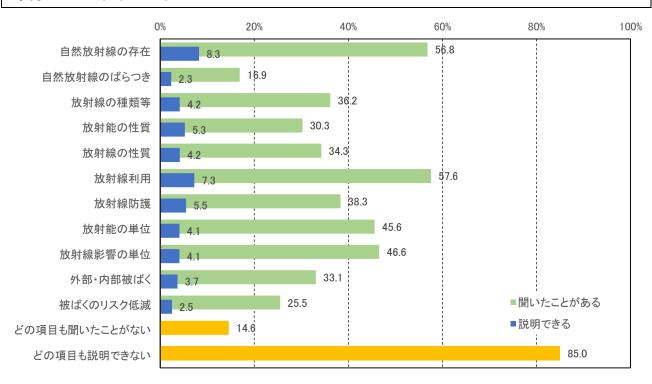
列内での百分率(%)

#### ●放射線分野に関する情報保有量

- 放射線分野について聞いたことがある項目のうち、「放射線利用」57.6%、「自然放射線の存在」56.8%が高く、次いで、「放射線 影響の単位」46.6%、「放射能の単位」45.6%と続く。一方、説明できる項目は、全体として選択率はそれほど大きくない。
- 〔近年の推移〕聞いたことがある項目のうち、期間を通じて認知が高いものは「自然放射線の存在」、「放射線利用」である。「放射線影響の単位」、「外部・内部被ばく」、「被ばくのリスク低減」については、長期的な減少傾向が見える。

問6-1 「放射線」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

間6-2 「間6-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)(N=1200)



項目	調査票原文
自然放射線の存在	私たちは宇宙や大地、大気や食物から常に自然の放射線を受けている
自然放射線のばらつき	世界には、世界平均の倍以上の自然放射線を受けている地域がある
放射線の種類等	放射線には、アルファ線やベータ線、ガンマ線、エックス線、中性子線などの種類があり、放射線の存
	在は、人間の五感で認識することができない
放射能の性質	放射能は、時間がたつにつれて弱まる性質がある
放射線の性質	放射線には、物質を通り抜ける性質や物質を変質させる性質がある
放射線利用	放射線は医療・工業・農業等さまざまな分野で利用されている
放射線防護	放射線から身を守るには、放射性物質から離れる、被ばくする時間を短くする、放射線をさえぎる方法
	がある
放射能の単位	放射性物質の量や放射能の強さは、ベクレルという単位で表される
放射線影響の単位	私たちの体への放射線の影響は、シーベルトという単位で表される
外部・内部被ばく	被ばく(放射線を受けること)には、体外から放射線を受ける外部被ばくと、呼吸や食事などで体内に取
	り入れた放射性物質から放射線を受ける内部被ばくがある
被ばくのリスク低減	被ばくのリスクを低減させるため、食品中の放射性物質の摂取量が規制されている

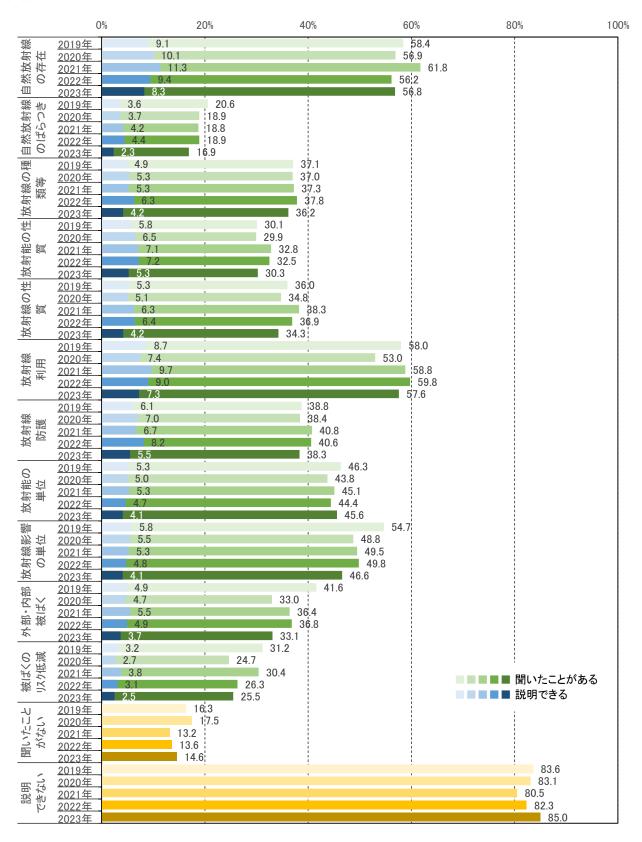
## <クロス集計>

## 聞いたことがあるもの

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	<b>ب</b>	無	増加	徐々に	即時	わから
		为注	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	T	<i>'</i>	##	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
自然放射線の存在	56.8	64.7	49.1	52.2	48.8	59.7	64.1	92.5	82.4	49.1	21.0	69.0	66.3	66.0	36.4
自然放射線のばらつき	16.9	22.7	11.2	19.5	16.0	15.3	18.8	60.4	22.0	8.3	3.6	26.2	18.5	17.0	8.8
放射線の種類等	36.2	42.7	29.8	39.6	28.2	37.2	41.6	87.3	58.1	21.4	8.5	45.9	45.5	34.0	19.2
放射能の性質	30.3	37.5	23.1	35.8	27.0	32.4	27.9	73.9	43.7	21.2	7.5	47.6	33.5	17.0	18.1
放射線の性質	34.3	42.2	26.4	44.0	30.4	33.6	34.2	85.1	57.2	16.4	10.3	48.5	40.0	35.8	18.1
放射線利用	57.6	61.3	53.9	50.9	52.8	58.8	64.8	91.0	80.6	51.4	23.5	66.4	69.3	52.8	40.4
放射線防護	38.3	43.2	33.6	33.3	31.9	41.7	43.3	89.6	55.4	27.9	9.6	48.0	49.4	39.6	18.9
放射能の単位	45.6	50.6	40.7	40.3	39.3	48.0	52.0	91.0	68.0	34.9	13.5	57.6	54.3	54.7	27.7
放射線影響の単位	46.6	52.3	41.0	45.9	46.3	45.8	48.3	86.6	65.4	37.2	19.6	60.3	54.1	47.2	30.2
外部・内部被ばく	33.1	36.1	30.1	25.8	31.3	36.9	33.6	80.6	51.6	18.7	10.7	40.6	41.3	43.4	16.4
被ばくのリスク低減	25.5	26.4	24.6	19.5	24.2	30.2	23.5	70.1	34.6	17.1	6.4	27.1	31.7	35.8	15.8
あてはまるものはない	14.6	11.8	17.4	19.5	18.1	11.5	12.4	0.0	1.8	8.1	47.3	7.0	4.9	13.2	28.0
															(%)

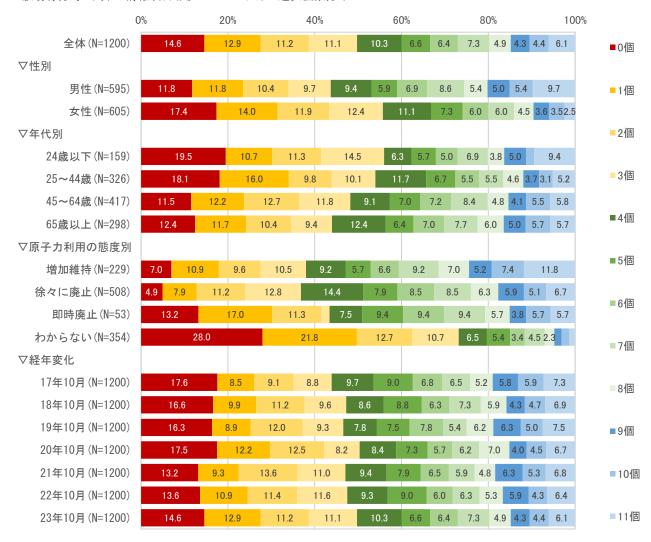
## 説明できるもの

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への創	度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	ds	無	増加	徐々に	即時	わから
		为性	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	4	少	<del></del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
自然放射線の存在	8.3	12.6	4.0	13.2	5.8	6.5	10.7	23.9	13.5	4.1	1.1	13.5	9.3	9.4	2.5
自然放射線のばらつき	2.3	4.0	0.7	5.7	2.1	1.9	1.3	10.4	2.6	0.7	0.7	5.7	2.4	0.0	0.6
放射線の種類等	4.2	6.7	1.7	9.4	3.1	3.6	3.4	17.2	6.2	0.9	0.7	9.6	4.5	0.0	0.3
放射能の性質	5.3	8.4	2.1	9.4	3.7	5.5	4.4	20.1	9.4	0.7	0.4	12.7	5.7	1.9	0.0
放射線の性質	4.2	6.9	1.5	8.2	2.8	3.8	4.0	16.4	7.3	0.5	0.4	9.2	4.3	1.9	0.8
放射線利用	7.3	9.9	4.6	11.9	7.4	5.3	7.4	23.1	10.6	2.9	2.5	13.1	7.1	7.5	3.7
放射線防護	5.5	7.6	3.5	7.5	4.3	4.8	6.7	20.1	9.1	0.9	1.4	8.7	7.1	3.8	1.4
放射能の単位	4.1	6.4	1.8	6.9	4.0	2.6	4.7	17.2	5.3	1.1	1.1	9.2	4.3	1.9	0.6
放射線影響の単位	4.1	6.4	1.8	6.9	4.0	3.4	3.7	14.9	5.9	1.4	1.1	8.7	4.1	1.9	1.1
外部・内部被ばく	3.7	6.2	1.2	3.8	3.4	3.6	4.0	14.2	5.6	0.7	1.1	7.4	4.1	1.9	0.3
被ばくのリスク低減	2.5	3.4	1.7	4.4	1.5	3.1	1.7	11.9	3.2	0.2	0.7	4.4	3.3	0.0	0.3
あてはまるものはない	85.0	80.7	89.3	77.4	85.0	87.8	85.2	64.2	75.7	91.7	95.7	76.0	83.7	81.1	93.2



#### <選択個数>

#### ※放射線分野に関する情報項目(聞いたことがある)の選択個数分布



※回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

	<b>△</b> /+						選択	個数					
	全体	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全体(N)	1200	175	155	134	133	123	79	77	87	59	52	53	73
自然放射線の存在	56.8	0.0	27.7	43.3	52.6	65.9	73.4	85.7	85.1	94.9	96.2	100.0	100.0
自然放射線のばらつき	16.9	0.0	3.2	1.5	6.8	15.4	12.7	11.7	26.4	25.4	23.1	49.1	100.0
放射線の種類等	36.2	0.0	5.8	11.9	21.8	27.6	35.4	53.2	69.0	74.6	92.3	98.1	100.0
放射能の性質	30.3	0.0	5.8	11.9	21.8	26.8	22.8	39.0	48.3	52.5	67.3	88.7	100.0
放射線の性質	34.3	0.0	1.3	11.2	22.6	24.4	36.7	51.9	57.5	69.5	92.3	100.0	100.0
放射線利用	57.6	0.0	31.0	45.5	53.4	62.6	79.7	83.1	88.5	89.8	100.0	98.1	100.0
放射線防護	38.3	0.0	7.1	14.2	24.1	33.3	36.7	49.4	74.7	83.1	96.2	100.0	100.0
放射能の単位	45.6	0.0	1.9	20.9	34.6	52.8	64.6	67.5	83.9	93.2	94.2	98.1	100.0
放射線影響の単位	46.6	0.0	11.0	22.4	38.3	46.3	62.0	80.5	75.9	86.4	98.1	98.1	100.0
外部・内部被ばく	33.1	0.0	3.2	10.4	14.3	22.0	41.8	45.5	58.6	74.6	84.6	98.1	100.0
被ばくのリスク低減	25.5	0.0	1.9	6.7	9.8	22.8	34.2	32.5	32.2	55.9	55.8	71.7	100.0
あてはまるものはない	14.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

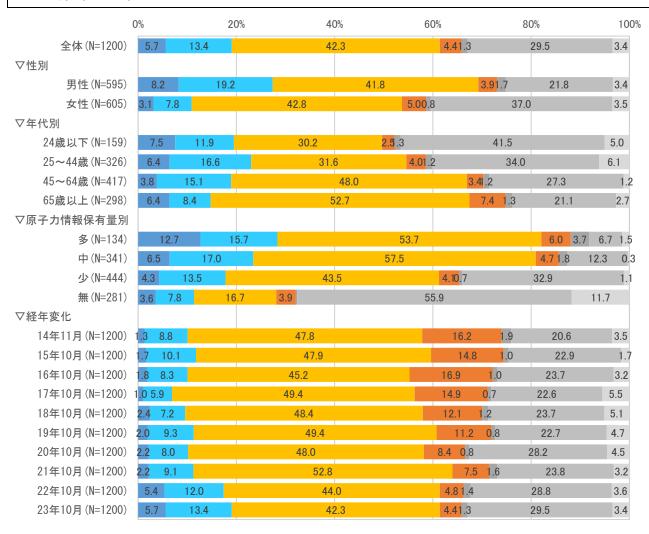
列内での百分率(%)

№章 原子力・エネルギーに対する態度

#### ●原子力に対する態度 (原子力発電の利用)

- 今後の原子力の利用に関して、もっとも多い意見は「徐々に廃止」42.3%、次いで「わからない」29.5%。積極的な原発利用層である「維持」「増加」はそれぞれ13.4%、5.7%となった。一方、「即時廃止」は4.4%にとどまった。
- 〔近年の推移〕期間を通じてもつとも多い意見は「徐々に廃止」で、5割程度を維持(近年はやや減少傾向)している。「増加・維持」は、2022年度に引き続き増加傾向。「即時廃止」は年々減少傾向。「わからない」との意見は近年やや増加傾向。また、今回は25~45歳の層で、積極的な原子力利用層(「維持」「増加」)の割合が増えた。

問8 今後日本は、原子力発電をどのように利用していけばよいと思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇は1つ だけ) (N=1200)



- 原子力発電を増やしていくべきだ (増加)
- 東日本大震災以前の原子力発電の状況を維持していくべきだ (維持)
- 原子力発電をしばらく利用するが、徐々に廃止していくべきだ (徐々に廃止)
- 原子力発電は即時、廃止すべきだ(即時廃止)
- その他
- わからない
- あてはまるものはない

#### ●原子力に対する態度 (再稼働)

- 再稼働に対するもっとも多い意見は、「再稼働を進めることについて、国民の理解は得られていない」46.9%。次いで「電力安定 供給を考えると再稼働必要」35.3%、「放射性廃棄物処分の見通しなし」27.3%、「基準適合で再稼働認める」26.0%。
- 〔近年の推移〕近年は、再稼働への不安項目をはじめとする再稼働を否定する多くの項目で減少傾向となっている。一方、再稼働を肯定する項目のうち、「電力の安定供給」「適合確認」「地球温暖化」「日本経済」の 4 項目については増加傾向が続く。近年は、再稼働に対して国民の理解は未だ得られていないとしながらも、再稼働に寛容になってきていることが推測される。

問9-1 原子力規制委員会による新規制基準への適合確認を通過した原子力発電所は、地元自治体の了解を得て、再稼働されることになります。以下のような再稼働に関するご意見について、あなたのお考えにあてはまるものがありましたら、すべてお選びください。(〇はいくつでも)(N=1200)※対になる項目の両者を選択していることもありうる

60%

80%

15.0

10.7

12.5

6.5

9.1

18.8

16.3

20.9

22.3

27.3

100%

40%

46.9

35.3

20.5

19.9

10.4

6.7

3.8

4.3

6.2

26.0

#### ※ 太字は今年度調査で変更もしくは新設した項目

0%

20%

5.1

9.7

原子力発電所の再稼働を進めることに ついて、国民の理解は得られている

再稼働を進めるかどうかは、政策を実施してきた国や電力会社が決めればよい

電力の安定供給を考えると、原子力発電の再稼働は必要

地球温暖化対策を考えると、原子力 発電の再稼働は必要

原子力発電を止めると、日本経済に大きな 影響を与えるので、再稼働すべき

新規制基準への適合確認を経て再稼 働したのであれば、認めてもよい

地震や津波などの自然災害への対策が十分に 講じられているため、再稼働は認めてもよい

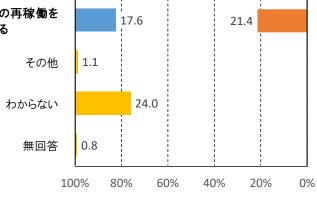
防災体制が十分に整備されているため、再稼働するべき

原子力発電が再稼働しても、大事故 は起こらないと思う

放射性廃棄物の処分の見通しが立っ ていない状況でも、再稼働するべき

福島第一原発の廃炉の完了していない状況でも、再稼働するべき

わたしは、原子力発電所の再稼働を 進めた方がよいと考えている



原子力発電所の再稼働を進めることについて、国民の理解は得られていない

再稼働を進めることについては、電気を使用してきた自分たちが決めればよい

現状で電力は十分まかなえているので、原子力発電の再稼動は必要ない

地球温暖化対策を考えても、原子力 発電の再稼働は必要ない

原子力発電を止めても、日本経済に大きな影響 を与えないので、再稼働する必要はない

新規制基準への適合確認を経たとし ても、再稼働は認められない

地震や津波などの自然災害への対策が不 十分なので、再稼働は認められない

防災体制が不十分なので、再稼働す るべきでない

大事故の不安があるので、原子力発 電は再稼働するべきではない

放射性廃棄物の処分の見通しも立っていない状況では、再稼働するべきではない

福島第一原発の廃炉の完了していない状況では、再稼働するべきではない

わたしは、原子力発電所の再稼働を 進めない方がよいと考えている

## <クロス集計>

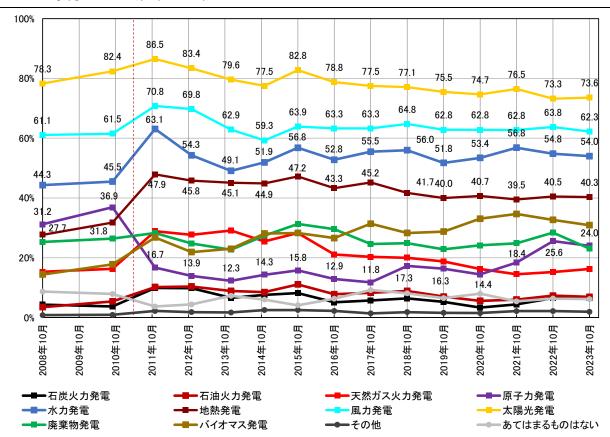
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	小	無	増加	徐々に	即時	わから
		ガ注	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	37	T	<i>'</i>	<del>///</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
国民理解あり	5.1	7.2	3.0	3.8	5.5	4.1	6.7	12.7	7.0	2.0	3.9	12.2	4.3	1.9	2.0
国民理解なし	46.9	49.4	44.5	39.0	39.6	50.4	54.4	64.2	62.8	44.8	22.8	43.7	63.4	77.4	25.1
国等が決める	9.7	12.3	7.1	12.6	10.7	8.2	9.1	16.4	12.0	8.3	5.7	20.1	8.3	0.0	6.5
自分らが決める	15.0	16.1	13.9	8.8	16.9	15.1	16.1	28.4	17.9	14.4	6.0	16.6	19.9	17.0	7.6
安定供給のため必要	35.3	43.9	26.9	30.2	35.9	39.3	31.9	53.7	47.8	31.5	17.4	74.7	34.4	3.8	18.4
電力十分なので不要	10.7	10.3	11.1	2.5	7.4	10.6	18.8	16.4	15.0	10.1	3.6	0.4	18.1	45.3	2.3
温暖化のため必要	20.5	27.6	13.6	17.0	20.9	20.1	22.5	41.8	28.4	16.4	7.1	54.1	16.3	0.0	8.5
温暖化だが不要	12.5	12.4	12.6	9.4	8.6	11.8	19.5	20.9	17.3	11.3	4.6	1.7	19.9	52.8	3.7
経済のため必要	19.9	27.4	12.6	15.1	23.0	19.9	19.1	36.6	29.3	16.0	6.8	52.8	17.5	0.0	7.1
経済影響なし不要	6.5	7.2	5.8	3.8	5.2	7.0	8.7	12.7	7.6	7.4	0.7	0.9	10.8	30.2	1.1
適合ならば認める	26.0	33.4	18.7	20.8	23.3	26.6	30.9	49.3	38.7	21.4	6.8	52.8	27.0	1.9	13.0
適合でも認めない	9.1	9.7	8.4	2.5	5.5	9.6	15.8	18.7	12.3	8.1	2.1	0.9	14.6	56.6	0.6
災害対策十分認める	10.4	15.6	5.3	9.4	10.7	9.6	11.7	24.6	14.7	8.1	2.1	27.5	8.5	0.0	4.0
災害対策不十分認めない	18.8	18.7	19.0	13.8	16.9	18.0	24.8	26.9	23.8	18.5	9.6	3.9	29.5	64.2	8.2
防災体制十分認める	6.7	10.1	3.3	8.2	6.1	5.3	8.4	19.4	10.9	2.9	1.4	20.5	4.9	0.0	1.1
防災体制不十分認めない	16.3	17.6	14.9	11.9	14.7	15.1	21.8	26.9	22.9	14.9	5.3	4.8	25.8	52.8	6.5
大事故起こらない	3.8	5.7	2.0	5.7	4.6	3.1	3.0	9.0	5.3	3.2	0.7	11.8	2.6	0.0	1.4
大事故の不安	20.9	21.5	20.3	16.4	16.9	19.7	29.5	27.6	29.0	20.3	8.9	3.9	34.6	71.7	7.1
廃棄物見通しなくても認める	4.3	6.7	1.8	3.1	4.9	4.3	4.0	17.9	5.0	1.6	1.1	15.3	2.4	1.9	0.6
廃棄物見通しなく認めない	27.3	27.2	27.3	20.1	25.8	24.7	36.2	37.3	37.2	26.6	11.4	10.9	41.9	64.2	14.4
福一廃炉完了しなくても認める	6.2	10.6	1.8	5.7	7.4	6.2	5.0	22.4	8.2	2.5	1.8	21.0	4.1	1.9	0.8
福一廃炉完了しなく認めない	22.3	21.0	23.5	14.5	19.6	19.4	33.2	32.1	28.7	22.3	9.6	7.4	35.0	66.0	9.3
再稼働進めた方がよい	17.6	26.1	9.3	13.2	19.3	17.7	17.8	38.1	26.4	11.5	6.8	57.2	10.6	3.8	4.8
再稼働進めない方がよい	21.4	19.7	23.1	10.1	15.3	21.8	33.6	28.4	28.7	22.3	7.8	0.4	38.2	71.7	5.9
その他	1.1	0.8	1.3	0.0	1.2	1.2	1.3	3.7	1.5	0.5	0.4	0.0	8.0	3.8	0.8
わからない	24.0	19.5	28.4	40.3	28.8	18.5	17.8	3.7	7.0	23.0	55.9	8.7	9.8	7.5	51.4
無回答	0.8	0.3	1.2	0.0	0.9	0.2	1.7	0.7	0.9	0.9	0.4	1.3	0.6	0.0	0.6

0% 20% 40% 60% 80% 100% 2019年 50. 3 2019年 2020年 3.5 44 7 2020年 原子力発電所の再稼働を進めることに 原子力発電所の再稼働を進めることについ 46. 3 2021年 ついて、国民の理解は得られている て、国民の理解は得られていない 2022年 4.5 46.0 2022年 2023年 5. 1 46. 9 2023年 2019年 6. 3 18. 9 2019年 2020年 6. 3 2020年 再稼働を進めることについては、電気を使 2021年 16.3 再稼働を進めるかどうかは、政策を実施し 2021年 9.7 14.3 てきた国や電力会社が決めればよい 2022年 用してきた自分たちが決めればよい 18. 0 2023年 9.7 15.0 2023年 2019年 26. 6 16. 5 2019年 電力の安定供給を考えると、原子力 2020年 25. 3 2020年 現状で電力は十分まかなえているの2021年 17 1 2021年 30. 0 13.6 発電の再稼働は必要 で、原子力発電の再稼動は必要ない 2022年 35.4 9. 2 2022年 2023年 35.3 10.7 2023年 2019年 2019年 14.4 17.7 2020年 13.8 2020年 地球温暖化対策を考えても、原子力2021年 地球温暖化対策を考えると、原子力 16.5 15. 8 2021年 15.8 2022年 発電の再稼働は必要ない 発電の再稼働は必要 19.9 12.3 2023年 20. 5 12.5 2023年 2010年 12.3 12. 1 2019年 原子力発電を止めると、日本経済に大きな 2020年 11.3 10 1 2020年 原子力発電を止めても、日本経済に大きな影響 14. 5 8. 9 影響を与えるので、再稼働すべき 2022年 を与えないので、再稼働する必要はない 2022年 18. 5 6. 9 19. 9 2023年 6.5 2023年 2019年 17. 6 2019年 14.5 2020年 16.5 11.8 新規制基準への適合確認を経て再稼 2020年 新規制基準への適合確認を経たとし 2021年 23.7 11.0 2021年 働したのであれば、認めてもよい 24. 8 8.8 2022年 ても、再稼働は認められない 2022年 2023年 26.0 9.1 2023年 2019年 6.4 29.0 2019年 25. 7 24. 3 地震や津波などの自然災害への対策が十分に 2020年 5. 7 2020年 地震や津波などの自然災害への対策が不 2021年 6.8 講じられているため、再稼働は認めてもよい 2022年 十分なので、再稼働は認められない 2022年 9.6 22. 5 2023年 18. 8 10.4 2023年 2019年 3.8 26. 5 2019年 防災体制が十分に整備されているた 2020年 3. 9 21. 3 2020年 防災体制が不十分なので、再稼働す 2021年 4.4 22.0 2021年 2022年 るべきでない め、再稼働するべき 2022年 6.0 19.1 2023年 6. 7 16. 3 2023年 2019年 2.6 28. 3 2019年 原子力発電が再稼働しても、大事故 2020年 2 6 26.3 2020年 大事故の不安があるので、原子力発 24. 8 2021年 は起こらないと思う 電は再稼働するべきではない 2022年 4. 8 3. 8 21.8 2022年 2023年 20.9 2023年 2019年 2.3 2019年 36.0 2020年 35. 5 放射性廃棄物の処分の見通しが立っ 2020年 放射性廃棄物の処分の見通しも立ってい 2021年 2. 1 36.4 2021年 2022年 ない状況では、再稼働するべきではない ていない状況でも、再稼働するべき 4. 4 30. 4 2022年 2023年 27 3 2023年 2019年 2. 9 38.0 2019年 福島第一原発の廃炉の完了していな 2020年 2021年 2.5 35 6 2020年 福島第一原発の廃炉の完了していな 3. 0 34. 0 い状況でも、再稼働するべき 2022年 い状況では、再稼働するべきではない 4. 8 6. 2 29. 3 2022年 2023年 2023年 2019年 2019年 わたしは、原子力発電所の再稼働を 2020年 2020年 わたしは、原子力発電所の再稼働を進め 2021年 2021年 2022年 ない方がよいと考えている 進めた方がよいと考えている 2022年 21.4 2023年 17 6 2023年 0% 100% 80% 60% 40% 20%

### ●エネルギーに対する態度 (電源比較)

- 今後、利用・活用していけばよいと思うエネルギーとしては、「太陽光発電」73.6%、「風力発電」62.3%、「水力発電」54.0%、「地熱発電」40.3%、「バイオマス」30.9%と再生可能エネルギーが続く。また、今回、「原子力発電」の選択率は 2022 年度と同水準となり(24.0%)、すべての火力発電(石炭・石油・天然ガス)よりも選択率が大きく上回っている。
- 〔近年の推移〕石炭火力、石油火力は、低い選択率のままである。天然ガス火力は、東日本大震災後に増加したが、2016 年度から徐々に低くなり、2020 年度で原子力と逆転、2021 年度で最低値を記録したのち、ほぼ同水準にとどまっている。

問7 今後日本は、どのようなエネルギーを利用・活用していけばよいと思いますか。以下にあげているエネルギーの中から、お選び ください。(〇はいくつでも)(N=1200)



#### くクロス集計>

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への創	度
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳 以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
石炭火力発電	6.6	9.6	3.6	7.5	7.1	7.0	5.0	15.7	8.8	4.3	3.2	17.0	5.7	1.9	2.5
石油火力発電	6.9	9.9	4.0	7.5	8.9	5.8	6.0	14.2	9.4	5.0	3.6	17.0	5.7	1.9	3.4
天然ガス火力発電	16.3	19.8	12.7	13.2	13.8	16.3	20.5	27.6	21.7	14.4	7.1	21.8	18.7	22.6	9.0
原子力発電	24.0	33.3	14.9		24.5	25.7	25.2	41.0	32.3	19.1	13.5	71.6	14.8	0.0	10.2
水力発電	54.0	56.6	51.4	47.2	47.2	55.9	62.4	71.6	67.4	50.7	34.5	50.2	67.1	62.3	40.4
地熱発電	40.3	46.2	34.5	31.4	31.3	42.2	52.3	70.9	58.7	31.8	17.1	36.2	53.5	62.3	23.2
風力発電	62.3	62.5	62.0	56.6	53.1	64.7	71.8	71.6	71.0	62.6	46.6	54.6	74.4	77.4	52.3
太陽光発電	73.6	72.4	74.7	67.3	69.3	75.8	78.5	75.4		76.8	60.9	63.8	84.6	77.4	70.6
廃棄物発電	23.1	23.4	22.8	22.0	22.7	23.0	24.2	37.3	25.5	21.8	15.3	17.0	27.2	32.1	20.9
バイオマス発電	30.9	33.9	27.9	27.0	27.0	32.6	34.9	55.2	46.3	26.1	8.2	27.9	43.7	37.7	15.3
その他	1.9	2.2	1.7	1.9	0.9	2.2	2.7	1.5	2.9	1.4	1.8	1.7	1.8	0.0	2.3
あてはまるものはない	6.2	4.7	7.6	10.7	8.3	3.1	5.7	0.7	0.9	3.2	19.9	1.3	0.4	1.9	11.3

## V章 原子力·放射線·エネルギーについての ベネフィット認知

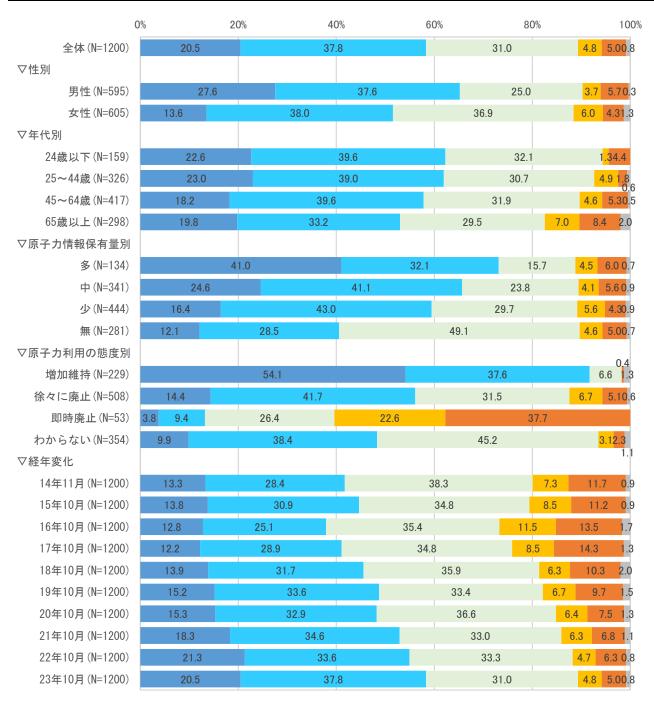
## 〔注〕

2022 年度調査から、原子力に対する態度(安全対策)の設問を質問票の後方に移動した(2021 年度以前:問9 $-2\cdot3 \rightarrow 2022$  年度:問19 $-1\cdot2$ )。それによって、問 10 以降では、当該設問を移動したことによる影響がありうる。特に経年変化を観察する際に注意すべき項目。

### ●原子力発電のベネフィット認知 (一般的有用性)

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)58.3%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)
  9.8%。 肯定的意見が優位。 高齢層では、若年層にくらべて、否定的意見がやや多い。
- 〔近年の推移〕肯定的意見の割合が徐々に増加し、否定的意見の割合が徐々に減少している。

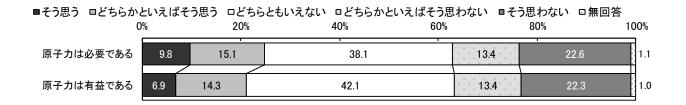
問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ) a) 原子力発電は役に立つ (N=1200)



■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

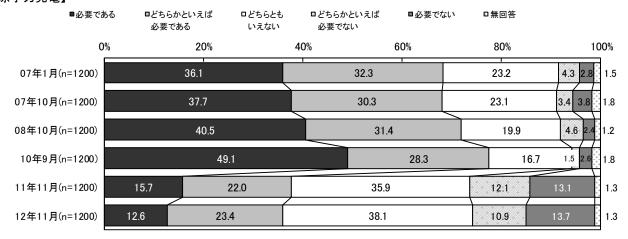
#### く参考>

問. あなたは、原子力に関する次の事柄について、必要性を感じますか。 あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ) 2013年12月 全体N=1200



## く参考>

問. あなたは、原子力に関する次の事柄について、必要性を感じますか。 あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ) 【原子力発電】



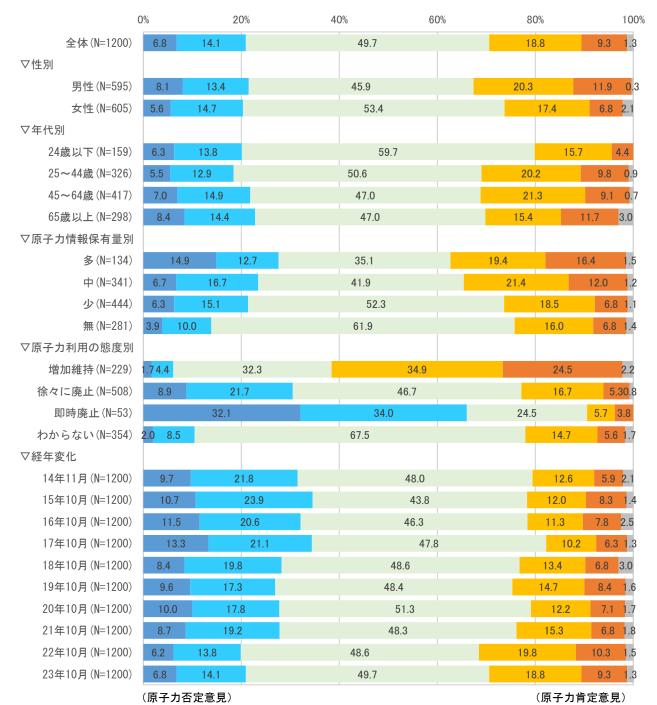
\*07年1月の選択肢は「そう思う/どちらかといえばそう思う」、07年10月からは「必要である/どちらかといえば必要である」

### ●原子力発電のベネフィット認知 (経済との関係)

- ※ 逆転項目… 肯定的回答(「そう思う」側の回答)が原子力否定意見、否定的回答(「そう思わない」側の回答)が原子力肯定意見。
- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)20.9%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」) 28.2%。否定的意見(原子力肯定側)が優位。
- 〔近年の推移〕長期的にみると、肯定的意見(原子力否定側)の割合が減少、否定的意見(原子力肯定側)の割合が増加。 2022 年度に初めて否定的意見(原子力肯定側)の割合が、肯定的意見(原子力否定側)の割合を超え、維持されている。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ)

c) 原子力発電がなくても、日本は経済的に発展できる(N=1200)

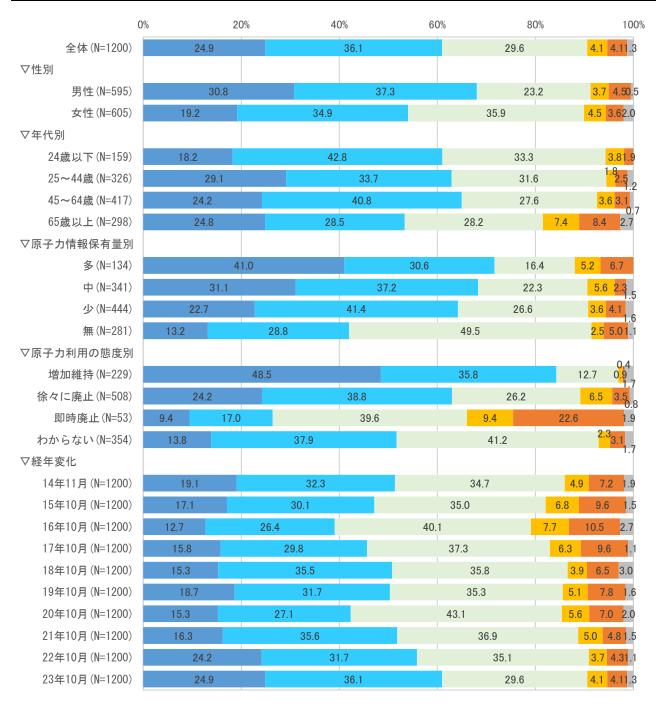


■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

### ●原子力発電のベネフィット認知 (電気料金との関係)

- 原発がないことによるデメリット項目。肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)61.0%、否定的回答(「そう思わない」 「どちらかといえばそう思わない」)8.2%。肯定的意見が優位。
- 〔近年の推移〕意見の推移は年によって大きく変動するが、ここ数年の大きな傾向としては、肯定的意見の割合が増加しており、 特に強い意見(「そう思う」)の割合が増えている。一方、否定的意見の割合は、2016 年以降減少傾向を示している。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ) d)原子力発電がないと、電気料金があがる (N=1200)



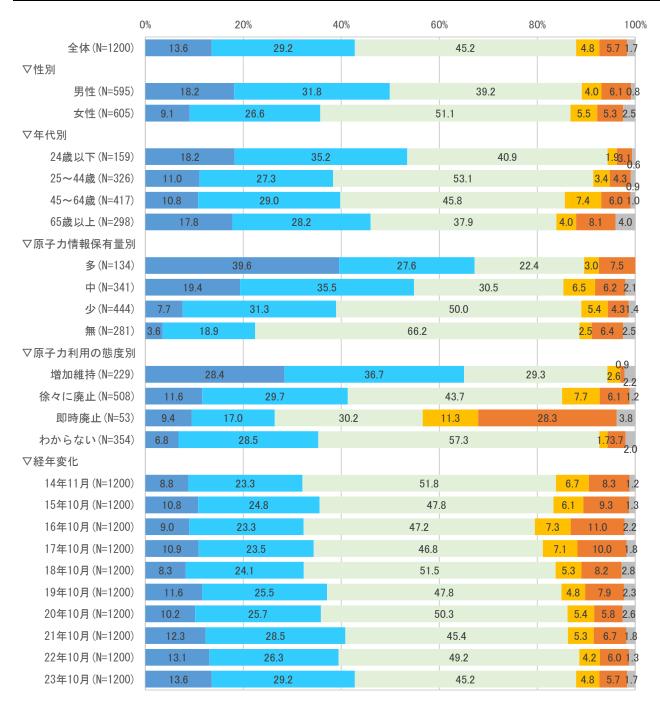
■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

# ●原子力発電のベネフィット認知 (地球温暖化との関係)

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)42.8%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」) 10.4%。肯定的意見が優位。
- 〔近年の推移〕肯定的意見の割合は、大きな傾向としては徐々に増加している。一方、否定的意見の割合は、2016 年から徐々に減少している。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

e)原子力発電は発電の際に二酸化炭素を出さないので、地球温暖化防止に有効である(N=1200)



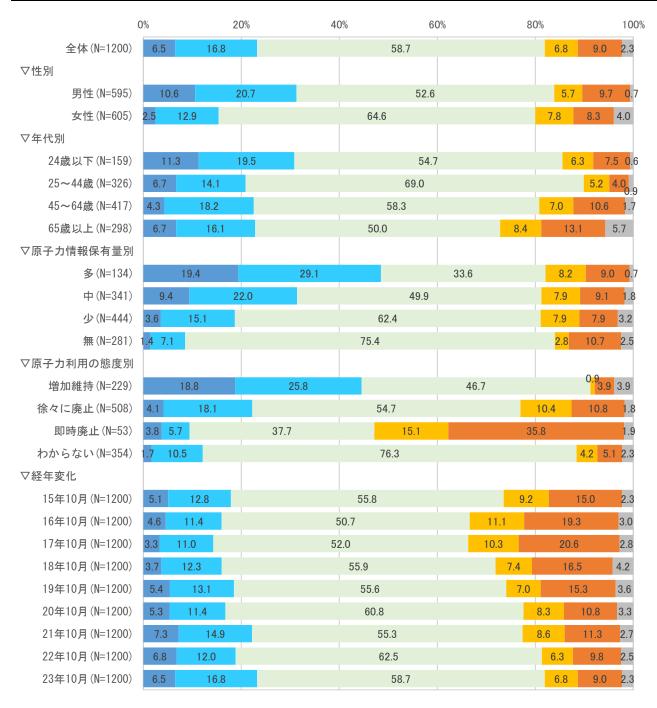
■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

### ●原子力発電のベネフィット認知 (核燃料サイクル)

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)23.3%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」) 15.8%。やや肯定的意見が優位。ただし、否定的回答は強い意見(「そう思わない」)がやや多い。また、「どちらともいえない」」が 6割近い。
- 〔近年の推移〕否定的意見の割合は、2017 年から徐々に減少している。肯定的意見の割合は横ばい、もしくは徐々に増加傾向。 以前は否定的意見が多かったが、2021 年以降は肯定的意見が多くなっている。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

b) 核燃料サイクル、プルサーマルは役に立つ (N=1200)



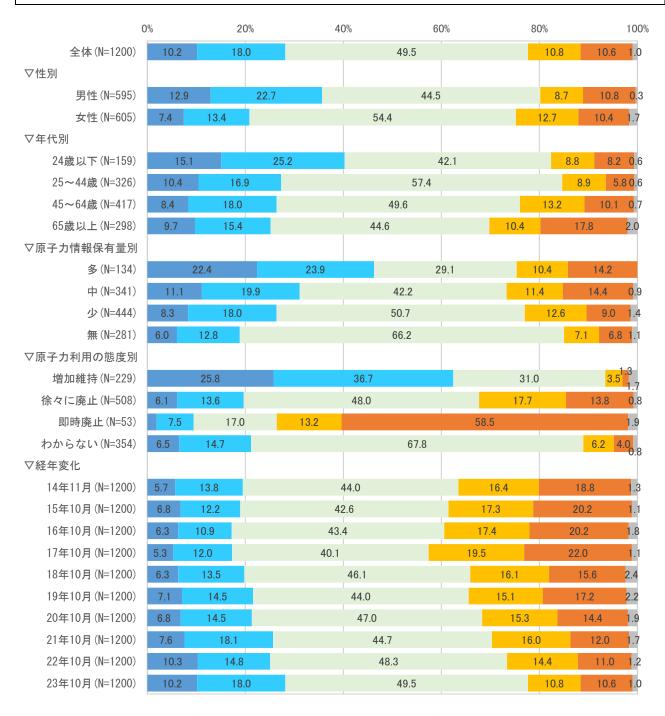
■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

Ⅵ章 原子力·放射線·エネルギーについての リスク認知

# ●原子力発電のリスク認知 (安全確保)

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)28.2%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」) 21.3%。肯定的意見がやや優位。
- 〔近年の推移〕肯定的意見は、2016 年から徐々に増加の傾向を示している。一方、否定的意見は 2017 年から減少傾向が続いている。以前は否定的意見が優位だったが、今回の調査で初めて肯定的意見が優位となった。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ) f) 今後、原子力発電の安全を確保することは可能である (N=1200)



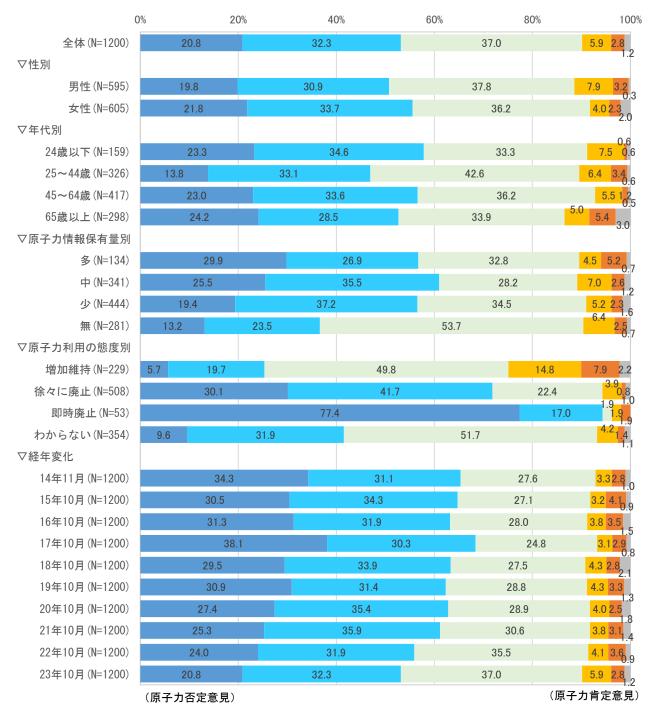
■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

#### ●原子力発電のリスク認知 (地震)

- ※ <mark>逆転項目・・・</mark> 肯定的回答(「そう思う」側の回答)が原子力否定意見、否定的回答(「そう思わない」側の回答)が原子力肯定意見。
- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)53.2%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)8.7%。 肯定的意見(原子力否定側)が大幅に優位。原子力利用態度の「徐々に廃止」層では、肯定的意見(原子力否定側)の割合がかなり高い。
- 〔近年の推移〕期間中変わらず肯定的意見(原子力否定側)が多いが、その割合は減少傾向である。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ)

g) わが国のような地震国に原子力発電所は危険である(N=1200)

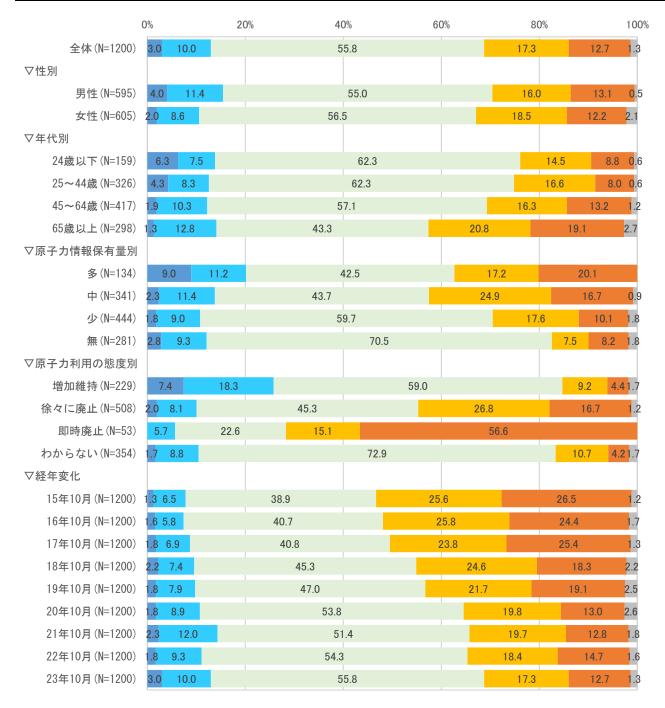


#### ●原子力発電のリスク認知 (防災体制)

h) 原子力発電所の周辺地域の防災体制は整備されている (N=1200)

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)13.0%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)29.9%。否定的意見が優位。また、「どちらともいえない」回答が5割を超える。年代別にみると、年齢層が高くなるにつれて、否定的意見の割合が増加。
- 〔近年の推移〕否定的意見の割合は減少傾向。一方、肯定的意見の割合は、長期的には若干の増加傾向と見える。「どちらともいえない」回答も、やや増加傾向。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(○はそれぞれ1つずつ)

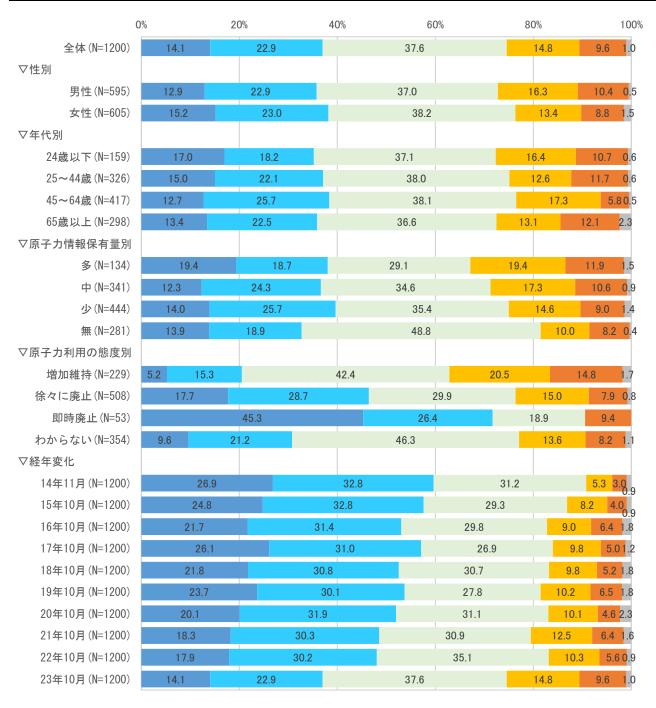


■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

#### ●放射能・放射線のリスク認知 (放射能汚染)

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)37.0%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」) 24.4%。肯定的意見が優位。
- 〔近年の推移〕肯定的意見の割合が年々減少、特に今回は大きく減少した。また、否定的意見の割合は、多少年度により増減はあるものの、大きな傾向としては徐々に増加しているように見える。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ) i) 自分のまわりの土壌や食品・水の放射能汚染のことが心配だ (N=1200)



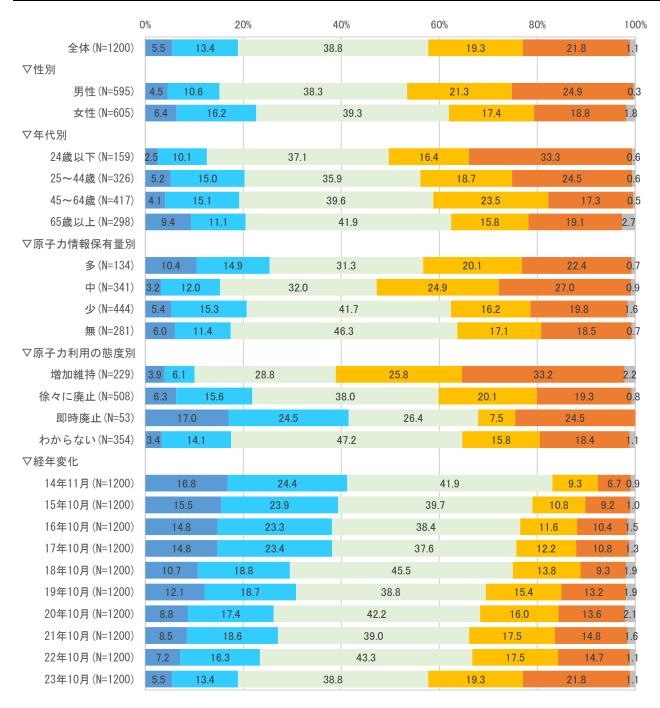
■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

### ●放射能・放射線のリスク認知 (食品)

- 肯定的回答(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)18.9%、否定的回答(「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」)41.2%。否定的意見(気にしない方向)が優位。
- 〔近年の推移〕大きな傾向として、肯定的意見の割合が減少し続け、否定的意見の割合は増加し続けている(全体的に気にしなくなってきている)。今回は特に、否定的意見(気にしない方向)が大きく増加した。調査開始当初は肯定的意見が優位であったが、2020 年頃から否定的意見が優位になった。

問10 あなたは、次のそれぞれの事柄について、どう思いますか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇はそれぞれ1つずつ)

j) 食品を選ぶときは、放射能について気をつけている (N=1200)



■そう思う ■どちらかといえばそう思う ■どちらともいえない ■どちらかといえばそう思わない ■そう思わない ■無回答

Ⅷ章 原子力トピックに関する意識

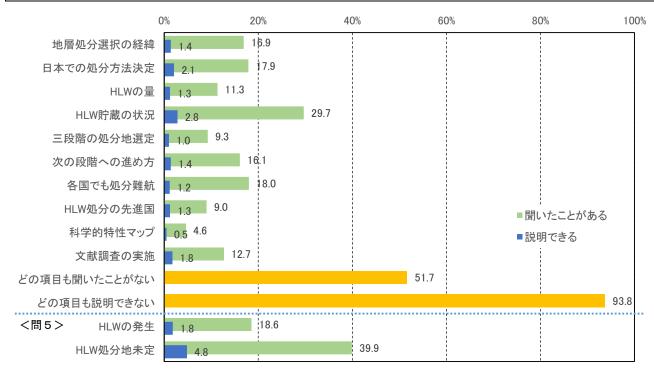
#### ●高レベル放射性廃棄物(情報保有量)

- 原子力の中でも、高レベル放射性廃棄物について聞いたことがある項目(問 5 以外)のうち、もっとも回答率が高いのは、「HLW 貯蔵の状況」29.7%であり、他の項目は2割を切る。また、説明できる項目はほとんどない。エネルギー・環境分野、原子力分野、放射線分野と比べ、全体として認知が低い。特に44歳以下では、5割以上がまったく情報を持っていない。
- 〔近年の推移〕大きな変化はない。

原子力発電所で使い終わった使用済核燃料からウランとプルトニウムを取り出した残りのごみは、ガラスと一緒に溶かし固められ、「高レベル放射性廃棄物」となります。この高レベル放射性廃棄物は、「地層処分」することが法律により定められていますが、まだ処分地は決定していません。

問11−1 高レベル放射性廃棄物の処分について、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問11−2 「問11−1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



項目	調査票原文
地層処分選択の経緯	宇宙処分、海洋底処分、氷床処分、地層処分、地上での長期管理などをさまざまな側面から検討した結果、地層処分が現時点でもっとも有望な処分方法であるとの国際的な共通見解に至った
日本での処分方法決定	日本では、高レベル放射性廃棄物は地下300メートルより深いところに埋設して処分する(地層処分)ことが、2000年に法律で定められた
HLW の量	日本には、現在、約2,500本の高レベル放射性廃棄物がある
HLW 貯蔵の状況	高レベル放射性廃棄物は、現在、青森県六ヶ所村にある一時貯蔵施設などで冷却貯蔵されている
三段階の処分地選定	「文献調査」、「概要調査」、「精密調査」の三段階の調査によって、処分地に適した場所を選ぶことが   法律で定められている
次の段階への進め方	調査の各段階で地域の人々から意見を聞く機会を設け、もし地域が反対の意思を決めた場合には、 次の段階に進まない
各国でも処分難航	高レベル放射性廃棄物の最終処分は、原子力を利用してきた国に共通する課題で、多くの国でまだ 処分地が決定していない
HLW 処分の先進国	スウェーデンとフィンランドでは、高レベル放射性廃棄物の処分地が選定されている
科学的特性マップ	高レベル放射性廃棄物の処分地を選ぶ際に考慮される科学的特性を日本全国で俯瞰した「科学的 特性マップ」が示されている
文献調査の実施	北海道寿都町、神恵内村では、文献調査が進められている
HLW の発生	使用済核燃料のウランとプルトニウムを取り出し、再び燃料として再処理する過程で高レベル放射性 廃棄物が発生する
HLW 処分地未定	原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物は、まだ処分地が決定していない

※ 太字は今年度調査で変更した項目

# <クロス集計>

# 聞いたことがあるもの

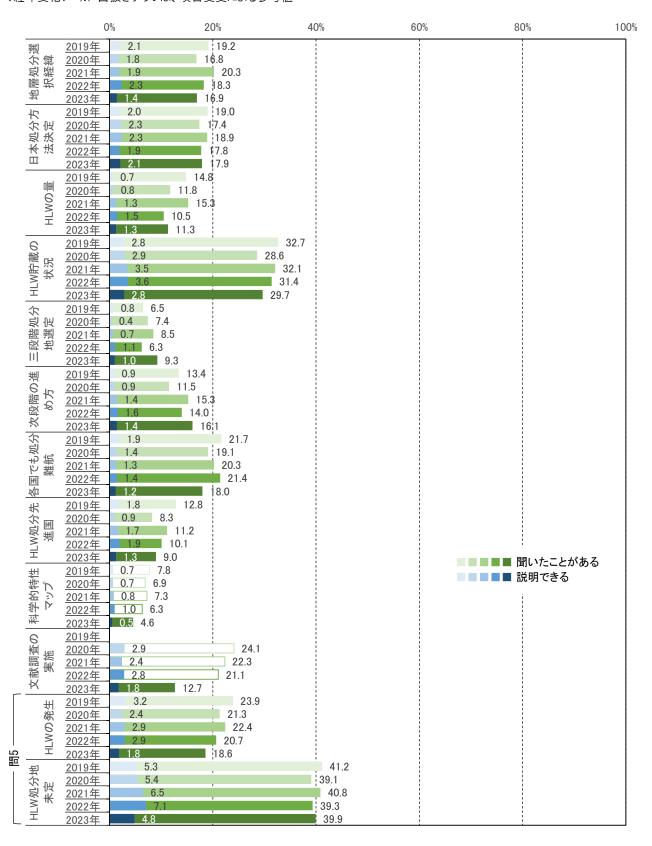
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	¢	無	増加	徐々に	即時	わから
		ガ注	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	37	Ŧ	9	<del>///</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
地層処分選択の経緯	16.9	20.3	13.6	14.5	10.7	18.2	23.2	59.7	25.5	6.8	2.1	22.3	21.7	26.4	6.5
日本での処分方法決定	17.9	22.4	13.6	13.2	11.0	18.7	26.8	59.7	24.9	9.0	3.6	21.8	23.4	18.9	7.3
HLW の量	11.3	12.8	9.9	10.7	9.8	9.1	16.4	38.8	13.2	7.2	2.5	12.7	14.6	17.0	4.0
HLW 貯蔵の状況	29.7	35.3	24.1	18.2	14.1	32.6	48.7	81.3	46.6	17.3	3.9	31.4	40.2	41.5	13.3
三段階の処分地選定	9.3	12.8	5.8	8.2	4.9	9.1	14.8	47.0	9.4	2.9	1.1	11.8	11.6	13.2	2.8
次の段階への進め方	16.1	19.5	12.7	9.4	12.0	13.9	27.2	59.7	23.2	6.8	1.4	18.3	22.6	22.6	4.8
各国でも処分難航	18.0	22.2	13.9	13.2	12.3	18.7	25.8	59.0	27.6	8.8	1.4	19.2	24.2	30.2	6.5
HLW 処分の先進国	9.0	12.6	5.5	6.9	4.9	9.4	14.1	44.8	9.7	2.0	2.1	11.8	10.6	18.9	3.7
科学的特性マップ	4.6	7.1	2.1	6.3	2.8	4.3	6.0	27.6	3.2	1.4	0.4	7.0	4.9	7.5	1.4
文献調査の実施	12.7	16.1	9.3	8.2	6.1	11.3	24.2	46.3	15.5	6.3	3.2	12.7	15.6	26.4	7.3
あてはまるものはない	51.7	45.5	57.7	61.0	64.7	49.4	35.6	6.7	24.9	61.9	89.3	48.0	37.8	37.7	74.0

# 説明できるもの

2007, 12 0 0 1															
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	刪	原	产力利用	用への創	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		<b></b>	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	4	<b>Y</b>	<del></del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
地層処分選択の経緯	1.4	2.5	0.3	3.8	1.2	0.7	1.3	6.0	2.3	0.0	0.4	3.5	1.4	1.9	0.3
日本での処分方法決定	2.1	3.2	1.0	3.1	1.5	1.4	3.0	9.0	2.9	0.5	0.4	3.5	2.8	1.9	0.6
HLW の量	1.3	2.0	0.5	3.8	0.9	1.0	0.7	3.7	2.9	0.0	0.0	3.1	0.8	1.9	0.8
HLW 貯蔵の状況	2.8	5.0	0.7	3.8	1.2	2.2	5.0	9.7	5.6	0.0	0.7	4.8	3.7	3.8	0.3
三段階の処分地選定	1.0	1.3	0.7	1.3	0.6	1.2	1.0	6.7	0.3	0.2	0.4	1.3	1.2	0.0	0.6
次の段階への進め方	1.4	2.5	0.3	0.6	0.9	1.2	2.7	6.0	2.3	0.0	0.4	2.2	1.6	0.0	0.6
各国でも処分難航	1.2	2.2	0.2	2.5	0.6	0.7	1.7	7.5	0.6	0.5	0.0	2.2	1.2	1.9	0.3
HLW 処分の先進国	1.3	1.7	0.8	2.5	0.9	0.7	1.7	7.5	1.2	0.0	0.4	2.2	0.8	3.8	0.8
科学的特性マップ	0.5	0.7	0.3	1.3	0.6	0.2	0.3	3.7	0.3	0.0	0.0	0.4	0.6	0.0	0.6
文献調査の実施	1.8	2.4	1.2	0.6	1.5	1.2	3.4	7.5	1.8	0.5	1.1	1.3	2.2	5.7	1.1
あてはまるものはない	93.8	89.9	97.5	91.2	96.3	95.4	89.9	80.6	88.9	98.4	98.6	91.3	92.3	86.8	98.6

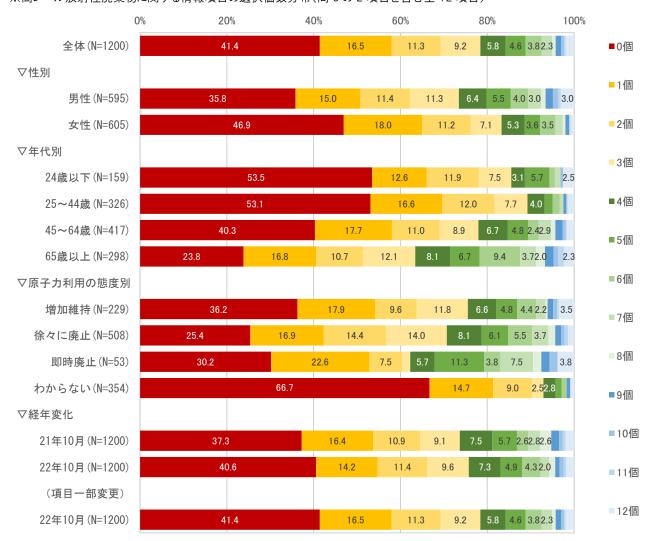
(%)

<経年変化> ※ 白抜きグラフは、項目変更による参考値



#### <選択個数>

#### ※高レベル放射性廃棄物に関する情報項目の選択個数分布(問5の2項目を含む全12項目)



※回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

	Δ <i>I</i> +					選択	個数				
	全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9.10	11.12
全体(N)	1200	198	136	110	70	55	45	28	10	23	28
地層処分選択の経緯	16.9	5.1	12.5	21.8	31.4	41.8	66.7	75.0	90.0	87.0	96.4
日本での処分方法決定	17.9	7.1	16.9	24.5	45.7	45.5	51.1	60.7	60.0	87.0	100.0
HLW の量	11.3	4.0	8.1	24.5	8.6	30.9	24.4	32.1	40.0	65.2	100.0
HLW 貯蔵の状況	29.7	13.6	37.5	60.9	57.1	83.6	88.9	85.7	100.0	100.0	100.0
三段階の処分地選定	9.3	1.5	3.7	3.6	10.0	21.8	40.0	39.3	70.0	73.9	96.4
次の段階への進め方	16.1	4.5	8.8	19.1	35.7	41.8	55.6	67.9	100.0	91.3	100.0
各国でも処分難航	18.0	3.5	16.2	28.2	47.1	52.7	48.9	71.4	30.0	91.3	100.0
HLW 処分の先進国	9.0	2.5	3.7	9.1	15.7	14.5	24.4	46.4	40.0	60.9	96.4
科学的特性マップ	4.6	1.0	1.5	2.7	2.9	3.6	11.1	10.7	10.0	30.4	100.0
文献調査の実施	12.7	4.5	14.7	10.0	18.6	30.9	48.9	42.9	70.0	65.2	92.9
HLW の発生	18.6	4.0	21.3	27.3	35.7	49.1	51.1	82.1	90.0	91.3	100.0
HLW 処分地未定	39.9	48.5	55.1	68.2	91.4	83.6	88.9	85.7	100.0	91.3	100.0

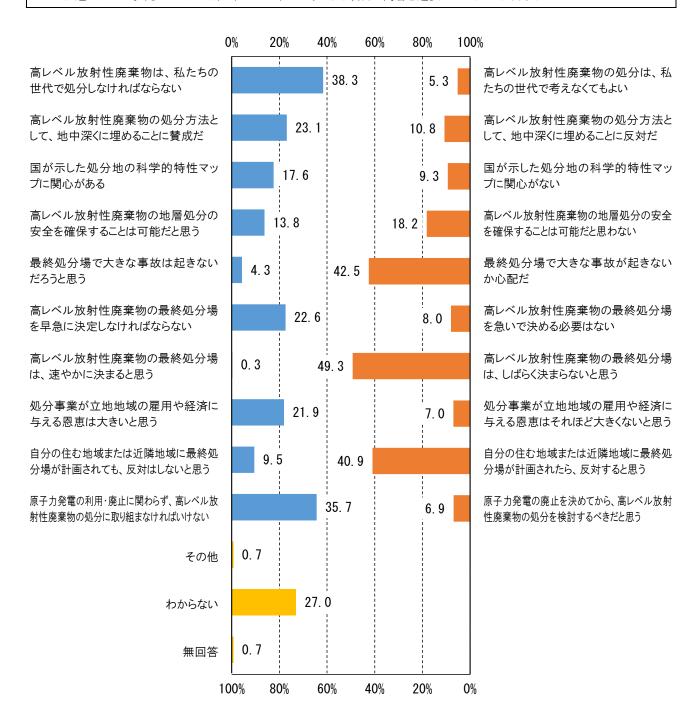
列内での百分率(%)

選択個数 0 個は、497 人。選択個数 9~12 個については、9 個と 10 個、11 個と 12 個をそれぞれ合わせて集計している。

#### ●高レベル放射性廃棄物(意見分布)

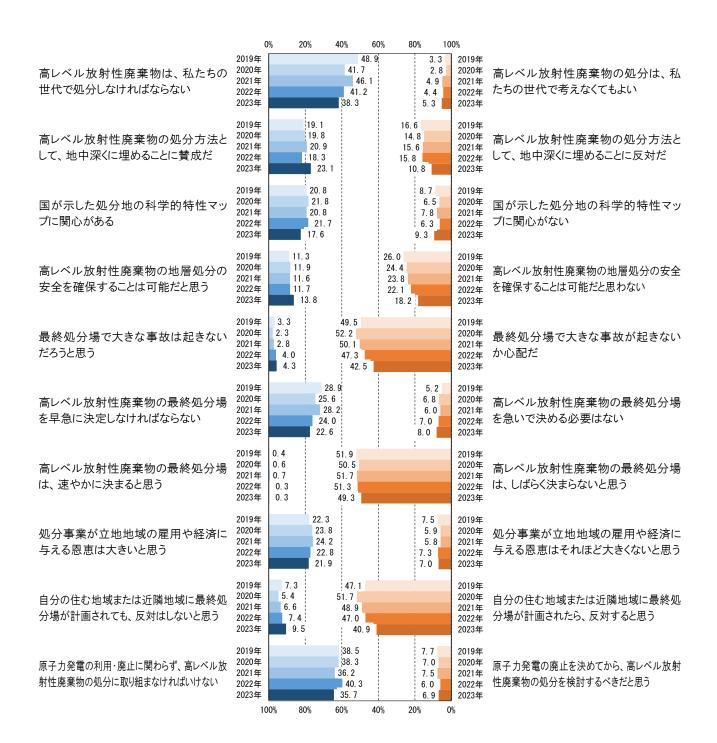
- 高レベル放射性廃棄物(HLW)処分について、選択率の高い否定的意見は、「処分場はしばらく決まらない」49.3%、「大事故が心配」42.5%、「近隣への処分場計画反対」40.9%など。一方、肯定的意見は、「今世代で処分」38.3%、「原子力利用・廃止に関わらず取り組む」35.7%、やや選択率は落ちるが、「処分場は早急に決定」22.6%、「雇用・経済恩恵大きい」21.9%。これらの項目は、意見の分布が否定もしくは肯定のどちらかに偏る。
- 地層処分の賛否については、「賛成」23.1%、「反対」10.8%と、 賛成側の意見が優位。

問12 高レベル放射性廃棄物の処分について、あなたは、以下のような意見をどのように感じますか。あなたのご意見と近いものをお選びください。(○はいくつでも)(N=1200)※対になる項目の両者を選択していることもありうる



#### <経年変化>

- 今回の調査では、否定的意見について「大事故が心配」「近隣への処分場計画反対」「安全確保不可能」で選択率を下げており、 これらの項目は長期的に見ても減少傾向のように見える。一方、肯定的意見の中では「今世代で処分」「処分場早急に決定」に ついては、減少傾向の可能性がある。
- 地層処分の賛否について徐々に反対意見が減少して、現在では賛成意見が優位となっている。



# <クロス集計>

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	÷	無	増加	徐々に	即時	わから
		カエ	ᆺᄕ	以下	44 歳	64 歳	以上	3/	Т	y	<del>////</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
今世代で処分	38.3	41.3	35.4	32.7	33.1	39.8	45.0	61.9	49.9	33.3	21.0	39.7	49.4	52.8	20.6
今世代で処分考えない	5.3	6.9	3.6	5.0	7.7	3.8	4.7	10.4	5.6	5.9	1.4	12.7	5.1	1.9	2.0
地中深く処分賛成	23.1	28.7	17.5	17.0	20.2	21.6	31.5	51.5	30.8	18.7	7.1	40.2	28.3	11.3	7.6
地中深く処分反対	10.8	11.9	9.6	9.4	12.3	10.1	10.7	17.2	11.1	11.0	6.8	5.2	15.2	30.2	5.6
マップに関心あり	17.6	19.3	15.9	12.6	15.6	15.8	24.8	34.3	26.1	14.0	5.0	21.4	24.6	22.6	6.5
マップに関心なし	9.3	12.4	6.3	9.4	12.6	7.7	8.1	17.2	10.6	7.4	7.1	13.1	11.4	9.4	4.2
安全確保可能	13.8	17.1	10.4	7.5	14.4	12.5	18.1	33.6	17.0	10.4	5.7	25.3	15.6	11.3	4.5
安全確保不可能	18.2	19.3	17.0	10.7	15.3	18.2	25.2	29.9	21.1	18.2	8.9	6.6	27.8	43.4	10.5
大事故心配	42.5	39.7	45.3	35.8	37.1	46.5	46.3	55.2	53.4	41.7	24.6	28.8	59.3	73.6	26.0
大事故起きないだろう	4.3	7.1	1.7	3.8	4.6	2.2	7.4	11.9	6.7	2.3	1.1	12.7	3.9	0.0	0.6
処分場早急に決定	22.6	26.6	18.7	18.2	19.6	22.1	28.9	38.1	34.9	17.1	8.9	33.2	28.1	20.8	9.3
処分場急ぐ必要なし	8.0	10.3	5.8	4.4	8.9	7.0	10.4	20.1	7.9	6.8	4.3	8.3	11.4	17.0	2.0
処分場しばらく決まらない	49.3	55.5	43.1	40.9	43.9	51.3	56.7	74.6	66.6	46.4	20.6	53.3	66.1	62.3	24.0
処分場速やかに決まる	0.3	0.3	0.2	0.6	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4	0.4	0.2	0.0	0.0
雇用・経済恩恵大きい	21.9	24.5	19.3	13.8	20.9	21.6	27.9	38.1	30.5	18.9	8.5	31.0	28.3	17.0	9.9
雇用・経済恩恵大きくない	7.0	9.4	4.6	6.3	5.5	7.7	8.1	12.7	10.6	5.2	2.8	7.0	10.2	13.2	2.0
近隣への計画反対	40.9	38.2	43.6	29.6	35.9	42.2	50.7	47.8	52.2	41.2	23.5	26.6	59.3	69.8	23.2
近隣への計画反対しない	9.5	14.5	4.6	8.2	10.7	8.4	10.4	23.9	12.6	6.8	3.2	25.3	7.1	0.0	4.2
原発廃止を決めてから	6.9	7.7	6.1	6.3	5.8	8.2	6.7	9.7	9.1	7.0	2.8	7.9	9.4	15.1	2.5
原発利用廃止に関わらず	35.7	39.0	32.4	20.1	27.0	36.7	52.0	65.7	49.3	30.0	13.9	33.6	50.4	56.6	15.0
その他	0.7	0.5	8.0	0.0	1.2	0.2	1.0	0.7	1.2	0.5	0.4	0.0	0.4	1.9	0.8
わからない	27.0	22.9	31.1	41.5	34.4	21.6	18.8	6.0	8.5	26.8	59.8	20.5	11.2	9.4	52.8
無回答	0.7	1.0	0.3	0.6	0.9	0.7	0.3	0.0	0.9	0.9	0.4	1.3	0.0	1.9	1.1

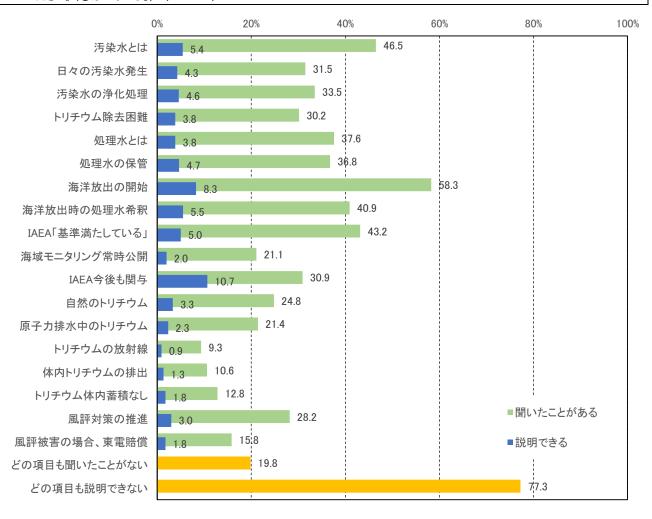
#### ●処理水の海洋放出(情報保有量)

- 処理水の海洋放出について聞いたことがある項目としては、「海洋放出の開始」58.3%がもっとも高く、次いで「汚染水とは」 46.5%、「IAEA 基準満たしている」43.2%、「海洋放出時の処理水希釈」40.9%と続く。処理水についての項目も軒並み 3 割以 上の認知となった。なお、説明できる項目は全体として低いが、「IAEA 今後も関与」10.7%は比較的高い。
- トリチウムについて、「自然のトリチウム」「排水中のトリチウム」についての認知度は増加しているが、「トリチウムの放射線」「体内トリチウムの排出」「トリチウム体内蓄積なし」など、トリチウムの外部・内部被ばくに関する認知度は低いことが推測される。

2011 年に事故を起こした福島第一原子力発電所では、現在、廃炉作業が進められています。ここでは、その一環として行われている「処理水の海洋放出」についてお聞きします。

問13-1 「処理水の海洋放出」に関する次の事柄について、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問13-2 「問13-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



項目	調査票原文
汚染水とは	原子炉の中の燃料デブリを冷やすためにかけ続けている水が放射性物質を含んだ汚染水となっている
日々の汚染水発生	地下水や雨水が建物の中に入り込み、汚染水と混じり合うことで、新たな汚染水が日々発生している
汚染水の浄化処理	汚染水を複数の浄化設備を使って浄化処理し、放射性物質の大部分を取り除いている
トリチウム除去困難	汚染水を浄化処理しても、放射性物質のトリチウムを取り除くことはできない
処理水とは	複数の浄化設備で汚染水に含まれるトリチウム以外の放射性物質を国の規制基準値以下まで取り除
	いたものを「処理水」という
処理水の保管	汚染水を浄化処理した「処理水」は、現在、発電所の敷地内で鋼鉄製のタンクに保管されている
海洋放出の開始	政府は処理水の海洋放出を 2023 年 8 月 24 日から開始することを決定し、東京電力は処理水の海
	洋放出を開始した
海洋放出時の処理水希釈	海洋放出の際には、処理水を大量の海水で希釈することにより、トリチウムを国の規制基準値より十分
	に低い濃度にする
IAEA「基準満たしている」	国際原子力機関(IAEA)は、処理水の海洋放出の安全について国際基準を満たしていると結論づけ
	t
海域モニタリング常時公開	福島県、原子力規制委員会、環境省、東京電力による海域モニタリングの結果は、常時インターネッ
1454 4 4/1 188 5	トで公開されている    屋際原文と機関(ACA)は、物理なる海洋サルの中へ機が保持ない。 へ後も関わり付けてします。
IAEA 今後も関与	国際原子力機関(IAEA)は、処理水の海洋放出の安全性確保に対して、今後も関わり続けることを約  東している
白鉄のロエウ/	<b>末している</b>   地球上のほとんどのトリチウムは水の状態で存在し、水道水や海・沼・川、ヒトの体内など、身の回りに
自然のトリチウム	地球工のはこのこのドラテンムは水の状態で存在し、水道水や海・冶・川、こいの体内なこ、身の回外に   広く存在している
原子力排水中のトリチウム	
トリチウムの放射線	トリチウムから放出される放射線は、皮膚を通ることができないため、外部被ばくによる影響はほとんどない
体内トリチウムの排出	体内に入ったトリチウムは、水と同じように体外へ排出される
111317771	トリチウムは、魚介類の特定の部位に蓄積されることはない
トリチウム体内蓄積なし	
風評対策の推進	政府や東京電力では、処理水の海洋放出による風評を起こさないための対策が進められている
風評被害の場合、東電賠償	処理水の海洋放出に伴い風評被害が発生した場合、 東京電力が賠償する

<sup>※</sup> 太字は今年度調査で変更もしくは新設した項目

# <クロス集計>

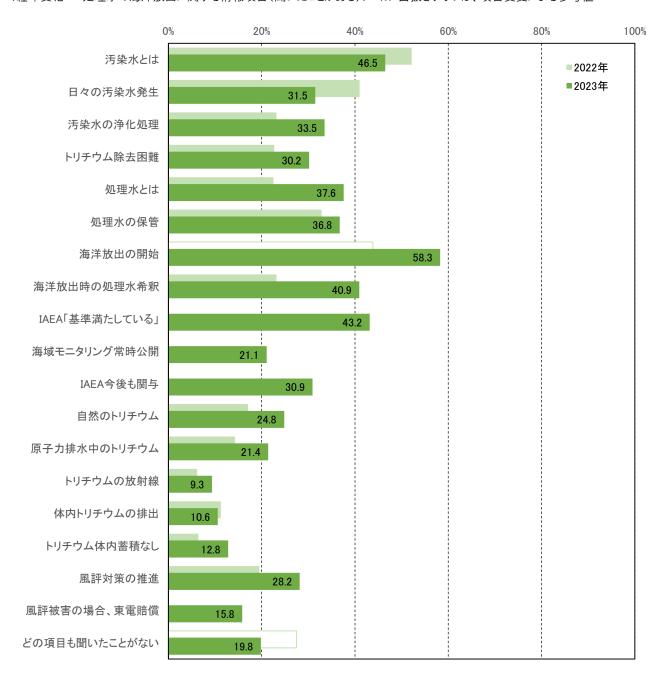
# 聞いたことがあるもの

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		2311	<b>Д</b>	以下	44 歳	64 歳	以上		'		7113	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
汚染水とは	46.5	54.5	38.7	34.0	40.5	51.8	52.3	82.1	66.9	39.0	16.7	57.2	58.5	60.4	22.3
日々の汚染水発生	31.5	39.5	23.6	23.3	23.3	33.3	42.3	77.6	48.1	20.0	7.5	36.2	40.9	50.9	13.0
汚染水の浄化処理	33.5	39.3	27.8	18.2	27.6	38.8	40.6	77.6	49.9	22.5	10.0	45.0	40.9	28.3	17.8
トリチウム除去困難	30.2	36.8	23.6	18.9	24.2	32.1	39.9	74.6	44.9	17.6	11.0	40.2	36.2	37.7	15.3
処理水とは	37.6	42.9	32.4	23.3	27.6	41.0	51.3	80.6	57.2	25.5	12.5	45.4	46.1	47.2	20.1
処理水の保管	36.8	43.5	30.1	21.4	26.4	40.3	51.3	81.3	56.0	23.9	12.5	42.4	47.4	43.4	18.4
海洋放出の開始	58.3	62.4	54.2	34.6	48.5	66.9	69.5	91.0	78.9	53.2	25.6	62.9	72.2	62.3	37.3
海洋放出時の処理水希釈	40.9	47.2	34.7	20.1	29.1	47.7	55.4	85.8	61.9	28.2	14.2	49.3	51.8	47.2	21.2
IAEA「基準満たしている」	43.2	48.7	37.7	21.4	32.5	48.0	59.7	82.8	65.1	32.2	14.9	49.3	54.7	49.1	23.4
海域モニタリング常時公開	21.1	23.7	18.5	8.8	14.1	24.2	30.9	65.7	27.3	13.1	5.0	25.8	27.8	20.8	9.0
IAEA 今後も関与	30.9	35.3	26.6	14.5	27.9	29.7	44.6	67.2	39.0	23.4	15.7	36.2	36.2	37.7	19.5
自然のトリチウム	24.8	31.9	17.9	17.6	20.2	26.6	31.2	67.2	37.2	15.8	3.9	40.6	28.3	24.5	11.0
原子力排水中のトリチウム	21.4	28.4	14.5	11.9	16.0	23.5	29.5	71.6	33.4	8.8	2.8	32.8	26.2	28.3	6.5
トリチウムの放射線	9.3	11.4	7.3	10.7	7.1	9.8	10.4	38.1	11.4	4.7	0.4	17.5	10.0	7.5	3.7
体内トリチウムの排出	10.6	14.3	6.9	9.4	8.0	12.2	11.7	43.3	13.2	3.8	2.5	20.5	10.6	9.4	4.8
トリチウム体内蓄積なし	12.8	16.1	9.6	8.2	10.4	12.7	18.1	41.8	15.5	8.6	2.5	23.1	13.8	5.7	6.5
風評対策の推進	28.2	33.1	23.3	15.7	20.2	30.9	39.6	64.9	42.8	19.6	6.4	35.8	35.4	32.1	13.8
風評被害の場合東電賠償	15.8	20.5	11.2	8.2	9.5	14.4	28.9	50.0	23.5	8.1	2.5	19.2	20.1	30.2	5.4
あてはまるものはない	19.8	16.1	23.5	35.2	23.3	15.1	14.4	2.2	3.2	20.0	48.0	13.5	10.0	13.2	35.3
															(%)

# 説明できるもの

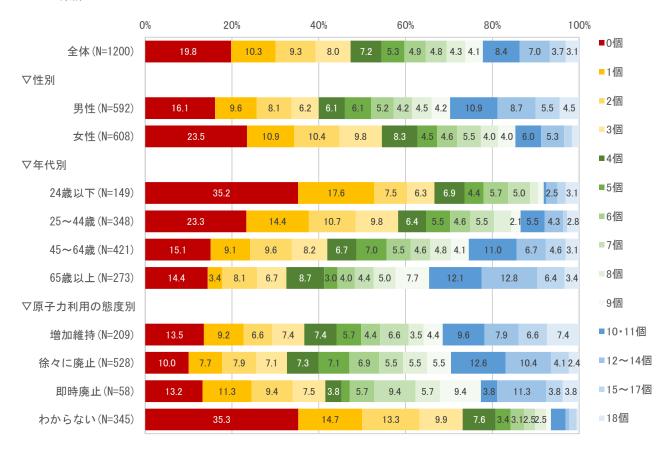
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
汚染水とは	5.4	8.2	2.6	5.0	4.3	5.0	7.4	16.4	9.1	1.4	2.1	6.1	7.1	7.5	1.7
日々の汚染水発生	4.3	6.9	1.7	4.4	2.1	4.8	5.7	17.2	6.7	0.7	0.7	5.7	5.3	5.7	1.1
汚染水の浄化処理	4.6	7.2	2.0	3.8	2.8	6.0	5.0	16.4	7.3	0.9	1.4	7.4	6.1	1.9	0.8
トリチウム除去困難	3.8	6.2	1.5	4.4	2.8	3.4	5.4	16.4	5.6	0.7	0.7	5.2	4.9	3.8	0.8
処理水とは	3.8	5.9	1.8	3.1	3.4	2.9	6.0	13.4	6.2	1.1	0.7	4.8	5.5	3.8	0.6
処理水の保管	4.7	7.7	1.7	3.1	2.5	4.6	8.1	17.2	7.6	0.7	1.4	4.8	6.5	5.7	1.7
海洋放出の開始	8.3	12.4	4.1	8.2	6.7	7.7	10.7	24.6	14.1	2.9	1.8	10.0	11.4	15.1	1.4
海洋放出時の処理水希釈	5.5	8.6	2.5	5.0	3.1	5.8	8.1	20.9	9.1	0.9	1.1	8.3	7.1	7.5	0.8
IAEA「基準満たしている」	5.0	7.7	2.3	3.8	4.0	3.8	8.4	19.4	7.6	1.1	1.1	6.1	7.3	7.5	0.6
海域モニタリング常時公開	2.0	2.9	1.2	1.3	1.8	2.2	2.3	10.4	1.8	0.7	0.4	3.1	2.4	0.0	0.6
AEA 今後も関与	10.7	13.1	8.3	7.5	13.8	8.6	11.7	17.2	10.6	9.5	9.6	13.1	11.0	9.4	9.3
自然のトリチウム	3.3	5.0	1.7	3.1	2.8	3.4	4.0	12.7	5.0	1.1	0.4	5.2	4.1	3.8	0.6
原子力排水中のトリチウム	2.3	4.4	0.3	3.8	1.2	1.9	3.4	11.2	3.2	0.2	0.4	3.9	2.8	3.8	0.0
トリチウムの放射線	0.9	1.7	0.2	1.3	0.6	1.2	0.7	5.2	1.2	0.0	0.0	2.2	1.2	0.0	0.0
体内トリチウムの排出	1.3	2.2	0.5	1.9	0.9	1.9	0.7	7.5	1.8	0.0	0.0	2.6	2.0	0.0	0.0
トリチウム体内蓄積なし	1.8	2.7	0.8	1.3	0.9	2.4	2.0	9.0	2.1	0.2	0.4	3.1	2.4	0.0	0.3
風評対策の推進	3.0	4.4	1.7	2.5	1.8	2.2	5.7	11.9	3.5	1.6	0.4	3.5	4.1	5.7	0.6
風評被害の場合東電賠償	1.8	2.7	0.8	0.6	0.9	1.4	3.7	6.7	3.2	0.0	0.4	1.3	2.6	1.9	0.3
あてはまるものはない	77.3	72.3	82.1	80.5	75.8	79.9	73.5	61.2	68.6	83.3	85.8	70.7	74.6	73.6	85.6

<経年変化・・・処理水の海洋放出に関する情報項目(聞いたことがある)> ※ 白抜きグラフは、項目変更による参考値



#### <選択個数…処理水の海洋放出に関する情報項目(聞いたことがある)>

#### ※ クロス集計



※ 回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

	A /-							選択	個数						
	全体	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10.11	12-14	15-17	18
全体(N)	1200	238	123	111	96	86	63	59	58	51	49	101	84	44	37
汚染水とは	46.5	0.0	15.4	37.8	40.6	40.7	49.2	66.1	62.1	64.7	77.6	87.1	95.2	93.2	100.0
日々の汚染水発生	31.5	0.0	4.9	17.1	16.7	20.9	25.4	33.9	32.8	49.0	40.8	70.3	85.7	88.6	100.0
汚染水の浄化処理	33.5	0.0	4.1	10.8	16.7	19.8	28.6	45.8	44.8	47.1	53.1	76.2	89.3	95.5	100.0
トリチウム除去困難	30.2	0.0	5.7	9.0	11.5	23.3	33.3	20.3	32.8	41.2	44.9	71.3	79.8	97.7	100.0
処理水とは	37.6	0.0	2.4	5.4	22.9	27.9	34.9	44.1	58.6	74.5	63.3	85.1	92.9	100.0	100.0
処理水の保管	36.8	0.0	3.3	9.9	22.9	22.1	36.5	44.1	55.2	66.7	67.3	79.2	91.7	97.7	100.0
海洋放出の開始	58.3	0.0	28.5	40.5	59.4	67.4	74.6	89.8	86.2	92.2	89.8	98.0	98.8	100.0	100.0
海洋放出時の処理水希釈	40.9	0.0	1.6	6.3	17.7	31.4	47.6	52.5	70.7	80.4	81.6	90.1	98.8	100.0	100.0
IAEA「基準満たしている」	43.2	0.0	0.8	14.4	18.8	45.3	44.4	69.5	69.0	84.3	87.8	88.1	94.0	100.0	100.0
海域モニタリング常時公開	21.1	0.0	0.8	2.7	8.3	5.8	7.9	22.0	27.6	27.5	36.7	34.7	70.2	88.6	100.0
IAEA 今後も関与	30.9	0.0	22.8	18.9	18.8	18.6	20.6	23.7	34.5	54.9	63.3	47.5	71.4	84.1	100.0
自然のトリチウム	24.8	0.0	8.0	6.3	12.5	12.8	22.2	23.7	34.5	21.6	30.6	53.5	71.4	95.5	100.0
原子力排水中のトリチウム	21.4	0.0	0.8	1.8	1.0	14.0	9.5	5.1	12.1	17.6	32.7	48.5	83.3	100.0	100.0
トリチウムの放射線	9.3	0.0	0.8	1.8	2.1	1.2	4.8	8.5	5.2	0.0	10.2	10.9	20.2	56.8	100.0
体内トリチウムの排出	10.6	0.0	0.0	3.6	5.2	5.8	4.8	5.1	6.9	2.0	8.2	13.9	19.0	70.5	100.0
トリチウム体内蓄積なし	12.8	0.0	8.0	2.7	4.2	10.5	9.5	6.8	15.5	7.8	18.4	25.7	15.5	65.9	100.0
風評対策の推進	28.2	0.0	4.1	9.9	18.8	26.7	30.2	27.1	31.0	47.1	63.3	45.5	61.9	86.4	100.0
風評被害の場合、東電賠償	15.8	0.0	2.4	0.9	2.1	5.8	15.9	11.9	20.7	21.6	30.6	25.7	41.7	59.1	100.0
あてはまるものなし	19.8	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

列内での百分率(%)

#### ●処理水の海洋放出(意見分布)

- 処理水の海洋放出について、もっとも選択率の高い意見は「福島周辺の漁業を応援する」57.5%であり、次いで「国内外への情報発信必要」49.8%、「自分は購入気にしない」46.3%、「風評対策強化必要」44.8%、「緊張感持って取り組んでほしい」41.4%と続く。
- 2022 年度と比較すると、「基準満足で放出」「国民へ根拠示された」との意見が大きく増加し、逆に「国民へ根拠示されず」との 意見は減少した。また、国内消費者による買い控えについて、2022 年の時点では買い控えが起こるのではないかと思う意見が 多かったが、逆に今回は購入をためらわないと思うとの意見が多くなっている。

問14 福島第一原子力発電所の汚染水を浄化処理した「処理水」の海洋放出が開始されたことについて、あなたは、以下のような意見をどのように感じますか。あなたのご意見と近いものをお選びください。(〇はいくつでも)(N=1200) ※対になる項目の両者を選択していることもありうる

#### <クロス集計>

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	月への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		711	УЦ	以下	44 歳	64 歳	以上	2	Т	y	m.	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
タンク保管続けない	32.4	40.0	25.0	26.4	28.2	36.0	35.2	59.0	49.6	25.7	9.6	55.5	38.0	24.5	13.3
タンク保管続ける	5.4	6.1	4.8	3.8	4.0	7.4	5.0	6.0	7.6	5.4	2.5	3.5	7.7	7.5	3.7
基準満足で放出	39.0	45.0	33.1	26.4	33.1	42.4	47.3	59.0	53.7	36.3	16.0	64.6	42.9	17.0	22.3
基準満足でも放出しない	8.7	8.1	9.3	12.6	8.0	8.6	7.4	9.7	9.7	8.1	7.8	3.9	10.2	32.1	6.8
国民へ根拠示された	28.1	34.5	21.8	21.4	20.6	30.9	35.9	55.2	43.1	21.8	6.8	45.9	33.1	13.2	12.7
国民へ根拠示されず	10.3	9.7	10.7	9.4	8.3	10.3	12.8	11.9	12.0	11.5	5.3	7.9	12.4	22.6	7.6
AEA 報告信頼できる	25.8	32.9	18.7	17.0	18.1	26.1	38.3	60.4	37.2	18.0	7.5	37.1	33.3	15.1	10.5
AEA 報告信頼できない	5.1	4.5	5.6	3.8	4.9	5.5	5.4	5.2	6.2	5.4	3.2	3.5	6.3	22.6	2.3
海洋放出問題ない	35.3	44.0	26.8	23.3	29.8	39.8	41.6	55.2	48.1	33.3	13.5	61.1	36.6	22.6	19.8
海洋放出問題ないとは思わない	18.4	15.8	21.0	15.7	18.4	19.4	18.5	23.1	19.4	19.6	13.2	9.6	25.4	39.6	13.0
自分は購入ためらう	8.4	7.1	9.8	7.5	11.7	8.2	5.7	9.0	7.3	11.0	5.3	6.6	10.4	15.1	7.1
自分は購入気にしない	46.3	51.8	41.0	28.9	39.0	51.6	56.4	64.2	63.0	43.0	22.8	59.8	52.4	47.2	30.8
国内消費者購入ためらう	14.7	16.0	13.4	12.6	17.2	16.1	11.1	16.4	19.1	16.0	6.4	17.5	18.1	22.6	8.8
国内消費者購入ためらわず	30.2	33.8	26.6	20.8	23.0	30.7	42.3	53.7	39.6	25.5	14.9	42.4	34.4	28.3	17.5
風評対策強化必要	44.8	47.9	41.7	31.4	37.7	48.4	54.4	62.7	60.7	41.9	21.4	51.1	55.7	58.5	26.6
風評対策現状十分	3.2	3.9	2.5	2.5	2.1	3.1	4.7	6.7	4.1	2.3	1.8	5.7	3.5	0.0	2.0
国内外へ情報発信必要	49.8	55.6	44.0	32.7	44.5	54.0	58.7	74.6	68.3	45.5	22.1	58.5	63.2	62.3	26.6
国内外へ情報発信必要なし	2.9	3.0	2.8	3.8	3.1	2.2	3.4	5.2	2.9	2.9	1.8	4.8	2.4	3.8	2.3
緊張感を持って取り組んでほしい	41.4	43.2	39.7	23.3	34.7	45.8	52.3	61.2	55.4	39.0	18.9	46.3	51.4	56.6	24.0
今後の動向を見守りたい	21.3	20.8	21.8	13.2	18.4	22.3	27.5	35.1	28.4	19.8	8.5	23.1	26.0	32.1	13.3
安全性等学びたい	31.4	33.3	29.6	28.3	30.4	29.3	37.2	53.7	42.8	26.8	14.2	36.2	37.6	54.7	16.7
安全性等知りたくはない	2.4	3.4	1.5	2.5	2.5	1.7	3.4	3.7	2.9	2.7	0.7	3.5	2.8	1.9	1.4
リスク気にしすぎ	13.4	18.2	8.8	15.1	11.3	12.0	16.8	26.1	17.6	10.8	6.4	27.1	12.6	5.7	6.5
リスク注意を払っていく	25.0	25.5	24.5	15.1	26.1	24.0	30.5	32.8	30.8	25.5	13.5	17.9	32.7	50.9	16.9
福島周辺漁業応援する	57.5	59.8	55.2	40.3	53.4	60.7	66.8	72.4	71.0	53.8	39.9	65.1	64.6	62.3	44.4
その他	0.8	1.2	0.3	0.6	0.6	0.5	1.3	1.5	1.2	0.2	0.7	0.4	0.6	0.0	0.6
わからない	17.3	15.1	19.3	34.6	21.2	11.8	11.4	6.7	3.8	14.6	42.7	9.6	7.5	9.4	33.3
無回答	0.3	0.5	0.2	0.0	0.0	0.5	0.7	0.7	0.6	0.0	0.4	0.0	0.6	1.9	0.0



※ 図中の数値は 2023 年度のもの/2022 年度白抜きグラフは項目文言を調整したもの

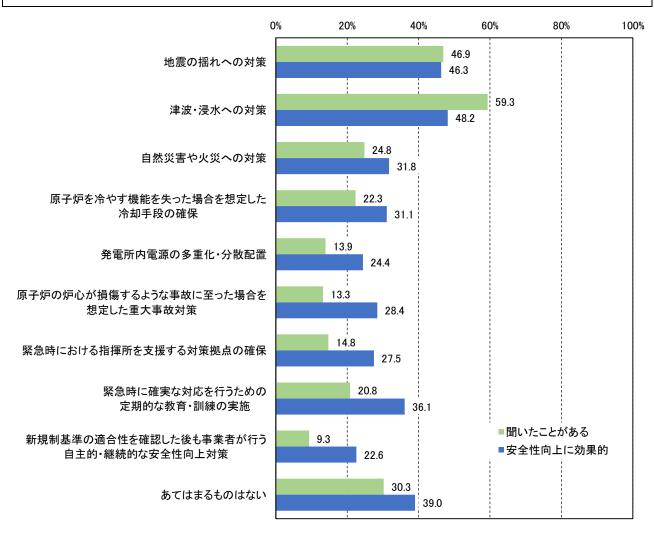
#### ●安全対策(情報保有量·意見分布)

- 安全対策の強化について聞いたことがある項目は、「津波・浸水への対策」59.3%、次いで「地震の揺れへの対策」46.9%。
- 安全性向上に効果的と思うものに関しては、「津波・浸水への対策」48.2%、「地震の揺れへの対策」46.3%、ややポイントを落として「教育・訓練の実施」36.1%。
- 〔近年の推移〕「津波・浸水への対策」「地震の揺れへの対策」の認知が増加して、認識している安全対策としては、この 2 項目に 集中するようになった。他の対策の認知は変わらず、また、「教育・訓練」の認知は減少傾向。その動きと連動するように、安全性 向上に効果的と思うものも「津波・浸水への対策」「地震の揺れへの対策」の 2 項目に集中してきているように見える。

福島第一原子力発電所事故の教訓や原子力規制委員会が策定した新規制基準などを踏まえ、各原子力発電所では、さまざまな「安全対策の強化」を行っています。

問19−1 以下の「安全対策の強化」のうち、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問19-2 「問19-1で選択した事柄」に限らず、以下の「安全対策の強化」のうち、あなたが「安全性向上に効果的だと思うもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)(N=1200)



# <クロス集計>

# ○聞いたことがあるもの

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	Ð	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		力江	文正	以下	44 歳	64 歳	以上	37	丁	·y	<del>///\</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
地震の揺れの対策	46.9	47.9	46.0	48.4	44.2	46.0	50.3	66.4	60.4	42.1	28.8	54.6	50.4	49.1	38.4
津波・浸水の対策	59.3	59.5	59.2	50.3	50.3	61.6	70.8	77.6	73.3	56.8	37.7	65.1	66.9	56.6	47.5
自然災害・火災の対策	24.8	27.2	22.5	25.8	25.2	24.2	24.8	47.8	31.7	19.1	14.6	30.1	25.6	24.5	19.8
冷却手段の確保	22.3	28.2	16.5	18.2	17.5	23.5	28.2	54.5	32.3	13.7	8.5	27.9	27.2	20.8	12.7
電源多重化·分散配置	13.9	19.3	8.6	7.5	12.6	14.6	17.8	51.5	17.6	7.2	2.1	24.9	14.0	15.1	7.3
重大事故対策	13.3	15.6	10.9	13.2	11.7	12.9	15.4	38.8	16.4	9.0	3.9	17.5	14.8	15.1	8.8
緊急時対策拠点	14.8	17.8	11.7	17.0	12.9	15.3	14.8	37.3	18.5	9.7	7.5	19.2	15.4	11.3	11.0
教育·訓練	20.8	24.5	17.2	25.2	19.3	20.1	21.1	49.3	25.2	14.6	11.7	26.6	23.0	15.1	15.5
安全性向上対策	9.3	11.9	6.8	6.9	8.0	10.8	10.1	34.3	11.4	4.5	2.5	14.8	9.6	7.5	5.4
あてはまるものはない	30.3	29.4	31.1	35.8	36.2	29.7	21.5	12.7	17.9	32.4	50.2	24.0	23.2	32.1	41.5

(%)

# ○安全向上に効果的だと思うもの

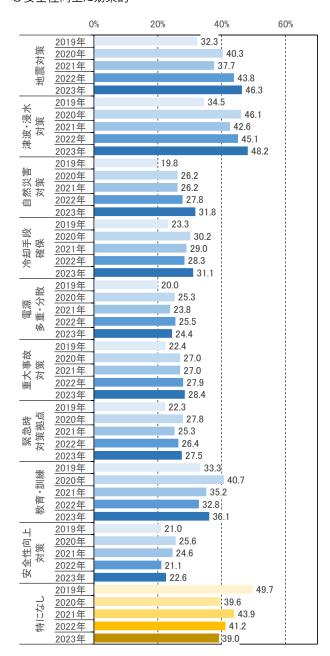
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	用への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		7312	7111	以下	44 歳	64 歳	以上				,,,,	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
地震の揺れの対策	46.3	44.7	47.9	54.1	49.4	46.5	38.6	56.0	55.1	49.1	26.7	57.6	50.6	37.7	37.0
津波・浸水の対策	48.2	47.7	48.6	49.1	49.7	48.7	45.3	59.7	56.9	50.0	29.2	55.5	54.3	39.6	39.3
自然災害・火災の対策	31.8	30.3	33.2	34.6	37.7	31.2	24.5	40.3	37.8	32.0	19.9	37.6	34.4	32.1	25.7
冷却手段の確保	31.1	31.3	30.9	28.3	31.6	33.1	29.2	43.3	40.2	30.4	15.3	38.0	35.2	37.7	21.5
電源多重化·分散配置	24.4	26.7	22.1	23.9	26.4	26.6	19.5	44.0	30.5	23.2	9.6	35.8	26.4	17.0	17.2
重大事故対策	28.4	27.6	29.3	30.2	32.2	27.8	24.2	40.3	35.2	28.6	14.2	36.2	30.9	26.4	21.8
緊急時対策拠点	27.5	26.9	28.1	28.3	29.8	30.2	20.8	39.6	32.8	27.5	15.3	33.6	31.1	22.6	21.5
教育·訓練	36.1	33.4	38.7	38.4	38.0	36.5	32.2	47.8	43.1	35.4	23.1	41.5	41.5	34.0	28.0
安全性向上対策	22.6	21.3	23.8	25.2	23.6	23.0	19.5	36.6	29.3	20.9	10.3	27.9	26.2	20.8	16.1
あてはまるものはない	39.0	41.2	36.9	37.7	38.3	38.4	41.3	26.9	31.1	37.4	56.9	30.6	31.3	45.3	50.6

#### <経年変化>

#### ○聞いたことがある

#### 20% 40% 60% 0% 2019年 36.7 34.3 2020年 衣 39.3 2021年 2022年 47.1 割 2023年 46.9 53.3 2019年 539 2020年 浸策 2021年 55.1 浜 女 2022年 55.1 册 59.3 2023年 19.7 2019年 2020年 18.8 21.3 2021年 然女 2022年 243 1 24.8 2023年 2019年 23.4 嵒 2020年 21.2 却手 確保 23.8 2021年 2022年 23.3 织 22.3 2023年 2019年 15.7 13.8 2020年 重.分 滇 2021年 16.8 2022年 12.8 RA 2023年 13.9 140 2019年 重大事故 対策 2020年 11.8 2021年 15.6 2022年 12.5 2023年 133 2019年 15.0 急時等拠点 2020年 15.1 17.0 2021年 な無法 腦 2022年 13.2 2023年 14.8 2019年 27.9 2020年 28.5 蘦 25.5 2021年 恒 2022年 20.3 2023年 20.8 2019年 12.1 安全性向上 対策 10.1 2020年 2021年 11.6 2022年 8.3 9.3 2023年 34.8 2019年 2020年 34.9 2021年 33.2 33.9 2022年 华 2023年 30.3

#### 〇安全性向上に効果的



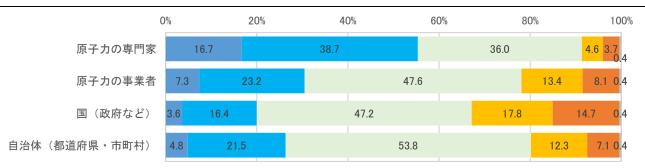
# Ⅷ章 信頼と広聴・広報

#### ●信頼 (原子力に関わる主体への信頼)

- 原子力の専門家、原子力事業者、自治体は、信頼回答(「信頼できる」「どちらかといえば信頼できる」)がそれぞれ 55.3%、30.5%、26.3%となり、信頼回答が優位。一方、国は不信回答(「信頼できない」「どちらかといえば信頼できない」)が優位(不信回答 32.4%)。
- 〔近年の推移〕どの主体においても、信頼回答は増加傾向であり、逆に、不信回答は減少傾向が続いている。原子力事業者と自 治体については、今回はじめて不信回答を信頼回答が上回った。

問15 今後、原子力発電を利用、もしくは、廃止していく上で、あなたは、次の人や組織を信頼できると思いますか。(〇はそれぞれ 1つずつ) (N=1200)

- a) 原子力の専門家(研究機関の研究者、大学教授などの原子力の学問・事柄を専門に研究・担当し、精通しているとされる方)
- b) 原子力の事業者(原子力発電所の運転事業を営む電力会社など)
- c) 国(政府など)
- d) 自治体(都道府県·市町村)



■信頼できる ■どちらかといえば信頼できる ■どちらともいえない ■どちらかといえば信頼できない ■信頼できない ■無回答

#### <経年変化>



■信頼できる ■どちらかといえば信頼できる ■どちらともいえない ■どちらかといえば信頼できない ■信頼できない ■無回答

# <クロス集計>

# ○原子力の専門家

		性別	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原子力利用への態度				
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	令	無	増加	徐々に	即時	わから	
		力江	文任	以下	44 歳	64 歳	以上	3	丁	.7	<del>///\</del>	維持	廃止	廃止	ない	
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354	
信頼できる	16.7	16.5	16.9	27.7	17.8	12.5	15.4	18.7	19.9	16.9	11.4	24.0	17.1	11.3	11.9	
どちらかといえば信頼できる	38.7	39.2	38.2	33.3	40.2	41.0	36.6	45.5	42.2	40.3	28.5	44.5	42.1	26.4	33.9	
どちらともいえない	36.0	34.8	37.2	33.3	34.0	37.2	37.9	26.9	30.5	35.4	48.0	26.6	33.1	39.6	45.2	
どちらかといえば信頼できない	4.6	4.9	4.3	2.5	4.3	5.0	5.4	5.2	5.6	3.8	4.3	3.5	4.7	13.2	3.7	
信頼できない	3.7	4.4	3.0	2.5	3.7	3.8	4.0	3.0	1.5	3.2	7.5	0.9	2.6	7.5	5.1	
無回答	0.4	0.3	0.5	0.6	0.0	0.5	0.7	0.7	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	1.9	0.3	

(%)

# ○原子力の事業者

		性	性別		年代				子力情	報保有	量	原子力利用への態度			
	全体	田州	<del></del>	24 歳	25~	45~	65 歳	多	H-	ΔN	έш	増加	徐々に	即時	わから
		男性	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	Ŧ	少	無	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
信頼できる	7.3	7.9	6.8	13.2	10.4	3.8	5.7	9.7	7.3	7.7	5.7	13.5	5.9	3.8	5.6
どちらかといえば信頼できる	23.2	21.5	24.8	33.3	23.3	20.9	20.8	23.9	26.1	24.8	16.7	32.3	22.0	5.7	21.2
どちらともいえない	47.6	45.2	49.9	40.9	48.2	53.0	43.0	41.0	40.8	47.5	59.1	44.1	43.5	34.0	58.2
どちらかといえば信頼できない	13.4	14.5	12.4	7.5	11.3	13.4	18.8	14.2	15.5	14.2	9.3	6.1	18.9	28.3	8.8
信頼できない	8.1	10.6	5.6	4.4	6.7	8.4	11.1	10.4	10.0	5.4	8.9	3.5	9.3	26.4	5.9
無回答	0.4	0.3	0.5	0.6	0.0	0.5	0.7	0.7	0.3	0.5	0.4	0.4	0.4	1.9	0.3

(%)

# ○国

		性	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	少	無	増加	徐々に	即時	わから	
		ガ注	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	3	Т	J J	<del>///\</del>	維持	廃止	廃止	ない	
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354	
信頼できる	3.6	4.2	3.0	3.1	3.7	2.6	5.0	7.5	3.5	2.9	2.8	6.6	2.8	1.9	2.3	
どちらかといえば信頼できる	16.4	16.0	16.9	18.2	13.8	16.3	18.5	16.4	22.0	16.4	9.6	21.8	18.1	3.8	13.3	
どちらともいえない	47.2	47.1	47.3	42.8	43.6	51.3	47.7	38.8	42.5	49.8	52.7	45.0	44.5	30.2	55.4	
どちらかといえば信頼できない	17.8	16.5	19.0	20.1	19.9	17.0	15.1	22.4	17.9	17.8	15.3	15.3	20.5	24.5	15.3	
信頼できない	14.7	16.0	13.4	15.7	19.0	12.2	12.8	14.2	13.8	12.6	19.2	11.4	13.6	37.7	13.6	
無回答	0.4	0.3	0.5	0.0	0.0	0.5	1.0	0.7	0.3	0.5	0.4	0.0	0.6	1.9	0.3	

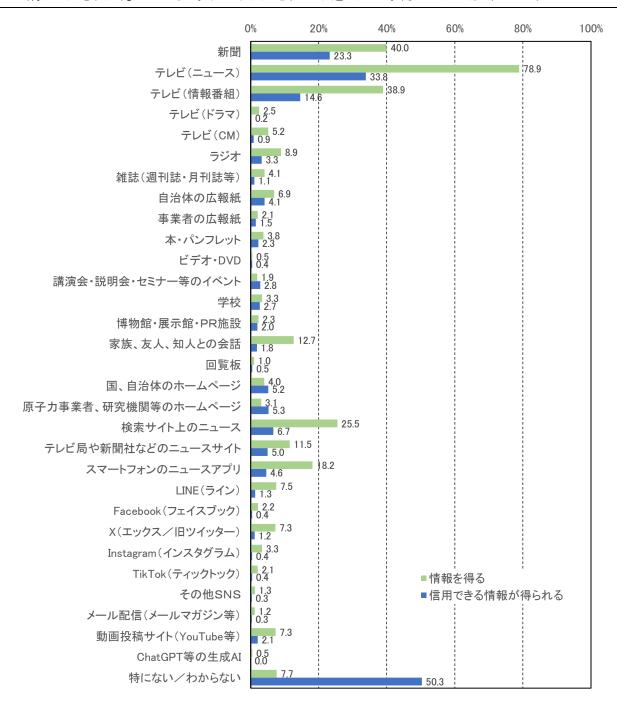
(%)

# ○自治体

		性	性別		年代				子力情	報保有	圖	原子力利用への態度			
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>T</del>	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		为注	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	37	Ŧ	<i>y</i>	<del>///</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
信頼できる	4.8	5.7	4.0	5.7	5.2	4.1	5.0	9.7	4.7	4.3	3.6	6.6	4.3	3.8	4.0
どちらかといえば信頼できる	21.5	22.2	20.8	21.4	21.8	21.6	21.1	20.1	26.7	22.1	14.9	29.3	25.2	7.5	14.4
どちらともいえない	53.8	53.1	54.5	46.5	51.5	56.8	56.0	44.8	51.9	55.0	58.7	49.3	50.4	49.1	62.1
どちらかといえば信頼できない	12.3	10.6	14.0	17.0	12.6	11.0	11.4	18.7	9.7	12.8	11.7	9.6	13.6	22.6	11.0
信頼できない	7.1	8.1	6.1	9.4	8.9	6.0	5.4	6.0	6.7	5.4	10.7	5.2	5.9	15.1	8.2
無回答	0.4	0.3	0.5	0.0	0.0	0.5	1.0	0.7	0.3	0.5	0.4	0.0	0.6	1.9	0.3

#### ●信頼 (情報源(メディア)への信頼)

- 原子力・エネルギー・放射線について、ふだん情報を得ている主要な情報源(メディア)は「テレビ(ニュース)」78.9%、「新聞」 40.0%、「テレビ(情報番組)」38.9%。また、「検索サイト上のニュース」25.5%のほか、「スマートフォンのニュースアプリ」「テレビ 局・新聞社等のニュースサイト」など、インターネットでの情報獲得も多い。「家族、友人、知人との会話」も12.7%の選択率。
- 信用できるメディアとしては、「テレビ(ニュース)」33.8%、「新聞」23.3%。その他のメディアに対する信用は軒並み低い。なお、「特にない・わからない」は50.3%の選択率。
- 問16-1 あなたは、ふだん原子力やエネルギー、放射線に関する「情報を何によって得ていますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)
- 問16-2 「問16-1で選択した事柄」に限らず、原子力やエネルギー、放射線に関する情報源で、「信用できる情報が得られるもの(得られると思うもの)」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)



# <クロス集計>

# ○情報を何で得ているか(メディア)

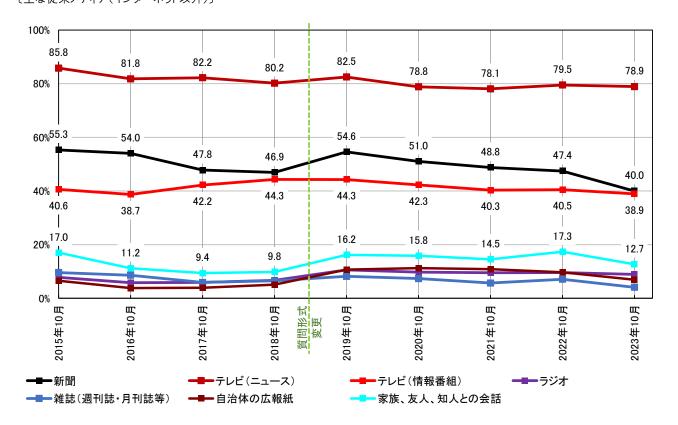
		性	別		年			原	子力情	報保有	量	原子力利用への態度				
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳 以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない	
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354	
新聞	40.0	42.0	38.0	15.7	20.9	44.6	67.4	58.2	48.1	38.5	23.8	44.1	46.5	45.3	30.8	
テレビ(ニュース)	78.9	76.6	81.2	62.9	75.2	82.5	86.6	85.8	84.2	80.0	67.6	78.2	85.8	81.1	73.4	
テレビ(情報番組)	38.9	37.5	40.3	34.0	34.0	41.5	43.3	47.0	44.9	39.2	27.4	34.5	45.3	45.3	33.9	
テレビ(ドラマ)	2.5	2.5	2.5	6.3	2.1	2.4	1.0	5.2	2.3	1.8	2.5	2.2	2.6	7.5	2.0	
テレビ(CM)	5.2	5.0	5.3	5.7	5.5	4.8	5.0	8.2	5.0	5.0	4.3	4.8	4.9	1.9	5.6	
ラジオ	8.9	11.8	6.1	3.8	5.5	10.3	13.4	21.6	11.1	6.5	3.9	13.5	9.4	17.0	4.0	
雑 誌	4.1	4.9	3.3	1.9	1.5	4.6	7.4	7.5	5.6	2.5	3.2	4.8	3.9	7.5	3.4	
自治体の広報紙	6.9	6.2	7.6	1.3	4.6	5.8	14.1	12.7	10.6	5.2	2.5	6.6	7.5	18.9	4.8	
事業者の広報紙	2.1	2.0	2.1	0.6	0.9	1.7	4.7	5.2	3.2	0.7	1.4	3.5	1.4	5.7	1.7	
本・パンフレット	3.8	4.9	2.6	6.3	2.8	3.4	4.0	14.9	5.6	1.4	0.0	5.7	4.3	5.7	1.1	
ビデオ·DVD	0.5	0.5	0.5	1.9	0.3	0.5	0.0	0.7	0.9	0.2	0.4	0.0	0.8	0.0	0.6	
講演会・説明会・セミナ-等	1.9	1.8	2.0	3.1	1.2	1.7	2.3	3.0	2.3	1.6	1.4	3.5	1.6	0.0	1.4	
学 校	3.3	4.2	2.5	22.0	1.2	0.2	0.0	5.2	4.1	3.4	1.4	5.7	3.0	0.0	2.5	
PR 施設等	2.3	2.2	2.5	2.5	2.5	1.4	3.4	6.0	3.2	1.6	0.7	2.6	2.6	3.8	1.4	
家族、友人、知人との会話	12.7	10.6	14.7	16.4	12.0	9.8	15.4	13.4	17.3	11.5	8.5	8.7	13.6	18.9	13.0	
回覧板	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.7	3.0	2.2	1.2	0.5	1.1	1.3	1.0	1.9	0.8	
国、自治体の HP	4.0	4.7	3.3	3.1	4.0	4.6	3.7	15.7	4.4	1.8	1.4	7.0	4.1	5.7	1.4	
原子力事業者等のHP	3.1	4.2	2.0	3.1	2.5	3.8	2.7	10.4	3.5	2.0	0.7	6.6	2.2	1.9	2.0	
検索サ仆上のニュ-ス	25.5	28.9	22.1	22.0	27.9	30.7	17.4	36.6	36.4	22.3	12.1	32.8	27.6	35.8	16.9	
マスコミのニュースサイト	11.5	13.9	9.1	5.7	6.1	13.9	17.1	29.1	17.0	7.2	3.2	16.2	14.2	7.5	5.6	
スマートフォンのニュースアプリ	18.2	21.3	15.0	18.2	19.3	18.7	16.1	21.6	22.0	16.7	14.2	22.7	19.9	13.2	14.1	
LINE	7.5	6.7	8.3	14.5	10.1	5.5	3.7	10.4	6.7	7.2	7.5	6.1	8.1	9.4	7.3	
フェイスブック	2.2	2.7	1.7	2.5	3.1	2.4	0.7	3.7	2.9	2.0	0.7	3.5	1.8	3.8	1.1	
X(旧ツイッター)	7.3	8.4	6.1	23.9	10.1	3.6	0.3	9.0	9.4	6.5	5.0	13.5	6.5	7.5	4.0	
Instagram	3.3	3.2	3.5	10.1	6.1	0.7	0.3	2.2	3.8	3.8	2.5	3.9	3.5	3.8	2.5	
TikTok	2.1	1.8	2.3	10.7	1.5	0.7	0.0	1.5	1.8	2.5	2.1	3.5	2.0	0.0	1.7	
その他SNS	1.3	1.7	0.8	2.5	0.9	1.7	0.3	3.0	0.9	1.4	0.7	1.7	1.0	0.0	1.1	
メール配信	1.2	1.0	1.3	0.6	1.5	1.0	1.3	2.2	1.5	0.7	1.1	1.3	1.0	3.8	0.8	
動画投稿サイト	7.3	9.1	5.6	11.9	7.1	7.4	5.0	11.9	9.7	6.3	3.9	10.0	8.3	7.5	3.4	
生成 Al	0.5	0.7	0.3	0.6	0.3	0.7	0.3	2.2	0.6	0.2	0.0	1.7	0.4	0.0	0.0	
特にない/わからない	7.7	7.7	7.6	13.2	13.2	4.1	3.7	1.5	2.3	6.3	19.2	3.5	3.5	7.5	13.0	

# ○信用できる情報が得られる情報源(メディア)

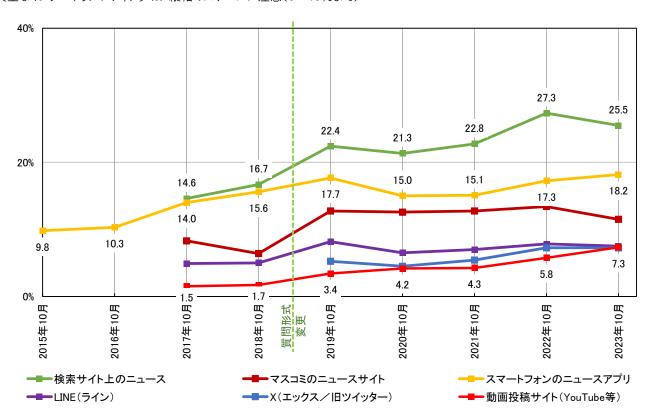
	<b>A</b> (1	性	別		年			原	子力情	報保有	量	原子力利用への態度				
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳 以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時 廃止	わから ない	
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354	
新聞	23.3	24.4	22.1	13.8	9.8	26.4	38.6	35.8	28.2	22.5	12.5	22.3	30.1	28.3	15.5	
テレビ(ニュース)	33.8	30.9	36.7	25.2	29.1	34.8	42.3	34.3	37.5	36.5	24.9	35.4	39.6	37.7	27.7	
テレビ(情報番組)	14.6	14.6	14.5	12.6	11.7	15.3	17.8	20.1	17.0	15.8	7.1	11.4	19.1	13.2	11.6	
テレビ(ドラマ)	0.2	0.0	0.3	0.6	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	
テレビ(CM)	0.9	0.7	1.2	1.9	1.2	0.7	0.3	0.7	0.9	1.1	0.7	0.9	1.2	0.0	0.8	
ラジオ	3.3	3.7	2.8	2.5	1.8	3.1	5.4	6.7	3.5	2.9	1.8	3.9	4.3	3.8	1.7	
雑誌	1.1	1.0	1.2	1.3	0.6	0.5	2.3	1.5	0.9	1.1	1.1	0.9	1.8	1.9	0.3	
自治体の広報紙	4.1	3.2	5.0	1.3	3.4	3.4	7.4	5.2	4.7	5.2	1.1	3.1	6.9	3.8	0.8	
事業者の広報紙	1.5	1.3	1.7	1.3	2.5	0.7	1.7	1.5	2.1	1.4	1.1	2.2	1.8	1.9	0.3	
本・パンフレット	2.3	3.4	1.2	6.3	1.8	1.2	2.0	6.7	4.4	0.5	0.4	4.4	2.2	1.9	0.6	
ビデオ·DVD	0.4	0.5	0.3	2.5	0.0	0.2	0.0	0.7	0.6	0.5	0.0	0.4	0.6	0.0	0.0	
講演会・説明会・セミナー等	2.8	2.9	2.8	5.0	1.8	2.6	3.0	3.7	4.1	2.5	1.4	4.4	3.9	0.0	1.1	
学 校	2.7	3.5	1.8	14.5	1.2	1.0	0.3	5.2	3.8	2.0	1.1	3.9	3.0	0.0	1.4	
PR 施設等	2.0	2.4	1.7	2.5	1.5	1.7	2.7	3.7	3.5	1.4	0.4	1.7	3.1	1.9	0.6	
家族、友人、知人との会話	1.8	1.7	2.0	3.8	0.9	1.9	1.7	1.5	1.8	2.3	1.4	2.2	2.0	0.0	1.7	
回覧板	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.5	0.3	2.2	0.3	0.5	0.0	0.4	1.0	0.0	0.0	
国、自治体の HP	5.2	5.5	4.8	8.2	5.5	4.8	3.7	12.7	6.7	3.8	1.8	7.0	6.7	3.8	2.3	
原子力事業者等のHP	5.3	5.2	5.3	10.1	4.6	5.0	3.7	11.9	5.9	4.5	2.5	6.6	6.1	3.8	3.4	
検索サ仆上のニュース	6.7	8.1	5.3	6.9	8.0	6.2	5.7	9.7	8.5	6.8	2.8	9.2	7.5	7.5	4.2	
マスコミのニュースサイト	5.0	5.5	4.5	3.8	3.4	5.0	7.4	11.2	7.9	3.4	1.1	7.9	5.9	5.7	2.5	
スマートフォンのニュースアプリ	4.6	5.9	3.3	4.4	4.0	5.8	3.7	6.7	5.3	4.3	3.2	5.7	6.5	0.0	2.0	
LINE	1.3	1.2	1.5	2.5	0.9	1.4	1.0	4.5	1.2	0.7	1.1	1.7	1.6	3.8	0.6	
フェイスブック	0.4	0.7	0.2	0.0	0.0	1.0	0.3	0.0	0.3	0.9	0.0	0.9	0.2	1.9	0.3	
X(旧ツイッター)	1.2	1.5	8.0	3.1	1.2	0.7	0.7	1.5	1.5	1.4	0.4	3.1	1.0	1.9	0.3	
nstagram	0.4	0.5	0.3	0.6	0.6	0.2	0.3	0.7	0.3	0.7	0.0	0.9	0.4	0.0	0.3	
TikTok	0.4	0.3	0.5	2.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.7	0.4	0.9	0.2	0.0	0.6	
その他SNS	0.3	0.2	0.5	0.6	0.0	0.7	0.0	0.0	0.3	0.7	0.0	1.3	0.0	0.0	0.3	
メール配信	0.3	0.3	0.3	0.6	0.3	0.2	0.3	0.7	0.3	0.5	0.0	0.9	0.4	0.0	0.0	
動画投稿サイト	2.1	3.0	1.2	1.9	1.2	2.4	2.7	5.2	3.2	0.9	1.1	3.9	2.4	3.8	0.3	
生成 Al	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
特にない/わからない	50.3	49.7	50.9	52.2	59.5	47.5	43.3	42.5	42.2	50.5	63.7	45.4	42.5	52.8	60.7	

#### <経年変化>

○情報を何で得ているか(メディア) ※18 年度までと同じ内容だが、19 年度からは質問形式が異なるため注意が必要。 〔主な従来メディア(インターネット以外)〕



### 〔主なインターネット・メディア〕※ 縦軸のスケールに注意(0~40%まで)

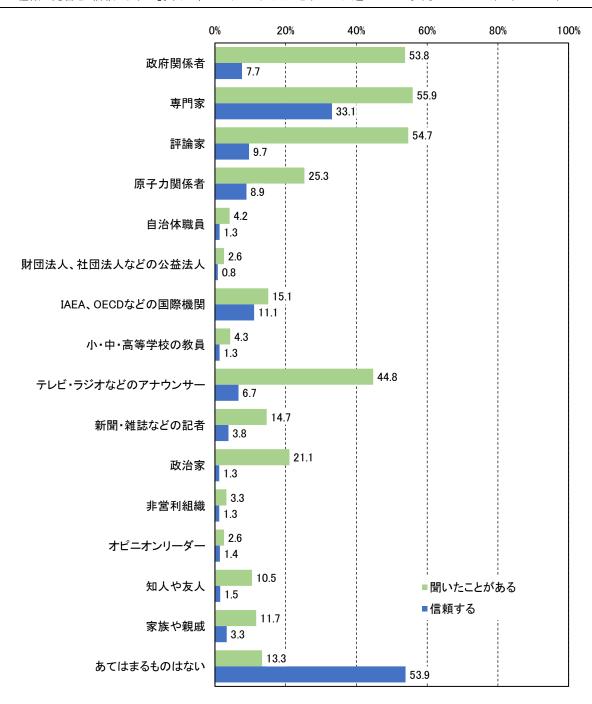


# ○信用できる情報が得られる情報源(メディア)

	19 年 10 月	20 年 10 月	21年 10月	22年 10月	23 年 10 月
新聞	29.9	28.6	30.4	27.2	23.3
テレビ(ニュース)	36.7	35.5	37.6	35.8	33.8
テレビ(情報番組)	13.2	14.9	14.9	12.7	14.6
テレビ(ドラマ)	0.9	0.6	0.8	0.5	0.2
テレビ(CM)	2.2	1.2	1.3	1.3	0.9
ラジオ	4.0	4.4	5.0	4.3	3.3
雑誌	2.3	1.8	1.8	1.3	1.1
自治体の広報紙	5.1	5.8	6.6	4.5	4.1
事業者の広報紙	1.1	1.6	2.0	1.3	1.5
本・パンフレット	2.5	2.9	2.9	2.3	2.3
ビデオ·DVD	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4
講演会・説明会・セミナ-等	2.5	2.6	3.2	2.6	2.8
学 校	2.4	2.6	3.5	2.7	2.7
PR 施設等	1.7	3.0	2.7	1.8	2.0
家族、友人、知人との会話	2.9	2.0	2.1	2.4	1.8
回覧板	1.0	1.0	1.7	1.1	0.5
国、自治体の HP	3.0	4.5	5.2	4.6	5.2
原子力事業者等の HP	2.8	5.4	6.8	5.3	5.3
検索サ仆上のニュース	5.3	5.8	4.8	6.0	6.7
マスコミのニュースサイト	4.8	4.7	5.8	5.5	5.0
スマートフォンのニュースアプリ	3.4	3.1	3.3	2.6	4.6
LINE	1.3	0.9	1.6	0.9	1.3
フェイスブック	0.8	0.3	0.7	0.3	0.4
X(旧ツイッター)	0.9	0.8	1.2	1.4	1.2
Instagram					0.4
TikTok					0.4
その他SNS	0.3	0.3	0.5	0.2	0.3
メール配信	0.3	0.3	0.2	0.1	0.3
動画投稿サイト	0.8	0.8	1.1	1.6	2.1
生成 Al					0.0
特にない/わからない	48.3	48.2	46.2	49.1	50.3

#### ●信頼 (情報ソースへの信頼)

- 原子力・エネルギー・放射線についての発言を聞いたことがある人や組織(情報ソース)として、回答の多いものから、「専門家」 55.9%、「評論家」54.9%、「政府関係者」53.8%、「アナウンサー」44.8%。次いで、「原子力関係者」「政治家」と続く。
- 発言を信頼する人や組織として、もっとも多いのは「専門家」33.1%。その他は軒並み低い。ただ、「国際機関」については、聞いたことがある回答者が比較的少ないものの、信頼のポイントは 11.1%であり、これらの中で 2 番目の信頼となっている。「あてはまるものはない」は 53.9%。
- 問17-1 あなたは、原子力やエネルギー、放射線に関する情報について、どのような人や組織の発言を「聞いたことがありますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)(N=1200)
- 問17-2 「問17-1で選択した事柄」に限らず、あなたは、原子力やエネルギー、放射線に関する情報について、どのような人や組織の発言を「信頼しますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



# ○発言を聞いたことがある情報源(ソース)

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		步性	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	Ψ	<i>'Y</i> '	<del>///</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
政府関係者	53.8	56.5	51.1	35.2	49.7	60.0	59.4	76.9	68.3	50.2	30.6	57.6	63.6	45.3	41.5
専門家	55.9	60.3	51.6	40.3	55.8	59.7	59.1	77.6	73.3	52.5	29.9	63.8	65.0	60.4	41.8
評論家	54.7	55.8	53.6	37.7	50.9	60.9	59.1	72.4	67.7	53.2	32.7	55.5	62.6	60.4	45.5
原子力関係者	25.3	27.9	22.8	15.1	23.3	25.9	32.2	47.8	36.1	20.0	10.0	31.0	31.1	28.3	15.0
自治体職員	4.2	5.4	3.0	2.5	4.3	4.1	5.0	9.7	5.3	2.7	2.5	6.1	4.7	7.5	2.3
公益法人	2.6	2.5	2.6	3.8	2.5	2.2	2.7	5.2	4.4	0.9	1.8	4.4	2.2	3.8	2.0
国際機関	15.1	18.8	11.4	8.2	10.4	15.6	23.2	44.0	22.3	7.4	4.6	22.3	18.9	17.0	6.5
小・中・高等学校の教員	4.3	4.7	4.0	23.3	3.1	1.2	0.0	8.2	4.7	3.4	3.6	4.8	3.5	0.0	5.6
アナウンサー	44.8	43.2	46.3	32.7	36.8	48.4	54.7	52.2	53.1	39.9	38.8	45.9	49.0	50.9	40.7
新聞・雑誌などの記者	14.7	16.6	12.7	6.3	8.3	15.3	25.2	31.3	19.9	9.7	8.2	16.6	17.5	20.8	9.6
政治家	21.1	22.5	19.7	13.2	15.6	27.1	22.8	36.6	31.1	15.5	10.3	24.5	26.2	20.8	12.1
非営利組織	3.3	3.9	2.6	4.4	2.5	2.6	4.4	8.2	5.3	1.4	1.4	4.4	3.7	5.7	1.7
オピニオンリーダー	2.6	2.7	2.5	3.8	2.1	2.6	2.3	8.2	2.6	2.0	0.7	3.1	3.1	11.3	0.3
知人や友人	10.5	11.4	9.6	11.3	12.0	9.8	9.4	17.2	14.7	7.9	6.4	13.1	10.4	18.9	7.9
家族や親戚	11.7	10.3	13.1	16.4	14.4	10.6	7.7	14.9	14.1	10.8	8.5	12.7	11.8	15.1	10.5
あてはまるものはない	13.3	12.9	13.7	22.0	15.3	11.0	9.7	3.7	4.4	12.8	29.5	10.0	7.3	11.3	19.2
															(%)

# ○信頼する情報源(ソース)

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	月への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳 以上	多	中	少	無	増加 維持	徐々に 廃止	即時廃止	わから ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
政府関係者	7.7	8.9	6.4	6.9	8.0	7.0	8.7	16.4	9.1	6.8	3.2	13.1	7.9	3.8	4.2
専門家	33.1	33.4	32.7	30.2	32.2	33.8	34.6	43.3	42.2	34.2	15.3	41.5	40.4	28.3	21.2
評論家	9.7	10.8	8.6	9.4	6.7	8.4	14.8	17.2	12.6	8.8	3.9	12.2	12.0	3.8	6.5
原子力関係者	8.9	8.2	9.6	10.7	10.1	6.7	9.7	13.4	11.1	8.3	5.0	11.4	10.6	5.7	5.6
自治体職員	1.3	1.7	1.0	1.9	1.5	0.7	1.7	3.0	2.1	0.9	0.4	1.3	2.0	1.9	0.6
公益法人	0.8	0.7	1.0	1.9	0.9	0.2	1.0	0.7	1.5	0.9	0.0	1.3	1.0	1.9	0.3
国際機関	11.1	12.8	9.4	6.3	9.5	9.8	17.1	28.4	14.4	7.7	4.3	16.6	14.4	11.3	4.2
小・中・高等学校の教員	1.3	1.5	1.2	6.3	1.5	0.2	0.0	2.2	1.2	1.1	1.4	0.4	1.2	0.0	2.0
アナウンサー	6.7	6.9	6.4	5.0	5.2	5.3	11.1	8.2	7.6	6.1	5.7	7.0	7.7	1.9	6.5
新聞・雑誌などの記者	3.8	3.7	4.0	0.6	1.2	4.3	7.7	9.0	5.0	3.2	1.1	3.5	6.1	3.8	1.4
政治家	1.3	1.5	1.0	1.3	1.2	1.7	0.7	3.0	1.2	1.4	0.4	1.3	2.0	0.0	0.3
非営利組織	1.3	1.7	8.0	3.1	1.2	0.5	1.3	2.2	2.3	0.9	0.0	0.4	2.6	1.9	0.0
オピニオンリーダー	1.4	1.2	1.7	1.9	1.8	1.2	1.0	2.2	2.1	1.6	0.0	0.9	2.0	7.5	0.3
知人や友人	1.5	2.0	1.0	3.1	2.1	1.2	0.3	2.2	1.5	1.4	1.4	1.7	1.2	3.8	1.4
家族や親戚	3.3	2.5	4.1	3.8	4.9	3.4	1.3	2.2	2.3	3.8	4.3	3.1	3.1	3.8	4.2
あてはまるものはない	53.9	53.6	54.2	56.6	56.1	54.4	49.3	36.6	47.2	54.3	69.8	46.3	47.4	64.2	62.7

# <参考 経年変化>

# ○発言を聞いたことがある情報源(ソース)

	19 年 10 月	20年 10月	21年 10月	22年 10月	23 年 10 月
政府関係者	50.6	49.4	48.6	52.0	53.8
専門家(大学教員·研究者)	55.5	57.8	56.3	58.9	55.9
評論家(キャスターなども含む)	57.4	55.1	55.6	57.5	54.7
原子力関係者(電力会社・メーカー)	33.8	30.4	30.1	28.6	25.3
自治体職員	6.4	5.9	4.5	5.1	4.2
財団法人、社団法人などの公益法人	4.1	2.8	2.7	2.8	2.6
AEA、OECD などの国際機関	10.3	8.6	10.9	12.7	15.1
小・中・高等学校の教員	6.8	7.7	8.0	6.7	4.3
テレビ・ラジオなどのアナウンサー	42.4	35.9	41.6	41.8	44.8
新聞・雑誌などの記者	18.5	17.5	16.8	17.4	14.7
政治家	25.3	22.3	25.7	25.6	21.1
非営利組織(NPO)	4.6	4.6	3.8	4.0	3.3
オピニオンリーダー(身近な知識人)	3.3	2.7	2.8	3.0	2.6
知人や友人	11.8	11.9	11.5	12.1	10.5
家族や親戚	12.7	10.0	11.6	12.5	11.7
あてはまるものはない	16.4	18.8	15.4	15.3	13.3

(%)

# ○信頼する情報源(ソース) ※18 年度までと同じ内容だが、19 年度からは質問形式が異なるため注意が必要。

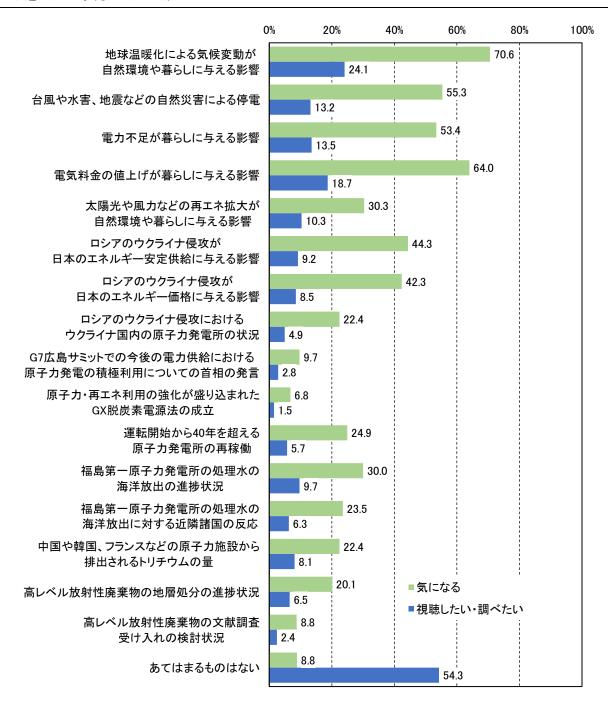
	13 年 12 月	14 年 11 月	15年 10月	16年 10月	17年 10月	18年 10月	19年 10月	20年 10月	21 年 10 月	22 年 10 月	23 年 10 月
政府関係者	6.2	7.0	7.8	5.9	6.4	7.1	5.5	6.1	6.9	5.6	7.7
専門家(大学教員·研究者)	53.9	52.8	47.4	55.1	49.6	62.3	27.8	34.2	35.1	33.7	33.1
評論家(キャスターなども含む)	15.1	15.5	18.1	15.1	14.8	15.8	9.6	9.8	9.1	10.3	9.7
原子力関係者(電力会社・メーカー)	12.7	12.7	16.9	14.0	16.7	17.8	7.0	8.2	7.8	7.3	8.9
自治体職員	2.0	2.3	2.2	1.9	1.6	2.1	1.5	1.3	1.2	0.9	1.3
財団法人、社団法人などの公益法人	1.7	1.5	1.3	1.5	1.7	2.3	0.3	0.8	0.7	1.1	0.8
AEA、OECD などの国際機関	25.8	19.1	22.9	18.8	18.2	20.4	7.1	7.4	9.5	10.3	11.1
小・中・高等学校の教員	1.1	1.3	0.9	1.2	0.8	1.3	2.5	1.8	1.9	1.8	1.3
テレビ・ラジオなどのアナウンサー	8.4	7.4	7.4	7.3	7.0	5.7	6.5	5.3	8.3	6.6	6.7
新聞・雑誌などの記者	10.2	8.3	10.6	9.9	9.2	8.4	4.0	4.3	4.6	3.4	3.8
政治家	1.3	0.5	1.3	0.8	1.3	1.2	1.5	1.2	2.0	0.8	1.3
非営利組織(NPO)	9.3	6.6	8.9	8.0	7.5	5.1	2.0	2.1	1.2	1.4	1.3
オピニオンリーダー(身近な知識人)	4.2	4.2	5.8	4.3	3.4	3.2	1.6	1.0	0.7	0.5	1.4
知人や友人	2.8	2.6	4.8	3.3	4.2	2.8	2.5	2.3	1.5	2.1	1.5
家族や親戚	3.8	4.1	6.1	4.8	4.7	3.8	4.2	3.0	2.2	3.7	3.3
その他	1.0	1.3	1.0	1.5	1.8	0.8					
あてはまるものはない	25.3	28.8	27.9	25.4	29.1	24.8	57.8	55.6	51.7	52.3	53.9

#### ●最近のニュースコンテンツ

- 最近のニュースコンテンツの中で気になる事柄として、回答がもっとも多いものは「地球温暖化」70.6%。次いで、「電気料金値上げ」64.0%、「自然災害による停電」55.3%、「電力不足」53.4%。その後、「ロシア情勢とエネルギー安定供給」44.3%、「ロシア情勢とエネルギー価格」42.3%、「処理水の海洋放出」30.0%と続く。
- ロシア情勢や海洋放出については、2022 年度からの継続的なニュースとなっているが、昨年度に比べると 2023 年度はそれぞれ 10%程度ずつポイントが減少しており、これらの話題について徐々に落ち着きが見られるようだ。

問20-1 以下に挙げている最近の原子力やエネルギーのニュースの中で、あなたが「気になる事柄」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問20-2 「問20-1で選択した事柄」のうち、あなたが「視聴したり、調べたりしたい事柄」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)



# ○気になるニュース

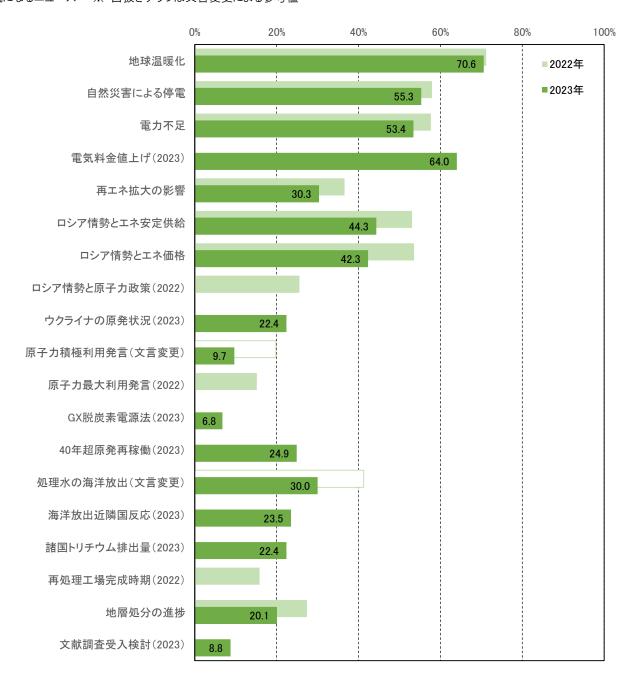
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	月への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		2311	711	以下	44 歳	64 歳	以上		'		7111	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
地球温暖化	70.6	65.9	75.2	64.2	64.7	73.9	75.8	77.6	78.3	71.8	55.9	68.6	77.6	75.5	65.5
自然災害による停電	55.3	51.8	58.8	49.7	51.5	61.4	54.0	64.9	59.8	55.6	44.8	55.5	58.7	54.7	54.5
電力不足	53.4	50.8	56.0	44.0	54.3	56.1	53.7	61.9	55.7	55.2	43.8	62.9	55.9	28.3	49.4
電気料金値上げ	64.0	62.7	65.3	57.9	69.0	64.7	60.7	67.2	67.2	65.8	55.9	71.6	65.4	64.2	60.7
再エネ拡大の影響	30.3	29.4	31.2	24.5	21.2	32.9	39.9	45.5	43.7	25.2	14.9	29.3	39.6	34.0	19.2
ロシア情勢とエネ安定供給	44.3	46.7	42.0	33.3	37.4	47.5	53.4	63.4	56.0	40.1	27.8	51.5	50.6	47.2	33.1
ロシア情勢とエネ価格	42.3	46.1	38.7	36.5	38.3	45.3	45.6	64.2	50.1	39.0	27.8	52.0	47.6	41.5	31.1
ウクライナの原発状況	22.4	25.0	19.8	14.5	14.1	23.5	34.2	47.8	31.4	16.4	8.9	24.9	28.3	41.5	11.0
サミ小原子力積極利用発言	9.7	9.6	9.8	8.8	7.1	9.4	13.4	28.4	11.4	6.8	3.2	12.2	12.0	20.8	3.4
GX 脱炭素電源法	6.8	7.6	6.0	4.4	2.8	8.4	10.1	23.9	8.2	3.4	2.1	10.0	7.7	17.0	1.4
40 年超原発再稼働	24.9	26.6	23.3	15.1	13.2	27.8	38.9	49.3	41.9	15.5	7.5	23.1	34.8	41.5	11.3
処理水の海洋放出	30.0	27.6	32.4	17.6	21.5	33.6	40.9	42.5	39.0	28.4	15.7	24.9	39.6	39.6	21.2
海洋放出近隣国反応	23.5	23.2	23.8	17.0	16.6	24.5	33.2	35.8	32.3	22.1	9.3	21.4	31.5	28.3	14.4
諸国トリチウム排出量	22.4	23.0	21.8	11.3	12.9	23.7	36.9	42.5	31.7	18.0	8.5	23.1	30.1	35.8	10.5
地層処分の進捗	20.1	19.3	20.8	14.5	13.2	22.8	26.8	43.3	27.9	15.8	6.4	16.6	27.2	41.5	9.9
文献調査受入検討	8.8	9.7	7.8	9.4	7.1	10.1	8.4	24.6	10.3	6.8	2.5	8.7	11.2	17.0	4.0
あてはまるものはない	8.8	9.4	8.3	15.1	11.7	5.5	7.0	1.5	2.9	5.2	25.3	4.4	3.1	9.4	15.0
															(%)

# ○調べたり、視聴したりしたいニュース

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	用への創	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		步性	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	甲	ツ	<del></del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
地球温暖化	24.1	20.8	27.3	23.9	21.8	25.9	24.2	30.6	30.5	24.5	12.5	24.0	30.9	28.3	15.0
自然災害による停電	13.2	12.9	13.4	15.1	13.5	14.1	10.4	19.4	16.4	12.2	7.8	15.3	15.0	18.9	9.3
電力不足	13.5	12.3	14.7	10.7	16.3	13.2	12.4	17.2	15.8	13.3	9.3	17.5	15.4	7.5	10.2
電気料金値上げ	18.7	17.3	20.0	15.7	26.4	18.2	12.4	14.9	19.6	20.5	16.4	20.5	17.9	22.6	18.9
再エネ拡大の影響	10.3	10.1	10.6	5.7	6.4	12.7	13.8	18.7	14.1	8.8	4.3	8.3	14.8	18.9	3.7
ロシア情勢とエネ安定供給	9.2	10.8	7.6	8.2	8.3	9.6	10.1	14.9	12.3	7.2	5.7	10.0	11.4	11.3	5.9
ロシア情勢とエネ価格	8.5	9.4	7.6	11.3	8.9	7.9	7.4	14.9	10.9	7.7	3.9	10.9	9.6	13.2	4.8
ウクライナの原発状況	4.9	5.2	4.6	5.0	2.5	6.0	6.0	14.2	7.3	2.5	1.4	6.1	5.5	11.3	2.5
サミ外原子力積極利用発言	2.8	3.0	2.6	2.5	2.8	2.6	3.4	6.7	4.7	1.8	0.4	2.6	3.1	9.4	1.4
GX 脱炭素電源法	1.5	1.5	1.5	0.6	0.6	2.2	2.0	6.0	1.5	0.7	0.7	1.7	1.6	5.7	0.6
40 年超原発再稼働	5.7	6.4	5.0	4.4	2.8	7.0	7.7	15.7	10.3	1.6	1.8	6.1	7.1	17.0	2.0
処理水の海洋放出	9.7	7.7	11.6	3.8	6.4	11.0	14.4	18.7	12.6	8.1	4.3	8.3	13.0	15.1	5.6
海洋放出近隣国反応	6.3	6.1	6.4	4.4	4.0	7.9	7.4	9.7	8.5	5.9	2.5	5.2	8.5	15.1	3.1
諸国トリチウム排出量	8.1	8.6	7.6	3.1	6.4	9.4	10.7	16.4	12.9	5.6	2.1	9.2	11.2	18.9	2.0
地層処分の進捗	6.5	6.9	6.1	4.4	3.7	8.2	8.4	16.4	9.7	3.8	2.1	7.0	8.1	18.9	2.0
文献調査受入検討	2.4	2.4	2.5	1.9	1.8	3.1	2.3	8.2	2.3	1.4	1.4	2.2	2.8	9.4	0.8
あてはまるものはない	54.3	57.1	51.4	55.3	54.6	52.5	55.7	44.0	44.6	53.6	71.9	50.7	46.1	54.7	65.3

<経年変化>

#### ○気になるニュース ※ 白抜きグラフは文言変更による参考値



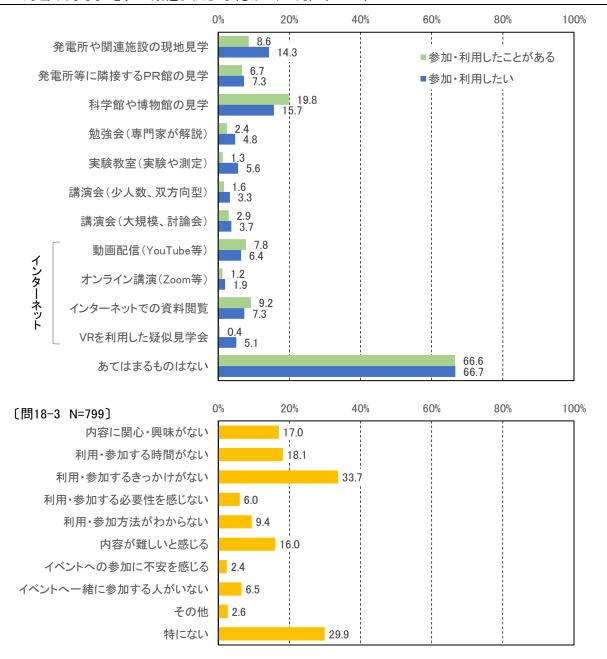
#### ●原子力·エネルギー·放射線についての広聴·広報 (情報提供の機会(イベント等))

- 情報提供の機会について、今回から「施設見学会」を 3 つに分割し、「現地見学」「隣接 PR 館見学」「科学館・博物館」として質問することとした。全体として参加・利用率のもつとも多いものは「科学館・博物館」19.8%であり、次いで「インターネットでの資料閲覧」9.2%、「現地見学」8.6%、「動画配信」7.8%となった。
- 参加・利用のない回答者に対してその理由を問うた結果、「きっかけがない」33.7%がもっとも多く、次いで、「時間がない」「関心・ 興味がない」「内容が難しい」が続く。

問18-1 以下に挙げている原子力やエネルギー、放射線に関する情報提供(イベントなど)の中で、「これまで参加・利用したことがあるもの」はどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも) (N=1200)

問18-2 「問18-1で選択した事柄」に限らず、以下に挙げている原子力やエネルギー、放射線に関する情報提供(イベントなど)の中で、「今後、参加・利用したいと思うもの」はどれですか。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)

問18-3 【問18-1で「あてはまるものはない」と回答した方に】 問18-1で「あてはまるものはない」と回答した理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=799)



# ○参加・利用したことがある

		性別			年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利用	用への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	<del>D</del>	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		为注	女任	以下	44 歳	64 歳	以上	37	Ŧ	<i>'</i>	<del>///</del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
現地見学	8.6	10.4	6.8	9.4	3.4	9.4	12.8	20.1	12.6	5.6	2.8	9.6	9.6	20.8	5.1
隣接 PR 館見学	6.7	7.9	5.5	5.0	3.7	6.7	10.7	17.2	8.2	5.6	1.4	5.2	8.7	11.3	4.0
科学館·博物館	19.8	20.2	19.5	24.5	19.9	23.7	11.7	27.6	24.9	17.8	13.2	24.9	21.5	22.6	14.4
勉強会	2.4	2.4	2.5	3.1	1.5	2.4	3.0	9.7	2.3	1.1	1.1	3.1	2.6	9.4	0.8
実験教室	1.3	1.5	1.0	4.4	0.9	1.0	0.3	4.5	1.2	0.7	0.7	1.7	1.4	0.0	1.1
講演会(少人数)	1.6	1.7	1.5	3.1	0.9	1.2	2.0	7.5	1.2	0.7	0.7	3.1	0.8	11.3	0.6
講演会(大規模)	2.9	3.4	2.5	5.0	1.8	2.2	4.0	9.7	2.9	1.6	1.8	3.9	3.1	5.7	1.7
動画配信	7.8	10.3	5.3	11.9	6.4	8.6	5.7	15.7	12.0	5.9	1.8	12.2	9.1	15.1	2.3
オンライン講演会	1.2	1.3	1.0	3.1	0.3	1.4	0.7	2.2	0.9	1.1	1.1	1.7	1.0	1.9	1.1
インターネットでの資料閲覧	9.2	10.1	8.3	14.5	8.0	9.6	7.0	24.6	13.8	5.6	1.8	16.2	9.8	17.0	2.8
VR 疑似見学会	0.4	0.5	0.3	0.0	0.3	0.7	0.3	1.5	0.0	0.5	0.4	0.0	0.4	3.8	0.3
あてはまるものはない	66.6	63.5	69.6	61.0	71.5	62.8	69.5	45.5	53.4	73.0	82.6	58.5	60.8	58.5	79.4

# ○参加・利用したい

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原	子力利月	目への怠	態度
	全体	男性	女性	24歳	25~		65 歳	多	<del>D</del>	令	無	増加	徐々に	即時-	わから
				以下	44 歳	64 歳	以上	_		_		維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
現地見学	14.3	16.1	12.4	16.4	12.6	16.5	11.7	26.9	19.4	13.1	3.9	23.6	17.1	13.2	4.5
隣接 PR 館見学	7.3	7.9	6.6	6.3	6.4	8.4	7.0	16.4	11.4	5.0	1.4	10.9	9.3	3.8	2.5
科学館·博物館	15.7	15.5	15.9	13.8	16.6	18.0	12.4	17.9	22.3	14.4	8.5	20.5	19.3	5.7	9.9
勉強会	4.8	4.7	4.8	3.8	3.1	5.8	5.7	11.9	6.2	2.7	2.8	5.7	6.3	5.7	2.0
実験教室	5.6	4.9	6.3	6.9	5.2	7.4	2.7	7.5	7.9	4.5	3.6	7.0	6.9	1.9	2.8
講演会(少人数)	3.3	3.7	2.8	5.0	1.8	3.6	3.4	8.2	4.7	1.8	1.4	4.8	3.1	7.5	1.1
講演会(大規模)	3.7	4.7	2.6	5.0	1.2	3.8	5.4	8.2	6.2	1.8	1.4	4.8	4.3	0.0	2.3
動画配信	6.4	7.6	5.3	10.7	5.2	7.4	4.0	9.7	10.3	5.0	2.5	10.9	6.3	7.5	4.0
オンライン講演会	1.9	2.4	1.5	3.1	1.2	2.6	1.0	2.2	3.5	1.8	0.0	4.4	1.6	3.8	0.6
インターネットでの資料閲覧	7.3	8.2	6.4	9.4	7.1	8.2	5.4	14.2	11.1	5.2	2.8	11.8	9.1	5.7	2.8
VR 疑似見学会	5.1	4.9	5.3	11.9	4.6	4.8	2.3	9.0	7.3	4.1	2.1	7.0	5.7	3.8	3.4
あてはまるものはない	66.7	66.7	66.6	61.0	69.0	63.8	71.1	53.7	54.8	70.0	81.9	59.4	59.4	67.9	79.9
															(%)

# ○参加・利用しない理由

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	圖	原	子力利用	用への怠	態度
	全体	H 1/4	il-H	24 歳	25~	45~	65 歳	Þ	中	ds	fπr	増加	徐々に	即時	わから
		男性	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	Ŧ	少	無	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	799	378	421	97	233	262	207	61	182	324	232	134	309	31	281
興味・関心なし	17.0	17.5	16.6	21.6	24.5	15.3	8.7	8.2	13.2	15.7	24.1	20.9	12.0	12.9	20.3
利用・参加時間なし	18.1	18.3	18.1	20.6	19.7	22.1	10.1	8.2	20.3	21.6	14.2	17.2	20.7	32.3	16.0
きっかけなし	33.7	32.3	34.9	28.9	27.9	37.0	38.2	44.3	42.3	36.4	20.3	31.3	45.0	29.0	25.6
必要性を感じない	6.0	9.3	3.1	6.2	8.6	5.0	4.3	4.9	6.0	5.9	6.5	11.2	5.5	6.5	4.3
方法がわからない	9.4	8.7	10.0	3.1	7.3	8.4	15.9	13.1	13.2	9.0	6.0	8.2	13.9	16.1	4.6
内容が難しいと感じる	16.0	9.0	22.3	8.2	14.6	17.6	19.3	9.8	14.8	19.1	14.2	11.2	21.0	16.1	13.2
参加に不安を感じる	2.4	2.4	2.4	4.1	3.0	1.1	2.4	3.3	4.4	0.9	2.6	0.7	2.9	6.5	2.1
一緒に参加する人なし	6.5	4.5	8.3	6.2	5.2	5.0	10.1	4.9	9.9	6.8	3.9	3.7	8.4	6.5	6.0
その他	2.6	2.6	2.6	1.0	1.3	2.3	5.3	6.6	2.2	1.9	3.0	0.7	1.9	3.2	3.2
特にない	29.9	34.9	25.4	34.0	28.8	27.5	32.4	36.1	23.1	27.2	37.5	27.6	23.9	25.8	34.9

(%)

# <参考 経年変化>

# ○参加・利用したことがあるイベント等

		19 年	20 年	21年	22年	23 年
		10月	10月	10月	10月	10 月
施討	<b>设見学会</b>	8.1	6.9	7.9	7.3	
現地	也見学					8.6
隣接	接 PR 館見学					6.7
科学	ዸ館·博物館					19.8
勉强	<b>全</b>	2.4	2.8	3.3	2.1	2.4
実験	<b>食</b> 教室	0.9	1.0	1.7	1.3	1.3
講演	寅会(少人数)	1.1	1.8	2.0	1.2	1.6
講演	寅会(大規模)	1.3	1.4	2.4	1.6	2.9
7	バーチャル見学会	0.4				
インタ	映像資料の視聴	3.3				
	パンフレット等資料の閲覧	2.6				
ネット	動画配信		4.4	5.0	5.6	7.8
7	オンライン講演会		0.9	0.7	1.0	1.2
	インターネットでの資料閲覧		6.6	8.3	8.3	9.2
	VR 疑似見学会		0.6	0.6	0.4	0.4
あて	[はまるものはない	86.4	83.9	80.4	81.7	66.6

(%)

# ○参加・利用したいイベント等 ※18 年度までと同じ内容だが、19 年度からは質問形式が異なるため注意が必要。

		13 年	14 年	15年	16年	17年	18年	19 年	20年	21 年	22 年	23 年
		12月	11月	10月	10月	10月	10月	10 月	10月	10 月	10月	10 月
施討	<b></b> 足学会	18.6	21.1	21.4	18.3	18.1	20.0	10.0	12.3	11.1	12.8	
現地	也見学											14.3
隣担	接 PR 館見学											7.3
科学	Þ館·博物館											15.7
勉强	<b>全</b>	16.8	15.0	14.2	14.3	11.5	12.3	5.2	5.0	5.6	6.1	4.8
工化	F教室	1.1	1.4	2.4	2.5	1.8	2.7					
実馴	<b>食</b> 教室	8.1	7.0	10.6	7.8	8.1	7.7	4.6	5.2	5.5	5.2	5.6
講演	寅会(少人数)	5.9	5.0	6.3	6.4	5.1	4.5	2.9	2.9	2.8	3.2	3.3
講演	寅会(大規模)	9.4	7.8	7.8	7.3	6.7	5.6	3.6	4.5	3.8	4.3	3.7
1	バーチャル見学会			3.6	3.2	4.6	5.1	2.6				
インターネッ	講演会視聴			3.7	3.8	2.5	3.2					
ĺ	映像資料の視聴				6.4	5.3	5.3	4.8				
イツ	パンフレット等資料の閲覧				3.2	1.4	2.7	3.3				
۲	図面等解説資料の閲覧				3.3	2.2	2.8					
	動画配信								8.6	7.0	8.6	6.4
	オンライン講演会								2.1	2.0	3.3	1.9
	インターネットでの資料閲覧								6.9	5.6	8.6	7.3
	VR 疑似見学会								5.9	4.6	7.1	5.1
そσ.	他	0.7	0.5	0.8	0.4	0.4	0.4					
あて	[はまるものはない	61.1	61.8	56.9	60.6	18.1	61.5	79.9	72.9	75.5	70.6	66.7

# IX章 自由記述

問21 最後に原子力やエネルギー、放射線に対するお考えがあればお書きください。また、これらに関する情報源、情報発信の手段などに対するお考えについてもお書きください。(ご自由に)

#### <回答内容>

- 被爆国である日本が、先頭に立って考えていくべきだと思う。(10代・女性)
- 放射線の危険性を理解した上で、今後の環境のためにも利用していくべきだと思う。ただ利用を進めていく上で、発電所がある地域の人の差別などは絶対にあってはならないから、そのようなことを防ぐために多方面から正確な情報が発信されるべきであると思う。(10代・女性)
- 知識がないので知る機会がほしい(10代・女性)
- 複雑な事柄なので慎重に慎重を重ねて考えていくべきだと思う(10代・男性)
- より深く学びたいと思った。(10代・男性)
- 地球温暖化のせいで、気温が35度以上の日が、今年は多く、とても辛かったので、地球温暖化がいやである。(10代・女性)
- 放射線は体に悪いからなくなってほしい。ネットとかで改善法とか載せてほしい。(10 代・女性)
- 福島第一原発の処理水放出はやはり原子力の詳しい専門家にまかせるしかないと思います。ただ福島の漁業の人達のくらしが 少し心配です!(10代・女性)
- 勉強して多くの知識を得ようと思います。(10代・男性)
- 安全性は低いが、1度にたくさんのエネルギーを確保するために有効なので、これからもっと安全策について議論していけば、地球温暖化などへの対策にもつながると思う。(10代・男性)
- 知らない事ばかりだった(10代・男性)
- 福島頑張れ(10代・男性)
- 原子力はいつまで使うかを決め、その期限までに別の発電方法を模索すべきだ。(10代・女性)
- 便利なのはとても助かるけど、地球や人に悪影響なのは困る。SNSで知ったら、もっと若い人たちも関心を持つと思う(10代・男性)
- 原発は分かりにくい(10代・男性)
- 詳しく調べたりしたことがなく、ニュースでしか聞いたことがないため危険なイメージである(20代・女性)
- あまり関心がない(20代・女性)
- あまり詳しくないのですが、海に放出するなど、えっ?とは思ったのですが、中国人の方々の迷惑電話などの影響があるとテレビで見て考え直してほしいと勝手に思ったり、なくしたらいいのにと思いながらも、生活に支障がでるのも嫌だなと思ったりしていて難しい問題だなと思いました。(20代・女性)
- 様々な意見があり、全員が納得することは、厳しいと思うが、より安全な方を選んでいければよいと思う。(20代・男性)
- 日本は災害大国であるので、原発を稼動させるべきではないと思う、「基準」を満たしていたとしても、想定を超える災害には対応できないと思うし、「科学的根拠」があったとしても、想定を超える災害には対応できないと思うから。(20代・男性)
- 強いて言えば、わからないことが多すぎる(20代・男性)
- ニュースなどでは難しく理解できない事が多い。TikTokやYoutubeなど携帯からの情報の方がよく見るし、若い世代にわかりやすく説明してくれている(20代・男性)
- 特に興味がない。そもそもよく知らないので、考える機会が必要だと思う。(20代・女性)
- 政府が正しい情報をしつかり発信してほしい(20代・女性)
- ネットニュース(ヤフーなど)(20代・女性)
- 個人の力ではどうする事もできないような大きな課題であるので、将来どういった行動をおこすべきなのか考えていく必要があると 思う。(20代・女性)
- 存在すれば多大な影響を与えるが、とても危険な物であると思う。(20代・男性)
- わからないことばかりだ。(20代・男性)
- 原子力やエネルギーについて深く考えたことない(20代・男性)

- もっとテレビやSNSで分かりやすく解説される機会が増えると良いと思う。(20 代・女性)
- 電力不足で計画停電など、生活に支障がでるならば、原子力発電は、再稼働するべき。あと、電気代など。(20代・男性)
- 原子力や放射線はわたしたちの生活に必要ではあるが、とにかく"危険なもの"というイメージしかない。また自分たちには関係ないと思っている若者がほとんどだと思う。若者がよく使う TikTok やXなどで少しずつ情報を発信すれば良い。(20代・男性)
- 関心を持っていきたいです。(20代・女性)
- 若い人たちに、興味をもつことが少ないと思う(20代・女性)
- イメージとして、原子力はこわいと思います。こわいと思うだけで、積極的に情報を得ようとは今までしなかったです。(20 代・女性)
- 東日本大震災を経験したので原子力、エネルギー、放射線について必要・不必要なもの、ことを考えた方が良いと思う。そして、 国民の意見を聞き、きちんと話し合い、伝えるべきだと思う。ネット利用をするべきだと思う。一番意見が集まりやすいから。(20代・女性)
- 興味がない(20代・男性)
- 危険なものではあるが、日常生活に必要なものだと感じる。(20代・男性)
- 原子力を使用しなくて良いならそのほうがいい(20代・女性)
- 安全の確保が最優先であって欲しい。(20代・女性)
- 考えないといけないと思うが、半分以上人ごととして心の中で思っています。(20代・男性)
- 常に本当の事を伝えてほしい。良いことも悪いことも(20代・女性)
- 暮らしにくい日本をどうにかしてほしい(20代·女性)
- わかりやすい情報をテレビなど身近な所で見聞きできるといいと思います。(20 代・女性)
- 放射線は、怖いというイメージがある。(20代・女性)
- 原子力はこわいイメージが強い(20代・女性)
- 放射線は医療などにも使用されているが、原子力の処理水問題はこれからも自然界に放出する事について、これからもずっと世界のテーマだと思う。(20代・男性)
- 大きな動きがある際には注視していきたい(20代・男性)
- 多くの放射線は恐いため、しっかり管理しているかの情報を知らせてもらいたい。(20代・女性)
- 今回のアンケートで自分の無知さを痛感した。無知が故に自分の意見を決めることもできない。正直"わからない"という選択肢があれば選んでいただろうなと思う項目が多かった。テレビをよく見るので情報源としてよく利用している。(20代・女性)
- 対策の強化等でしっかり大事故を防げれば良いが、何もかも通用せず、また起こる可能性もあるので他の対策法を考えたり、更なる強化を行ない続けてほしいと思います。(20 代・男性)
- 原子力は日本になくてはならないと思うので、今後の方向性を明らかにして国民すべての協力は得られないかもしれないが、継続することが必要である。(20代・男性)
- 用語が難しく分かりづらい。(30代・女性)
- メリット、デメリットを伝える必要がある。危険なことばかりを大きく取り上げている気がする。(30代・女性)
- ある程度の安全基準をクリアしたら原発の再稼動はした方がメリットがあるのではないかと思う。(30代・男性)
- ・ ・安全に有効活用できるよう模索して行くべきだと思う。・テレビなどメディアでもっとくわしい情報を流すべき。(30 代・男性)
- 人や自然に対して安心安全なエネルギーになるように対策してほしい(30代・男性)
- 幼児への影響力(30代・女性)
- 今だけでなく100年後、もっと先の代まで安心安全に暮らしていける国であってほしいと思います。有害なものを発生させる方法でエネルギーを作る場合は課税を重くしたり、電気自動車などエコなものは国が補助金を出して安くなるといいなと思います。情報に関しては信じきってしまうのではなく、間違った情報も流れていることを理解した上で、情報の取捨選択をしていきたい。(30代・女性)
- 人が生活する上で欠かせないものであるならば、必要であると思う。代替できるエネルギー源と併用して使っていけばいいと思う。 (太陽発電、風力発電など)(30代・男性)
- 原子カエネルギーは、便利だと思うが使い方を間違えたりすると大変な事になると思う。自然災害など人類の考えている以上に不測の事態になる事もあると思う。ハイリスクにどうするか今後の人類の課題だと思う。かと言って地球の物質にも限りがあり、私達が今迄、資源をムダにしていたツケだと思う。(30代・男性)
- 原子力やエネルギーと言った抽象的なものを、具体的に分かりやすく理解することが難しい。生活になくてはやっていけてないの

- にくわしく知らずに使っていると思いました。(30代・男性)
- 正直良く分からないです。詳しく知るきっかけや、関心がないため長年あまり理解しないままになっています。(30 代・女性)
- あまり詳しく分かっていないが、日々の生活の中で人の体に害を与えるイメージがあるので怖いと思う。日々のニュースの中であまりこれらの情報が耳に入って来ないため、現実的では無く、それに対し、考えるきっかけも特に無い。(30代・女性)
- 原子力発電所の人たちのこと(福島)を責めるような発信等があった当時の嫌な気持ちを思い出してしまった。正直、何が正しかったのかわからないが、この内容のアンケートは嫌な気がします。(30代・男性)
- 原子力に頼らない発電を開発してほしい(30代・男性)
- 電気供給の安定と、電気料金を下げるために再稼動は必要と考える。もっと専門性を易しく解説して国民の理解を深める情報の発信をするべきと思う。(30代・男性)
- 原子力やエネルギー、放射線など安全対策した上での利用が望ましいと思う。(30 代・女性)
- 原子力などの情報は日常生活の中で接する機会は少ないと思うので、現在行われている政策等の情報を知れる媒体がもっと増えれば多くの人に認知されると思う。(30代・男性)
- 原子力発電は早く再開すべき。(30代・男性)
- 原子力は、安全と安心できるようにしていくことが大切であると思う。(30代・男性)
- 気になる事は温暖化による影響(気候変動とか)(電力不足とか料金の値上げも気になる)(30代・女性)
- 原子力等、不安も多いが生活に役立つ必要なものと感じるので、とても複雑な気持ちになる。頑張ってくれている方達を応援したい気持ちが大きい。毎日のニュースから情報を聞いていくことしかできない。(30代・女性)
- できれば原子力に頼らない世の中でいたい。(30代・男性)
- 難しすぎる コメントできない(30代・女性)
- 安心安全で、国民が納得する形でやってくれれば、いいと思う。(30 代・男性)
- 政府は情報を隠さずに知らせるべき(30代・男性)
- 年齢問わず理解を広める事ができるよう、様々な形での情報伝達が必要だと感じる。(30 代・男性)
- メディアの情報操作が行なわれない事を望む。正しい情報を流してほしいと思う。(30代・女性)
- 便利だし、なくてはならないだろうけど、リスクが高すぎるように思うので、不便でも廃止すべきだと思う。 はじめは不便だろうがそのうち慣れると思うから。 (30 代・女性)
- 全ての報道は正直信用できません。中国のことも毎回一番大事なところは違います。(全てが嘘じゃないからまたやっかい)私は、いろいろ見るけど(ニュースなど)自分の目で見て触れたものだけを信じています。(30代・女性)
- 3.11の大震災の規模は数百年に1度の大災害にも関わらず、一部の人が騒ぎ立てるせいで、原子力発電が停止しており、電力の高騰化が止まず、生活に与える悪影響が大きいので、一刻も早く再開すべき。(30代・男性)
- 今の暮らしに電力は必要なので確保のための手段として原子力発電を選択する可能性はあるが、処分法が確立していない中で 進めたのはどうなのかなと思う。(確立はしていたけど決めきれてなかったのかな?)メリット、デメリットはあると思うので、比べた時 にどちらを優先するのか、リスクを負うほどのメリットがあるのか、そのリスクは負えるレベルなのかが知りたい。情報は、積極的に調 べてないので何とも言えない。(30代・女性)
- 生活が安心安全に過せるということが何より1番だし健康・元気にいるために今何を重視すべきか考えると環境に配慮したエネルギー開発は大切とは思うが、脱原子力は現状難しいと思う。だけど、太陽光、再生可能エネルギーなどへ移行していくために、国民全員がそこに向くために、すぐに考えられるような情報は身近にあるといいと思う。何かしらの情報が毎日発信されているとか、インスタやTVでもこちらからすごく積極的に調べなくても調べようと思って調べるのではなく、とくにそう思わなくても耳に入ってくる、目に入ってくるようにすると、自然と気にすることが当たり前になるので、国民意識は変わると思うが(30代・女性)
- 最も電力を作れる方法だと思う。災害対策を細かく発信していくべき。(30代・女性)
- エネルギー供給の安定性を確保する事は重要。原子力発電は必要なエネルギー資源だと思います。(30 代・男性)
- 難しい(30代・男性)
- もっとわかりやすく、興味がもてる報道をしてほしい。(30代・男性)
- 人々の豊かな生活のためには、原子力発電は必要だと思う。政府には正確な情報をメディア等で発信してほしい。(30代・男性)
- 難しい、わからない、くらしへの影響などの言葉が浮かぶ(40代・女性)
- 正確な情報をメディアは発信してほしい(40代·女性)
- 知らない情報を国がもっと広めてほしい。(40代・女性)

- 原子力、放射性物質に対して不必要に恐れる必要はないし、反対している人は対に無知なだけだと思う。もちろん、危険な物質であるか、取り扱えないものではない、しっかりと対策ができるものである。それを恐れるのではなく、取り扱えない人、ヒューマンエラーを対策すべき。(40 代・男性)
- 原発の安全性が不安。(40代・男性)
- 処理水は安全だということを他国にもっと伝えるべき(40代・女性)
- 原子力発電の再稼動は、電力不足を解消するのに必要だと思うが、自然災害による重大な事故が起こらないか不安である。 (40代·女性)
- 原子力やエネルギーなどはくらしに欠かせないものなので、もっと身近に学べる機会を増やした方がよいと思います(40 代・女性)
- 現地の人や日本国民が安全に暮らせるよう対策を専門家を交えて決めてほしい。(40 代・女性)
- 子供から教えていく方法を考えてほしい。(40 代・女性)
- 日本は海に囲まれており、エネルギー自給は難しいので風力発電にもっと力をいれてほしい。(40代・女性)
- エネルギー不足が今後続くようであれば十分に注意しながら原子カエネルギーを使用しても良いと思う。(40代・男性)
- 安全と効率性どちらも重要なので、両方とも高まるやり方を考えるべきだと思いました。(40代・男性)
- 原子力は必要と思うが、不安もある。難しい問題(課題)と思う。(40 代・男性)
- 事故が起こる前に色々な事を対策しておくべきだ。(40代・男性)
- 普段生活している中で、あまり直接影響や被害を受けているような気がしないので、特に関心を持ったり気になる分野ではない。 (40代・男性)
- 他人事と思っていましたが少し考え方を変えていこうかと!(40代·男性)
- 企業も国民も誰もができるだけ正しい情報を得て、関心を持ち、それぞれができる事をしていく必要があると思う。(40 代・女性)
- 考えはないが、あったとして伝えても、国は動かない。今の国会議員は自分達の事ばかり。国民の事を考えていない。自分も国民 の身になって、考えなおすべき!アンケートももう、答えて、何が変わる!?国民は苦しい生活のまま。このアンケートも無意味。 ペーパーレスの時代です。資源の無駄!!廃止してください。(40代・女性)
- エネルギーバランス的には必要だと思うので、安全対策をしっかりとやってほしい。また、もっと人里はなれた場所でやれないか? 無人島とかで処分すればよいと思う。(40代・男性)
- 問7に同じだが、様々な状況に対して、メリット、デメリットの説明があまりにも"不十分すぎる!!"マスコミや一部の人が一方的な批判ばかりしているが、情報が無さすぎて、正確に判断ができない。マスコミも理解して発信できていない。「民主」といっている以上、「国=国民」である。原子力に限らず、様々なエネルギー事業に恩恵を受けてきたのは日本国民であり、そのデメリットも背負わなければいけない「業」である。日本国民全員で共有し、近隣諸国の人々に説明し、理解をしてもらうよう努力するのは、日本国民全員(批判している人、マスコミ含む)の義務であると思う。政府の一部の人間だけで押し進め、事後報告ばかり、マスコミも理解しておらず、適当な情報を流し、国民の不安をあおっている。問19の安全対策の「その後」などほとんど報道してない。「風評被害」に関しても、その地域の人々への説明は当然だが、水産物等を購入する人は他県も同じであり、日本国民全員、海外に住む日本人、海外政府等、あらゆる人に理解をしてもらっている状態でなければ、「風評被害」がでるのはあたりまえだ!!と思う。※(中国に対しては例外)◎日本国民全員に説明、理解があまりにも無さすぎて、正確に判断できるための情報がなさすぎて、答えられない項目が多すぎると思う。(40代・男性)
- 原子の発電にかわる、大量のエネルギーの製造方法は今のところないので最大限安全に気をつけて原子力発電は続けていって もらいたい。(40代・男性)
- 現時点で、人類が手に負えない原発は即やめた方がよいと思う。事後処理や未来のために(負の遺産として残さないという意味で)、長く長く時間はかかるだろうが、原子力の研究は、続けていかなければならないと考える。(40代・女性)
- 難しい言葉が多いのでわかりにくく、人々の関心が得られない。子供でもわかるように興味を持ってもらえるように、情報発信をしてほしい。(40代・女性)
- 原子力は必要なので批判している人達の気持ちが分からない。生活していくうえで原子力は賛成です。(40 代・男性)
- 国の教育機関が積極的に原子力を研究してほしい。小型核燃料など、世界に先がけてやってほしい。新型石油燃料に期待。 (40代・男性)
- わからないことが多いのでスマホやニュースが情報発信してもらえるとありがたい(40代・男性)
- 正しい情報と数値を出すことが大事だと思う。(40代・女性)
- もっとニュースなどに取りあげられると良いと思います(40代・男性)

- 国民全体の意見を反映させるのは難しい。ある程度は国主体で進める必要があるとは思うが、正確な情報を正しく報道して欲しい。(40代・男性)
- 日本にどのくらいのエネルギーが必要で原子力が必要で、使うもの以上なものはいらないが足りないようにしてほしい。情報源はT Vニュースなどや、特集で見たい。(40 代・女性)
- 子供の世代に問題が残らないように、今のうちにある程度、方針をきちんとしてほしい。(40 代・女性)
- 太陽光パネルを設置しています。買取単価が安いです。パネルを付けたことでエネルギーについてどんなしくみですか?(40 代・女性)
- 安定させてほしい。(40代・男件)
- 原子力は今よりもさらに国の責任で、国主体で、再稼働。自然災害等の防災体制、放射性廃棄物の処分等をやるべきだと思う。 再生可能エネルギーにもっと予算を増やし、補助金等を増額増やす方向にした方がいいと思う。(40代・男性)
- 基本的に人命に大きな影響を与え、問題のない廃炉方法が確立されていない(多分出来ない)原子力発電は作ってはいけない。 今あるものは犠牲を払いながら無くしていくのみ。以上。(40代・男性)
- 現時点では電力不足のため、原子力を使わざるを得ないが、徐々に再生可能エネルギーに変えていくべきだと思います。情報 過多な時代ですので、正確な情報を見極めるべきだと思います(40 代・男性)
- Youtubeをよく見るけどショート動画だと興味がない人も見る可能性があるなと思った(40代・女性)
- 福島第一原発の汚染水から処理水の海洋放出を政府が決めたことに対して、仕方ないと思う。(40代・男性)
- 代替エネルギーが活用できるようになるまで、原子力発電を使ってもよいのではないか。(40 代・男性)
- 現在は原子力は必要だが、早いうちにそれに代わるものが開発されると良い。(40 代・男性)
- 原子力や放射線の使用は一長一短だと思いますが、できるだけ安心・安全であることを願いたいです。情報については子供でも関心を持てるようにかみ砕いた内容で発信されると良いです。(40代・女性)
- 危険でとてもこわい!(40代・女性)
- ホームページなどを見て、自分で調べないと情報が分からない気がする。もう少しテレビなど身近なところで発信、説明を行ってほしい(40代・男性)
- 原発が安全かを専門家が直接チェックして情報を発信できるようにしないと、政府に情報を操作されてしまう。(40 代・男性)
- 自然エネルギーだけでは電力をまかないきれないと思うため、様々な発電システムを組み合わせて電力供給するべき(40代・ 男性)
- 事故の不安があるが、しっかり検査したことを踏まえて運用していくべきだと思います。ほとんどの国民は事実を知りたいと思っているのに、反対派が声高に発信する方向ばかりに向いている気がします。(40代・男性)
- 再生可能エネルギーを推奨しているのに原子力を再稼働させたり、再生可能エネルギーを抑制したり、政府の考えが全く理解できないし怒りを感じる。(50代・女性)
- 原子力発電所はなくても良い。(50代・女性)
- 日本に住んでいる全ての人が原子力やエネルギー、放射線に対して他人事でなく自分事のこととして考えていく必要がある。家庭や学校、職場で目にして意見を交換することが大切。TVやラジオ、SNSなど身近な情報源から問題提起される発信を行ってほしい。(50 代・女性)
- わからないことだらけだなあという感想(50代・男性)
- 原子力の有用性をもっと積極的に発信するべきだと思う。(50代・男性)
- 原子力発電は有効なエネルギーと思うが、使用済燃料の処分や災害発生時の対策を後回しにして進めてはいけない(50代・男性)
- 放射性物質の安全な再利用が可能になればいいなと思います。(50 代・女性)
- 安全にしてほしい。(50代・女性)
- 安全第一を考えてほしい。(50代・男性)
- 原子力発電は必要であることはまちがいなく、TV、ニュースで積極的に説明する必要がある。(50 代・男性)
- 原子力発電によって電気料金が安いのは助かるが、事故や処分方法のことで考えると不便な生活になるとしても自然エネルギーを利用する方法へ変えて行った方が良いと思う。後世の為にも。(50代・女性)
- なくても良いもの、なくては困るもの、複雑ではある。メディアや政府に信頼がないので考えもない(50 代・女性)
- 今回のアンケートで勉強不足であることが分かり、新聞等で知識を得ようと思いました(50代・女性)

- 地球温暖化で毎年夏が猛暑で亡くなる方もいるので、早急に対策を進めなくてはならないと思っています。ロシアのウクライナ侵攻は今すぐやめるべきと思います。(50代・女性)
- 原子力の安全性と環境への影響は、常に議論されているが何が正しい話なのかの判断ができていないというのが正直なところで、 それは、TV等を信頼していないからかもしれない(50代・男性)
- 子供の頃(40年以上前)原子力発電はクリーンな未来のエネルギーみたいに素晴らしいイメージを植えつけられてきたのは何だったのだろう。(50代・男性)
- 日々の生活に手一杯で考える余裕がない。情報も聞き流してしまう。(50 代·男性)
- 安全を第一に考えていただきたい(50代·女性)
- 他に考えることが多すぎて、そのような事に関して考える余裕はありません。(50代・女性)
- 文明が発展し、人間は何をしてもいいという考えが一番間違っている。地球の中、自然の中で生活させてもらっているという気持ちを忘れてはならない!!電力が足らなければ、発電を増やすことしか考えてない。消費する電力を減らすことを考えた方がいいと思う。店の照明のことで、先日思ったのは、天気のいい昼間、店の外の照明が付けてあるが、自然光で十分明るいのにとか、店の窓側の照明は消し、店内の奥に行くにしたがって付けるとか、日本全体で電力の消費の仕方を考えれば、管理節電できるのでは、過剰に明るくしたり、無駄が多すぎ!!(50代・女性)
- 大災害があったら、何をしてもムダのあがき!!だから(50代・女性)
- 危険をともなうエネルギーを使用するのは不安だが、どれだけ安全に使用できるかを研究、開発して国民が安心できるようにしてほしい。私たち1人1人ができる小さな何かがあれば積極的に協力したい。(50代・男性)
- 電気料金の変動を考えると原子力発電も必要かと思う(50代・女性)
- 東京電力柏崎刈羽原発の現状がどうなっているのかも気になる。風評対策の番組を増やした方が良い。(50 代・男性)
- どの対策が本当に正しいやり方なのか、自分はわからない。難しすぎる。(50代・男性)
- 原子力発電の安全性をわかりやすく情報を発信してほしい原子力事故を発生させない対策を強化してほしい(50代・女性)
- 当たり前のような生活を送られるのは、原子力のおかげです。今更、火力、水力、風力発電に変えるのは石器時代に戻るみたいなものです。(50代・男性)
- 原子力発電所反対ですが、他でまかなえる物ができるまでは、仕方ないと思っています。(50代・女性)
- 難しい事はわからないが、専門家の意見を聞きながら地球規模で考えてほしい。(50代・女性)
- 非常に難しい内容で情報を知っておきたい気持ちはあるが、その時間と余裕がない。(50 代・女性)
- 原子力は将来必ず必要になると思います。(50代・男性)
- 福島第一原発がメルトダウンした時、政治関係の家族の方などは大阪などに避難して来ていたのにTVなどはレントゲンレベルなどなので大丈夫とか、報道していたので信用できなくなった。東京電力の現場の人は頑張っていたのに、幹部の人たちは対応がひどかった。国民のことより自分たちの利しか考えない(50代・女性)
- 原子力発電は、決して良いとは言い切れないが、エネルギーの自給率を考えると、十分安全に配慮した上で進めて行かざるを得ない手段だと思う。(50代・男性)
- 安全を確保しながら行っていると思いますが、やはり怖い。(50代・男性)
- 処理できない原料での電力供給は、結局、負債しか残らない。だが明確な目標で進めてほしい。(50代・男性)
- 安全運転。(50代·男性)
- 福島第一原発を見てもわかるように原子力発電所に本当の意味での安全など存在しないと思う。(50 代·男性)
- 必要ではあるが、安全性などの不安はある。(50代・女性)
- 放射能対応(50代·女性)
- 生活に必要であるとは思うが、原子力発電所の存在は、とても不安である。全て廃止で何とかならないかと思ってしまう。廃止したらまた色々な問題が出てきて、永遠に解決しないのかと思うと悩ましい。(50代・女性)
- 原子力やエネルギー、放射線について、正確にわかりやすく常に国民の立場に立って説明してほしい。自分たちの次の世代もずっと安全に暮らしていけるようにしっかり考えてもらいたい。(50代・女性)
- 安定した電力確保が維持できるような技術の開発(50代・男性)
- どんどん研究していってもらいたい。学会や論文発表などでよい。(50代・男性)
- 原子力発電は多いに利用するべき 低コストは一番大切と思います。(50 代・男性)
- 生活に必要な電気なので、なるべく省エネの製品を使うようにしたい。(50代・女性)

- 各家が自分宅で使う電気を太陽光でまかなえれば!世の中には大きな発電所(原子力を含めて)が必要なくなると思う。(50代・女性)
- 福島第一原発の事故が解決していないのに、原発を再稼働するべきではないと思う。(50 代・女性)
- 必要なものではあるが、いかに安全性を確保できるか、正確な情報を発信して欲しい。(50代・女性)
- 原子力は必要だと思うが、リスクもあるので、原子力専門家にまかせたいと思う(50代・男性)
- 発電に関しては、代替がない以上、今のところは原発が現実的ではあるが、自然エネルギー等で代替やすべてをまかなえるならば、こちらの方がいいと思う。(50代・男性)
- 今後原子カエネルギーは必要だと思う。(50代・男性)
- 温暖化の深刻度を考えれば原子力発電はリスクを伴おうとも利用すべき、手段。(60代・女性)
- あまり関心がない(60代・女性)
- 国民の意見・気持ちも考えなくてはいけないが、今生きている人より未来の国民に負の遺産として残したままにならないように対処してほしい。政治家も今の有権者の目先の票しか見ていないように思う。発信してほしいのは、現在その職に付き、日々働いている方の考え。(60 代・女性)
- 原子力発電は反対です。減らしていく方向に向かうといいと思います。国が責任をもって、テレビ、新聞で発信してほしいです。 (60 代・女性)
- 原子力エネルギー以外のエネルギーに変わる安全性の高いものがないものか?政治、ニュースは、海外から見れば、うそばかりの報道が多い。 隠ぺいが多い日本に真実なし(60代・女性)
- 目に見えない恐ろしさを感じる。(60 代·女性)
- 原発は有効活用するべきだと思う(60代・男性)
- ミサイル攻撃を想定した、対象を真剣に考えてもらいたい。日本国政府に!!(60代・男性)
- 安全を証明しながら活用すべき(60代・男性)
- 処理水の海洋放出はどの程度進歩しているか気になる(60代・男性)
- 原子力の安全性を東日本大震災前は信用していたため、原子力による発電は必要と考えていた。今後は見直しされ日本は消極的になると思われるが、これまでと違う方策の研究が進むことを希望する(60代・女性)
- 放射線、放射性物質・放射能など、関連する単語の意味が不明確な人が多く、特に"放射能"という言葉が、あいまいで、変な使い方されていて、理解しにくい発言をしている人が時々いますよね。報道する側だけでもちゃんとしておいてもらわないと受け取る側の理解力は上がり難い。と、思うんですけど。(60 代・女性)
- 原子力についての研究は特に力を入れて、安全な廃炉を進め、福島を原子力研究の聖地にする(60代・女性)
- 今まで、まったく無関心だったので、ニュースにも耳を傾けようと思いました(60代・女性)
- 可能な限り、再生可能エネルギーへの転換を進めた方がよい。(60 代・男性)
- 放射線についての正しい知識を国民に!!教育する事が必要。(60代・男性)
- 脱原発、代替エネルギーに関する研究開発および技術者育成への国家予算の増額を実現することとその予算活用の透明性、 第三者機関による積極開示の手段、体制強化をさらに進めてほしい。(60代・男性)
- 原子力発電は再生可能な発電に置き替えていくべきだ。(60代・男性)
- コストが安いといっても使用済み燃料棒の冷却や処理にかかるコストを考えると決して安くないと思います。人口も減ってくるので エネルギーは原子力以外でもまかなえる(60 代・女性)
- 安全対策の具体的な例が知られていないと思うので、もっと発信するべきだと思う。(60代・女性)
- 原子力発電以外の方法を早く開発、確立して原子力発電から脱却してほしい。(60代・女性)
- 処理できないものは造くらない、使わない。すべてに言えます。(60 代·男性)
- 正しい情報が発信されることを願う(60代・男性)
- 必要であるが、危険もある。(60代・男性)
- 今回のアンケートで、原子力、放射線に関して、あまりにも私の無知なのがはずかしく思います。子供達、孫達の世代がもっとエネルギーに対して関心がもてるようにできればいいのですが・・・・(60代・女性)
- メディアで情報番組として、たくさん取り上げてほしいです。(60 代・女性)
- 国は処理水の放出に関して、中国や近隣諸国の対応をどこまで把握していたのか?また、その対応に対して日本国内で影響を 受ける事業者に対して、短期、中期、長期的な対策を現在持ち合わせているのか?(60代・男性)

- できれば無い方が良い。現在は、無くてはならないもの。早急に原発に変わる方法の開発。(60 代・男性)
- 臭いものにはフタ的な発想で、地下に埋めるとか短絡的な発想しかできないのかと情けない。世界の優秀な学者を集め、無害化できるよう、世界的に研究を進めるという手段はないのか。メディアで無害化の可否についての話を聞いたことがない。素人的発想かもしれないが、皆そういうことはできないかと思うような気がする。ウクライナの援助は欧米に任せ、こういう世界的に役立つ研究を進めるために金は使うべきである。(60 代・男性)
- 間違った使い方をしなければ人類のためになるものだと思う(60代・女性)
- 地層処分した放射性廃棄物は、10万年後にやっと安全な状態になるという。自分たちが生きている間に安全を確保できないものは何であれ使うべきではない。こんな簡単なことを顧みない人々はアホか狂人ではないかと思う。(60代・男性)
- 現在、メディアで情報発信を行なっていることを今後も続けてもらいたい。正しい情報を政府、事業者が隠さずに報告してもらいたい。 (60 代・男性)
- 原子力は経済に大きな影響を与え、必要とされているが、徐々に廃止してほしい。(60 代・女性)
- 原子力発電はなくなれば良いと思うが、電力不足が心配(60代・女性)
- 今、福島原発がどうなっているのかの情報が少なくなっているので、もっと知らせてほしい(60 代・女性)
- 原発事故後、安全神話はくずれ去った。事故はこれからも必ず起こると仮定し、原発は廃止の方向で取り組んでほしい。また、情報については、透明性が最も重要であり、事実を隠すことのない運営が必要。(60代・男性)
- 「エネルギー自給率の極めて低い島国日本」という自覚、認識が全ての議論の共通土台になくてはならない。(60 代・男性)
- 日本のエネルギー政策は利権そのもので国の先を考えていない。(60代・男性)
- さしあたり、電力不足による電気料金の値上がりが気になり、電気料金の値上がりによる他の物への値上がりで生活が苦しくなるので、原子力を使用するのは仕方ないと思う。(60 代・女性)
- 生活には大切かもしれないが、安全性に問題があるように思う。(60 代·女性)
- 原子力は諸刃の剣で、一方では、きわめて有用でなくてはならない科学技術ではあるが、他方では大きな危険をもたらす恐れのあるものであると思う。(60代・女性)
- 必要とは思うが、それには不安もつきまとう!(60代・男性)
- マスコミの報道は問題である。一方的かつ扇情的であり、科学的、公益的方向への議論を妨げている。(60代・男性)
- 原子力発電所の再稼働の条件等が一般的な事項しか知らされていない気がする。各原発の再稼働の条件がそれぞれ違うと思うが、何が不具合のためどういう安全対策が実施されたのかがない。(60代・男性)
- 海洋波動による発電の研究。太陽(恒星)等による処理(ロケット等)の研究。(60 代・男性)
- 既設の発電所の稼働期間延長は言語道断。安全であることの科学的根拠は全く示されていない。原子力発電の継続は、SMR のみ検討、調査はOK。但し、日本単独では不可とする。再生可能エネルギーの割合を最大にするための送電網の法整備(送電分離は絶対必要)この法整備なくして、原子力エネルギーの重点化は大間違い。(60代・男性)
- 原子力、エネルギー問題をもつと身近に国民に情報提供してほしい。(60代・男性)
- トリチウムとは人体にどのような影響のある物質なのですか?(70代・女性)
- 福島第一原子力発電所の処理水の海洋放出の安全性を詳しい説明を科学者がすること、SNSなどで全世界の人々が知ることができるようにすること。原子力が平和的に利用されるように国際間で話し合うこと。(70代・女性)
- エネルギーは原発以外の方法で作ってほしい。(70代・女性)
- 電気料金の値下げには、必要になるのかもしれないが、処分することが難しいこともあるし、地震・津波もこれからあるので、なくす 方向で考えてほしい。(70 代・女性)
- 処分できないものを増やし続けていいのだろうか?そのツケはだれが……(70代・女性)
- 以前に「天空の蜂」という映画を観て、始めて原発がストップすると、国民にどのような影響があるのかを知った。その時にちょうど 「原発反対」運動が各地であった時期でした。今の日本は原発が無いとダメだと思った。(70代・女性)
- 現状、原子力発電は必要だと思いますが、今後は少しずつ減らしてほしい。(70 代・男性)
- 危険があるため知らないといけない。(70 代·男性)
- 原子力エネルギーは、積極的に活用すべきだと思う。マスコミや一部の評論家、タレントの発信が無責任かつ不勉強だと思う。 (70代・男性)
- 日本は地震国であるため、原子力エネルギーに依存するのは非常に危険だと思います。(70代・女性)
- 福島の事故があり、またどんな災害が起こるか・・その時の備えは充分か、原子力は恐いものなので何重にも安全を確保しないと

いけない。一度起こってしまえば大変なことになる(70代・女性)

- 原子力発電は減らしてなくすべきだと思う。政府や電力会社、規制委員会を信用できないから。(70代・男性)
- 人間が作成した安全性などで問題有り、慎重に想定外ではNGと考えます。(70代・男性)
- 原子力等のエネルギー制御をまだ完全に成し得ていないように思える。(70 代・男性)
- 水戸に住んでいた時に東海村のことが話に上りました。身近に感じていましたが、離れてからは、地域で話すことはありません。3. 11の後いろいろと話題になっていますが、原子力に対する力はないと思います。東海村で何かが起こったら戸を閉めてカーテンを閉めて家の中にいることと教えられました。電力会社の原子力の扱いのピーアールはなくなり、3. 11の悲劇が被ばくが起こったと思います。(70代・女性)
- 正確な情報発信が必要。地震、津波の多い日本列島に原発は危険だし、防衛力というなら一番狙われやすい、このことを政府は肝に命じてほしい(70代・女性)
- 原子力が温暖化に有効と聞いてはいるが、なるべく、それに頼らずに済む方法があればと思う(70代・女性)
- 難しくてよくわからないことが多いけれど、関心は持ち続けたい。(70代・女性)
- 新規の原子力発電所は建設してほしくない(70代・男性)
- 地熱発電、小型の原子力発電、CO2 を低く抑えることのできる火力発電など、日本の技術をもっと国をあげて向上させるために、 資金を提供すべき。技術大国日本と信じています。日本の技術が地球を救うかもと思う。(70 代・女性)
- 原子力発電など全ての場面で完全制御、廃棄処理ができない原子力は使用してはいけないと思う(70代・女性)
- 限定される場所で発電するから有事の時に停電リスクが生じる。これからは各家庭レベルでの発電を考え、実行する事により安定させる必要がある。 手始めに太陽光・風力等地域発電の仕組み作りを検討すると良いのでは。 (70代・男性)
- 安全性がどうしても不安です。学者の方が大丈夫とおっしゃっても想定外のことは起こります。できるだけ原子力には頼りたくないです。廃棄物がこの狭い日本の地下に溜まると考えただけで恐ろしいです。(70 代・女性)
- 地震国日本は全国至るところが震源地となる危険性が常にある。震源地の上に原子力発電所をつくっているという思いがあり、どんなに安全対策を講じたとしても、自然の驚異にはかわないと思う。それよりも、太陽光発電とかの安全な発電に予算や力を注ぐべき。次世代のためにも、今の利益より将来の安全をみすえてほしい。(70代・女性)
- 100%信頼しているわけではないが、原子力は必要(70代・男性)
- 原子力は新設をやめ、再稼動でエネルギー価格を制えるべきである。また、再エネも利権が目的化されないようにメディアも情報 発信してほしい。(70 代・男性)
- 福島第一原発の事故により移住をせざるを得なかった方々のことを考えると、廃炉もありかと思うが、長い目で見た場合、原子力発電所に頼らざるを得ないと思う。(70代・男性)
- 地球温暖化(戦争などの争いをやめること)(70代・男性)
- 将来的には原子力発電等を無くしてほしい。(70代・男性)
- 原子力は反対です。他に考えるべき。(70代・女性)
- 自治会等による講演会や勉強会が定期的に開催された方が良いと思う。(70代・男性)
- 原子力となると、どうしても専門家の意見が大切となる。専門家の意見に対して我々自身としてどう向き合うかが大切である。もう少し政府及び電力事業者の完全な意見や対応策を根拠を持った意見を合わせてほしい。(70代・男性)
- ドイツを見習うべき。原子力発電を止めるためには、生活の不便さはやむを得ない。(70 代・男性)
- 過去の事件になりつつあるので継続して発信することが大事だと思う(福島の原発事故)(70 代・男性)
- この辺は(住んでいる地域)安全なので原子力と聞かれてもあまり分からないです。(70代・男性)
- 安全確保したうえでの原子力発電の再稼動はいいのでは。(70代・男性)
- 原子力は基本的に安心、安全でないと考える、今まで国が安心、安全を国民にPRしてきたが福島で裏切られた。原子力に関わる情報源は専門化等による発言、ニュース等である。(70代・男性)
- 現代社会に於いて、原子カエネルギーは不可欠なものと思われますが、自然災害の発生等を考えるとリスクが高く、不安であり、 大変な複雑な気持ちです。"脱原子力の社会"に向け、努力しましょう!(70代・男性)
- 何もいえませんが、昔のようにあまり電気を使わない生活に皆が気づいて生活していけばよいと思います。豊かなくらしって何かしらと考えます。(70 代・女性)
- エネルギーの取得はそれぞれの方式を合理的に組合せ、それぞれの状況を考慮して考えること。(70 代・女性)
- 原子力無しの生活は考えられない。無い方がよいがあらゆる物が高くなるのは生活して行くのに不安。安心、安全と、物価、相反

するように思う。もし両立できれば?不可能なのか。(70代・男性)

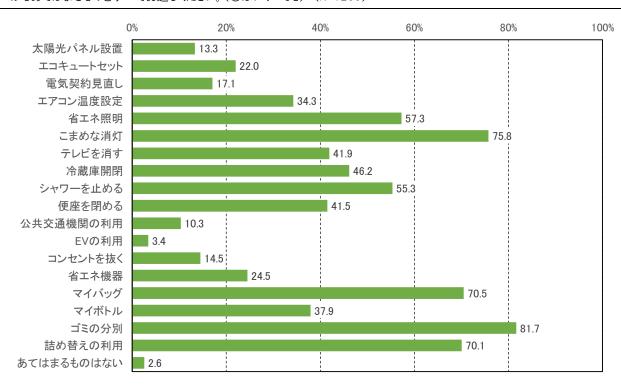
• 政府や政治家の発言は、真実かどうかわからないので、専門家が直接意見を言うのを聞きたい。(70代・女性)

X章 (参考)生活意識や行動

#### ●環境意識

● 環境への意識について、取り組んでいるものは、「ゴミの分別」81.7%、「こまめな消灯」75.8%、「マイバッグ」70.5%、「詰め替えの利用」70.1%など。一方、もっとも低いのは、「EV の利用」3.4%。選択個数によって、回答者を 4 分割(環境意識が高い・やや高い・やや低い・低い)しているが、環境意識が「やや低い」層でも、ゴミの分別の取り組みは 8 割を超えている。(環境意識が「低い」層では 5 割を切る。)

問1 日頃、あなたが生活の中で「エネルギー・環境」に対して意識していること、取り組んでいることについてお伺いします。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも) (N=1200)



百日	祖太西區立
項目	調査票原文
太陽光パネル設置	自宅に太陽光パネル(太陽光発電)を設置している
エコキュートセット	自宅にエコキュート(ヒートポンプ式の家庭用給湯システム)を設置している
電気契約見直し	全面的に電力自由化となった 2016 年4月以降、自宅の電気の契約を見直した/見直しを検討している
エアコン温度設定	暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定をしている
省エネ照明	照明は、LEDなどの省エネ型を使用するようにしている
こまめな消灯	人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がけている
テレビを消す	テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている
冷蔵庫開閉	冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている
シャワーを止める	シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている
便座を閉める	温水洗浄便座は、使わない時はふたを閉めるようにしている
公共交通機関の利用	外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている
EV の利用	EV(電気自動車)を利用している/購入を検討している
コンセントを抜く	電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている
省エネ機器	電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのものを選んでいる
マイバッグ	買い物をする際、マイバッグ(エコバッグ)を利用するようにしている
マイボトル	マイボトル(水筒)を持ち歩き、ペットボトルの購入を減らし、プラスチックの利用を減らしている
ゴミの分別	ゴミは、市区町村のルールに従って分別している(ビン・カン・ペットボトル等)
詰め替えの利用	調味料や洗剤、シャンプー・リンスなどは、中身の詰め替えができるものを選んでいる
あてはまるものはない	あてはまるものはない

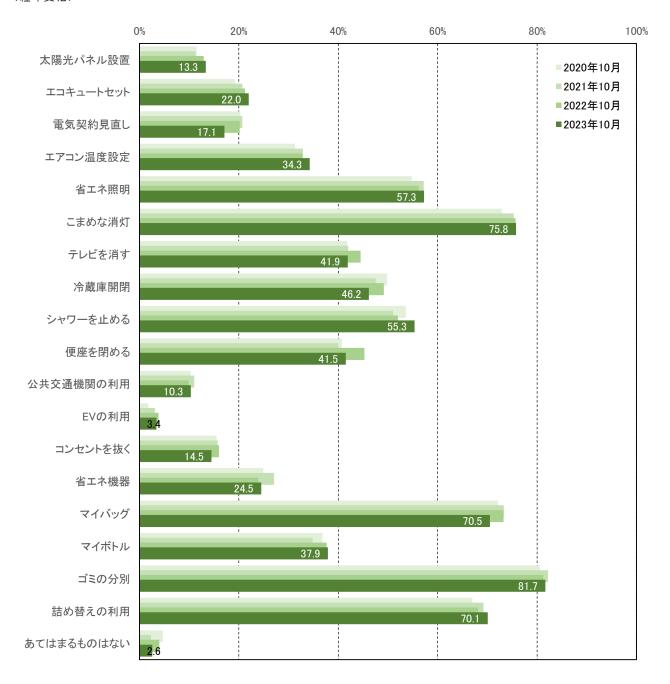
		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原-	子力利用	ー 用への創	 货度
	全体	男性	女性	24 歳 以下	25~ 44 歳	45~ 64 歳	65 歳以上	多	中	少	無	増加維持	徐々に 廃止	即時廃止	わから ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
太陽光パネル設置	13.3	13.3	13.4	14.5	16.0	12.9	10.4	17.2	11.7	14.0	12.5	13.5	13.8	11.3	13.0
エコキュートセット	22.0	21.7	22.3	13.8	20.6	25.7	22.8	26.1	25.8	20.5	17.8	24.5	23.6	20.8	18.6
電気契約見直し	17.1	15.0	19.2	4.4	13.2	22.5	20.5	23.9	24.6	14.2	9.3	13.5	20.7	22.6	13.3
エアコン温度設定	34.3	30.3	38.2	30.2	31.0	34.3	39.9	41.0	38.4	33.3	27.4	31.9	39.4	37.7	27.7
省エネ照明	57.3	55.3	59.2	34.6	54.0	65.5	61.4	66.4	67.4	56.5	41.6	52.4	65.0	75.5	49.4
こまめな消灯	75.8	72.3	79.2	60.4	73.3	78.9	82.2	81.3	80.9	75.0	68.0		82.1	79.2	70.9
テレビを消す	41.9	35.8	47.9	35.8	42.3	37.9	50.3	43.3	49.6	41.0	33.5	41.5	43.7	50.9	39.0
冷蔵庫開閉	46.2	40.2	52.1	42.1	43.6	45.1	52.7	47.8	51.0	46.4	39.1	48.0	45.3	67.9	42.9
シャワーを止める	55.3	48.9	61.7	45.9	49.7	59.2	61.1	61.9	59.5	53.8	49.5	54.1	58.5	60.4	53.1
便座を閉める	41.5	33.4	49.4	25.2	35.3	47.2	49.0	49.3	46.6	40.3	33.5	34.1	48.0	50.9	36.7
公共交通機関の利用	10.3	7.4	13.2	6.3	8.9	8.4	16.8	15.7	13.8	6.8	9.3	9.2	13.0	18.9	6.5
EV の利用	3.4	4.0	2.8	1.9	1.5	5.0	4.0	4.5	5.3	1.8	3.2	3.1	3.9	1.9	3.4
コンセントを抜く	14.5	10.8	18.2	6.9	13.5	14.9	19.1	14.9	17.3	13.7	12.1	12.7	16.3	18.9	13.3
省エネ機器	24.5	22.0	26.9	5.0	12.3	30.9	39.3	40.3	34.6	19.8	12.1	18.3	31.9	41.5	16.9
マイバッグ	70.5	59.2	81.7	46.5	68.1	74.1	80.9	69.4	74.5	70.7	65.8	63.8	75.2	79.2	69.5
マイボトル	37.9	26.4	49.3	28.3	36.5	40.0	41.6	37.3	38.4	41.2	32.4	33.2	42.3	49.1	34.7
ゴミの分別	81.7	78.5	84.8	53.5	77.9	88.0	91.9	87.3	89.4	78.6	74.4	77.7	88.4	86.8	76.6
詰め替えの利用	70.1	60.2	79.8	45.3	68.1	76.5	76.5	70.9	73.3	69.8	66.2	64.2	75.8	64.2	68.6
あてはまるものはない	2.6	3.4	1.8	10.1	2.8	0.7	1.0	1.5	0.9	2.5	5.3	3.9	1.4	3.8	2.3

○回答の分布(選択肢と選択個数のクロス集計) ■30~50% ■50~80% ■80~100%

								, i	選択個数	<del></del>						
	全体	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14-18
			環:	境意識	低		環境	意識や	や低	環境	意識や	や高		環境意	識高	
全体(N)	1200	31	39	56	84	77	89	132	139	111	117	95	80	73	51	26
太陽光パネル設置	13.3	0.0	0.0	3.6	7.1	9.1	12.4	9.8	11.5	14.4	17.1	13.7	23.8	26.0	25.5	19.2
エコキュートセット	22.0	0.0	5.1	3.6	7.1	16.9	13.5	18.9	16.5	25.2	27.4	25.3	35.0	41.1	47.1	57.7
電気契約見直し	17.1	0.0	0.0	8.9	2.4	2.6	11.2	9.1	12.2	16.2	19.7	27.4	33.8	38.4	35.3	65.4
エアコン温度設定	34.3	0.0	10.3	12.5	13.1	20.8	22.5	26.5	33.1	23.4	43.6	55.8	48.8	65.8	68.6	76.9
省エネ照明	57.3	0.0	17.9	21.4	22.6	37.7	43.8	48.5	56.8	59.5	75.2	77.9	85.0	91.8	98.0	96.2
こまめな消灯	75.8	0.0	12.8	28.6	53.6	54.5	58.4	78.8	86.3	88.3	92.3	97.9	97.5	98.6	98.0	100.0
テレビを消す	41.9	0.0	0.0	10.7	9.5	18.2	14.6	34.1	38.8	45.0	54.7	64.2	72.5	83.6	84.3	100.0
冷蔵庫開閉	46.2	0.0	5.1	12.5	19.0	15.6	20.2	29.5	45.3	53.2	65.0	68.4	78.8	80.8	96.1	100.0
シャワーを止める	55.3	0.0	7.7	8.9	16.7	27.3	37.1	45.5	52.5	69.4	75.2	73.7	90.0	97.3	100.0	100.0
便座を閉める	41.5	0.0	0.0	3.6	7.1	13.0	21.3	25.8	33.8	46.8	51.3	68.4	83.8	87.7	94.1	92.3
公共交通機関の利用	10.3	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	3.4	3.8	5.0	13.5	8.5	16.8	15.0	26.0	29.4	76.9
EV の利用	3.4	0.0	0.0	0.0	1.2	1.3	1.1	3.8	3.6	3.6	3.4	5.3	3.8	4.1	9.8	15.4
コンセントを抜く	14.5	0.0	2.6	1.8	1.2	2.6	2.2	9.1	7.9	17.1	12.0	16.8	26.3	37.0	54.9	73.1
省エネ機器	24.5	0.0	0.0	1.8	1.2	6.5	5.6	13.6	12.9	18.9	32.5	42.1	55.0	54.8	74.5	96.2
マイバッグ	70.5	0.0	2.6	28.6	35.7	41.6	60.7	59.8	82.7	85.6	90.6	97.9	96.3	97.3	100.0	100.0
マイボトル	37.9	0.0	2.6	8.9	10.7	20.8	20.2	25.8	33.1	42.3	45.3	53.7	61.3	78.1	88.2	92.3
ゴミの分別	81.7	0.0	25.6	39.3	64.3	64.9	82.0	85.6	89.2	96.4	93.2	97.9	98.8	97.3	98.0	96.2
詰め替えの利用	70.1	0.0	7.7	5.4	25.0	46.8	69.7	72.0	78.4	81.1	93.2	96.8	95.0	94.5	98.0	100.0
あてはまるものはない	2.6	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

列内での百分率(%)

#### <経年変化>



## ○環境意識の程度

		性	性別		年代				原子力情報保有量				原子力利用への態度			
	全体	田林	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	H-	小	<b>4</b> пт.	増加	徐々に	即時	わから	
		男性	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	4	グ	無	維持	廃止	廃止	ない	
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354	
環境意識高い	19.2	13.8	24.5	8.2	11.0	23.5	27.9	30.6	24.3	18.5	8.5	13.1	25.2	32.1	13.0	
環境意識やや高い	26.9	21.3	32.4	15.7	29.4	26.6	30.5	26.9	32.6	23.9	24.9	28.8	28.3	28.3	25.4	
環境意識やや低い	30.0	32.4	27.6	27.7	33.1	30.7	26.8	22.4	27.0	31.5	34.9	29.7	29.7	20.8	32.8	
環境意識低い	23.9	32.4	15.5	48.4	26.4	19.2	14.8	20.1	16.1	26.1	31.7	28.4	16.7	18.9	28.8	

(%)

# ○原子カイメージ×環境意識

	全体		環境	意識	
	主体	高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	230	323	360	287
明るい	1.7	0.4	1.5	1.7	2.8
よい	1.5	1.3	2.5	8.0	1.4
おもしろい	0.8	0.9	0.0	1.1	1.4
親しみやすい	0.2	0.0	0.0	0.0	0.7
単 純	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
安 全	2.3	1.7	2.2	2.8	2.1
信頼できる	1.4	1.3	1.9	1.7	0.7
安 心	0.6	0.4	0.3	8.0	0.7
必 要	28.1	30.9	29.4	29.2	23.0
役に立つ	25.8	28.7	28.5	26.9	19.2
わかりやすい	0.3	0.0	0.0	0.3	0.7
気にならない	5.2	3.9	2.5	5.6	8.7
暗い	6.6	7.4	7.4	6.9	4.5
悪い	7.8	9.6	9.3	6.7	6.3
つまらない	0.3	0.0	0.3	0.0	0.7
親しみにくい	5.1	6.1	5.6	5.0	3.8
複雑	36.2	46.1	39.6	35.3	25.4
危 険	54.1	55.7	61.0	55.6	43.2
信頼できない	11.1	17.4	12.1	7.2	9.8
不 安	43.5	55.7	49.8	42.2	28.2
不必要	3.4	7.4	2.8	1.9	2.8
役に立たない	0.3	0.9	0.0	0.0	0.7
わかりにくい	17.4	18.3	18.6	18.1	14.6
気になる	15.1	23.9	16.4	13.1	9.1
その他	1.3	1.3	0.9	1.4	1.4
あてはまるものはない	3.0	1.7	1.9	2.2	6.3

(%)

# ○関心×環境意識

	^ / <del>+</del>		環境	意識	
	全体	高い	やや高い	やや低い	低い
全体	1200	230	323	360	287
化石資源の消費	17.1	23.0	17.6	14.7	14.6
二酸化炭素の排出	26.4	42.2	32.2	23.3	11.1
地球温暖化	50.2	73.0	55.7	46.7	30.0
カーボンニュートラル	14.5	23.5	17.0	11.4	8.4
GX	2.9	8.3	1.5	1.7	1.7
世界エネルギー事情	19.9	29.1	22.0	18.9	11.5
日本エネルギー事情	35.8	50.4	39.9	32.2	23.7
災害大規模停電	19.4	27.8	26.6	15.6	9.4
電力不足	34.6	46.5	40.6	33.1	20.2
電気料金	45.0	53.0	52.6	45.6	29.3
太陽光発電開発状況	15.0	28.3	15.8	11.9	7.3
風力発電開発状況	11.9	24.8	12.4	8.9	4.9
バイオマス発電開発状況	8.5	17.0	7.7	6.1	5.6
蓄電池	13.9	25.2	14.9	9.2	9.8
電気自動車	20.8	25.7	23.5	21.1	13.6
省エネルギー	16.3	26.5	18.0	13.9	9.1
発電コスト比較	6.5	12.2	6.8	4.7	3.8
発電の長所や短所	8.8	17.0	10.5	6.7	3.1
放射線の人体影響	32.4	44.8	43.0	28.9	15.0
放射線の工・農業利用	5.1	8.3	5.3	4.7	2.8
放射線の医療利用	20.4	28.7	25.7	19.4	9.1
原発の再稼働	22.1	32.6	24.1	18.3	16.0
原子力発電の安全性	38.2	53.9	46.4	33.6	22.0
原子力施設のリスク	31.9	53.0	39.0	24.7	16.0
原発の防災体制	14.5	25.2	18.3	9.7	7.7
原発の廃炉	18.5	35.2	18.9	15.0	9.1
使用済燃料の貯蔵	16.5	31.7	17.6	13.1	7.3
使用済燃料の再処理	17.5	31.3	22.3	12.5	7.3
プルサーマル等	6.3	11.3	6.2	4.4	4.9
HLW 処分	19.4	33.0	23.5	15.6	8.7
新型炉研究開発	5.0	8.3	5.3	3.1	4.5
核融合	8.8	10.9	9.9	7.5	7.7
福島原発の状況	21.3	37.0	26.3	18.6	6.6
福島原発処理水処分	22.3	35.7	28.8	19.4	7.7
福島の帰還状況	9.4	18.3	12.4	6.1	3.1
核セキュリティ等	8.9	17.4	9.9	5.6	5.2
原発へのテロ行為等	18.1	33.9	21.7	13.9	6.6
その他	0.4	0.0	0.0	0.8	0.7
特にない	12.1	2.2	6.8	13.1	24.7

## ○エネルギー源選択×環境意識

	^ <i>t</i>		環境	意識	
	全体	高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	230	323	360	287
石炭火力発電	6.6	4.8	5.6	6.1	9.8
石油火力発電	6.9	6.1	4.3	6.7	10.8
天然ガス火力発電	16.3	23.9	14.2	14.7	14.3
原子力発電	24.0	22.2	25.4	23.3	24.7
水力発電	54.0	68.7	59.8	49.7	41.1
地熱発電	40.3	55.7	44.0	35.0	30.7
風力発電	62.3	75.7	66.3	58.6	51.6
太陽光発電	73.6	86.1	78.9	68.3	64.1
廃棄物発電	23.1	32.2	24.1	20.3	18.1
バイオマス発電	30.9	44.3	32.2	30.0	19.9
その他	1.9	1.7	0.6	2.5	2.8
あてはまるものはない	6.2	2.2	4.3	6.1	11.5

# ○再稼働×環境意識

	<b>∧</b> /±		環境	意識	
	全体	高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	230	323	360	287
国民理解あり	5.1	4.8	4.0	6.4	4.9
国民理解なし	46.9	60.4	54.8	43.3	31.7
国等が決める	9.7	10.9	10.2	8.9	9.1
自分らが決める	15.0	21.7	14.9	14.7	10.1
安定供給のため必要	35.3	35.2	41.8	34.2	29.6
電力十分なので不要	10.7	19.1	10.5	9.2	5.9
温暖化のため必要	20.5	21.3	23.2	20.8	16.4
温暖化だが不要	12.5	23.0	11.1	11.9	6.3
経済のため必要	19.9	20.0	20.4	22.2	16.4
経済影響なし不要	6.5	10.9	5.6	5.6	5.2
適合ならば認める	26.0	30.9	27.9	26.4	19.5
適合でも認めない	9.1	18.7	8.4	7.8	3.8
災害対策十分認める	10.4	11.3	9.3	10.6	10.8
災害対策不十分認めない	18.8	32.2	19.8	17.5	8.7
防災体制十分認める	6.7	7.4	5.9	7.5	5.9
防災体制不十分認めない	16.3	28.7	17.6	13.1	8.7
大事故起こらない	3.8	4.8	2.2	4.2	4.5
大事故の不安	20.9	33.0	24.1	17.5	11.8
廃棄物見通しなくても認める	4.3	5.2	4.0	3.6	4.5
廃棄物見通しなく認めない	27.3	40.4	32.5	22.8	16.4
福一廃炉完了しなくても認める	6.2	4.3	5.9	7.8	5.9
福一廃炉完了しなく認めない	22.3	36.5	26.0	18.1	11.8
再稼働進めた方がよい	17.6	15.7	20.7	18.1	15.0
再稼働進めない方がよい	21.4	38.7	22.6	17.2	11.5
その他	1.1	1.7	1.9	0.6	0.3
わからない	24.0	11.3	18.0	26.7	37.6
無回答	0.8	0.9	0.6	0.8	0.7

## ○原子力利用×環境意識

	Λ.t		環境	意識	
	全体	高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	230	323	360	287
増加	5.7	5.7	5.3	5.0	7.0
維持	13.4	7.4	15.2	13.9	15.7
徐々に廃止	42.3	55.7	44.6	41.9	29.6
即時廃止	4.4	7.4	4.6	3.1	3.5
その他	1.3	2.2	0.9	0.8	1.4
わからない	29.5	20.0	27.9	32.2	35.5
あてはまるものはない	3.4	1.7	1.5	3.1	7.3

(%)

# ○高レベル放射性廃棄物の意見×環境意識

	<b>∧</b> /±		環境	意識	
	全体	高い	やや高い	やや低い	低い
全体(N)	1200	230	323	360	287
今世代で処分	38.3	54.8	42.1	36.9	22.6
今世代で処分考えない	5.3	4.8	4.6	6.1	5.2
地中深く処分賛成	23.1	33.9	25.1	20.6	15.3
地中深く処分反対	10.8	14.3	9.6	12.5	7.0
マップに関心あり	17.6	32.2	18.9	16.1	6.3
マップに関心なし	9.3	8.7	10.8	8.9	8.7
安全確保可能	13.8	19.1	13.3	14.2	9.4
安全確保不可能	18.2	28.7	19.2	16.7	10.5
大事故心配	42.5	65.7	46.1	41.7	20.9
大事故起きないだろう	4.3	3.5	4.3	4.4	4.9
処分場早急に決定	22.6	30.9	25.7	20.3	15.3
処分場急ぐ必要なし	8.0	11.7	9.0	7.2	4.9
処分場しばらく決まらない	49.3	66.1	54.8	48.1	31.0
処分場速やかに決まる	0.3	0.0	0.6	0.0	0.3
雇用・経済恩恵大きい	21.9	32.6	24.1	21.4	11.5
雇用・経済恩恵大きくない	7.0	8.3	7.1	6.9	5.9
近隣への計画反対	40.9	59.1	45.2	40.8	21.6
近隣への計画反対しない	9.5	9.1	10.2	9.7	8.7
原発廃止を決めてから	6.9	10.0	6.5	7.2	4.5
原発利用廃止に関わらず	35.7	53.0	44.0	31.1	18.1
その他	0.7	1.3	0.6	0.8	0.0
わからない	27.0	12.2	21.1	27.8	44.6
無回答	0.7	0.4	0.3	0.6	1.4

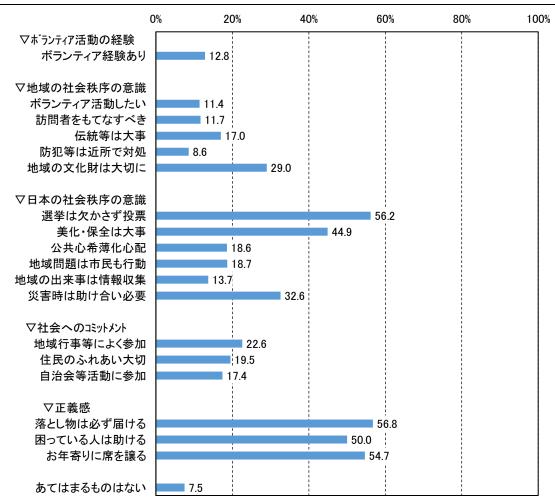
(%)

(%)

(%)

※ 各項目の正確な表現については、各調査結果の該当個所を参照のこと。

問2 ふだんの生活意識や行動について、あなたご自身のお考えについてお伺いします。次の中からあなたの考えや行動に近いものをすべてお選びください。(○はいくつでも)(N=1200)



	细本面压力
項目	調査票原文
ボランティア経験あり	現在、ボランティア活動をしている。もしくは、近年に活動したことがある
ボランティア活動したい	ボランティア活動の経験はないが、機会があれば、ぜひしたいと思っている
訪問者をもてなすべき	市民はだれも、外からの訪問者や観光客には気配りし、もてなすべきだ
伝統等は大事	地域の伝統や文化は大事であり、継承していくように努めている
防犯等は近所で対処	地域の防犯や環境問題など、ご近所と協力し合って具体的に対処している
地域の文化財は大切に	地域の寺・神社などの文化財は心のよりどころとして大切にすべきだ
選挙は欠かさず投票	選挙はできるだけ欠かさず投票したいと思っている※1
美化・保全は大事	街の美化や美観の保全は大事だと考えている
公共心希薄化心配	児童や若者の公共心の希薄化が気がかりだ
地域問題は市民も行動	地域の問題や課題を行政まかせにしないで、市民も一緒に考え行動すべきだ
地域の出来事は情報収集	地域の出来事には常に注意して、さまざまな情報を見聞きするようにしている
災害時は助け合い必要	災害時には市民の助け合いが必要であり、ふだんから準備・訓練しておくべきだ
地域行事等によく参加	地域の行事・イベント、地域の祭りなどには、よく参加するほうだ
住民のふれあい大切	地域(コミュニティ)における住民同士のふれあいを大切にしている
自治会等活動に参加	自治会・町内会、PTA などの活動には進んで参加している
落とし物は必ず届ける	落とし物を拾ったら必ず届ける
困っている人は助ける	困っている人がいたら、声を掛けて助ける
お年寄りに席を譲る	公共交通機関でお年寄りに席を譲る
あてはまるものはない	あてはまるものはない

		性	別		年	代		原	子力情	報保有	量	原于	产力利用	用への怠	態度
	全体	男性	女性	24 歳	25~	45~	65 歳	多	中	少	無	増加	徐々に	即時	わから
		为性	女性	以下	44 歳	64 歳	以上	多	4	<b>Y</b>	<del></del>	維持	廃止	廃止	ない
全体(N)	1200	595	605	159	326	417	298	134	341	444	281	229	508	53	354
ボランティア経験あり	12.8	12.4	13.2	17.0	7.1	12.0	18.1	20.1	14.4	12.4	8.2	12.7	16.3	15.1	7.9
ボランティア活動したい	11.4	8.6	14.2	12.6	10.4	11.0	12.4	12.7	12.9	11.3	9.3	10.9	13.8	15.1	8.2
地域行事等によく参加	22.6	20.2	25.0	16.4	23.6	21.3	26.5	27.6	24.9	20.5	20.6	17.5	26.4	30.2	19.8
選挙は欠かさず投票	56.2	56.0	56.4	27.0	43.9	62.4	76.5	66.4	71.6	54.1	35.9	59.8	66.1	71.7	39.8
住民のふれあい大切	19.5	18.8	20.2	7.5	11.7	21.1	32.2	26.9	22.9	18.7	13.2	17.5	23.4	26.4	15.3
自治会等活動に参加	17.4	16.0	18.8	2.5	10.7	19.7	29.5	26.1	18.5	15.8	14.6	13.1	19.7	24.5	17.2
美化・保全は大事	44.9	42.9	46.9	28.9	32.5	48.0	62.8	64.9	55.1	42.8	26.3	43.2	55.3	56.6	32.8
訪問者をもてなすべき	11.7	11.4	11.9	7.5	10.4	10.6	16.8	19.4	14.7	10.1	6.8	8.7	14.0	17.0	9.9
伝統等は大事	17.0	18.0	16.0	11.3	12.9	19.2	21.5	30.6	22.6	15.1	6.8	20.5	19.5	28.3	10.5
防犯等は近所で対処	8.6	8.7	8.4	1.3	4.3	8.9	16.8	17.9	10.0	7.4	4.3	9.2	11.0	9.4	5.1
公共心希薄化心配	18.6	19.0	18.2	8.8	14.7	18.5	28.2	32.1	20.5	16.9	12.5	17.9	22.2	26.4	12.1
地域問題は市民も行動	18.7	18.0	19.3	5.7	16.0	19.2	27.9	31.3	24.0	17.1	8.5	17.0	23.4	39.6	10.2
地域の出来事は情報収集	13.7	13.3	14.0	1.9	9.8	12.9	25.2	27.6	19.6	9.9	5.7	11.4	16.3	24.5	9.6
災害時は助け合い必要	32.6	31.3	33.9	18.2	25.8	33.1	47.0	44.8	41.6	31.8	17.1	28.8	40.9	56.6	20.6
地域の文化財は大切に	29.0	28.7	29.3	18.2	22.1	32.4	37.6	38.1	37.0	27.5	17.4	27.1	34.3	43.4	20.6
落とし物は必ず届ける	56.8	52.3	61.2	45.9	52.1	55.4	69.5	70.9	63.3	54.5	45.6	54.1	60.0	71.7	51.7
困っている人は助ける	50.0	43.2	56.7	45.9	42.6	52.8	56.4	62.7	54.5	44.8	46.6	46.3	53.5	71.7	43.8
お年寄りに席を譲る	54.7	50.1	59.2	50.3	54.3	60.7	49.0	59.7	60.7	51.8	49.5	53.7	56.5	54.7	54.0
あてはまるものはない	7.5	8.6	6.4	11.3	12.0	5.8	3.0	3.0	2.3	8.3	14.6	8.7	3.5	7.5	11.3

#### <経年変化概要>

